しんきん法人インターネットバンキング (操作マニュアル)

館山信用金庫

目 次

ご利用	アなた	~~
	にめた	つし

第1編	本サービス画面仕様 1-1
1章	メイン画面1-1
2章	エラーメッセージ画面1-14
3章	ユニバーサルツール1-15
第2編	企業向けWEBサービス 2-1
1章	メニューと利用権限2-1
2章	利用権限の変更2-3
第3編	認証処理 3-1
1章	認証処理フロー3-1
2章	ログイン 3-2
3章	初回ログイン3-5
4章	ログアウト3-8
5章	利用開始番号発行3-9
6章	利用開始登録3-10
第4編	業務処理4-1
1章	残高照会4-1
2章	入出金明細照会4-5
3章	取引状況照会4-24
4章	総合振込/給与・賞与振込 4-55
5章	都度振込4-80
6章	口座振替4-105
7章	WEB承認 4-123
8章	外部ファイル登録 4-138
9章	振込手数料照会4-150
10章	口座振替手数料照会4-153
11章	先方負担手数料設定4-156
12章	企業情報照会・変更 4-159
13章	振込契約情報照会・変更4-170
14章	口座振替契約情報照会4-185
15章	利用開始登録4-188
16章	振込先明細登録4-191
17章	口座振替明細登録4-217
18章	I Dメンテナンス 4-242
19章	I Dロック解除 4-258
20辛	カ1.2.7.6.1 第四

21章	利用履歴照会	4-27
22章	法人 I B-W取引停止	4-276
23章	ワンタイムパスワード認証情報管理	4-280
24章	収納業務(マルチペイメント)	4-29
25章	収納業務(マルチペイメント)情報リンク方式ログイン	4-308
26章	ディレード帳票照会	4-310
お問い合わ	せ先	

はじめに

この度は、しんきん法人インターネットバンキングサービス(以下、「本サービス」といいます。)をご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

本サービスのご利用に際しましては、本マニュアルに記載されている操作方法、注意事項をよくお読みいただき、正しい操作によってご利用されるようお願いいたします。

なお、本マニュアルで使用する画面は、色、ボタンの形状、各種メニュークリック時のリスト出力の形状などが実際の画面表示と異なる場合がありますので、ご了承ください。

ご利用にあたって

○特徴

本サービスは、インターネットを利用してお客様のパソコンから総合振込、給与・賞与振込、都度振込、口座振替等の法人向け取引を行っていただくことができるインターネットバンキングサービスです。

○利用条件

本サービスをご利用する条件は次のとおりとなります。

・推奨環境とパソコンの設定については、次のURLを参照ください。

No	区分	URL
1	ID・パスワード方式 (ワンタイムパスワード利用あり)	http://www.shinkin.co.jp/info/houjin_k/kankyo_02.html
2	ID・パスワード方式 (ワンタイムパスワード利用なし)	http://www.shinkin.co.jp/info/houjin_k/kankyo.html

• 通信環境

インターネットに接続できる通信環境があれば回線の種類に制限はありませんが、通信環境により画面表示に時間がかかる場合がありますので、ISDN、ADSL、光ファイバー回線でのご利用を推奨いたします。

・Eメールアドレス

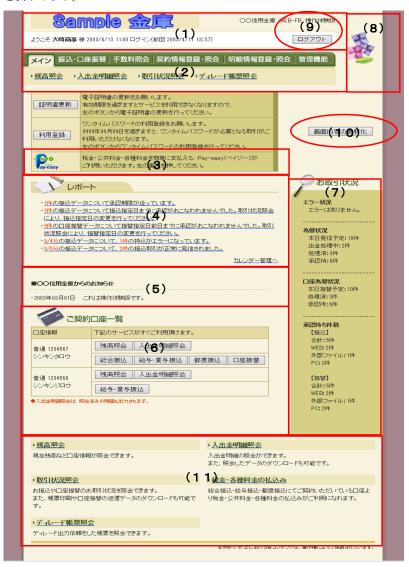
完了通知や以上通知等の重要な連絡をEメールにて通知するため、Eメールアドレスをご用意ください。

・各種帳票印刷や画面のハードコピーを利用するためにプリンターが必要になります

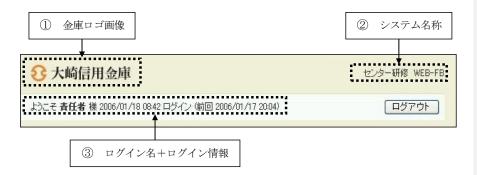
第1編 本サービス画面仕様

1章 メイン画面

メイン画面とは、本システムへログイン後、最初に表示されます企業側の画面とします。 メイン画面では、各サービスメニューのほか、シュートカットメニューや為替発信状況等 を表示します。



(1) ヘッダー



- ① 金庫ロゴ画像
- ② システム名称 『しんきん法人インターネットバンキング WEB-FB』を表示します。
- ③ ログイン名・ログイン情報 ログインしているユーザ名称、ログイン日時、前回ログイン日時を表示します。

(2) メニュー情報

グローバルメニュー

メイン 振込・口座振替 | 手数料照会 | 契約情報登録・照会 | 明細情報登録・照会 | 管理機能

・残高照会 ・入出金明細照会 ・取引状況照会 ・ディレード帳票照会

サブメニュー

① グローバルメニュー

ログインした企業ユーザが、取扱いできる企業向けサービスメニューを表示します。 なお、グローバルメニューは、企業パターンにより次のとおり。

企業パターン	表示されますグローバルメニュー
1 • 2 • 5	「メイン」「 <u>振込</u> 」「手数料照会」「契約情報登録・照会」「明細
1 . 2 . 3	情報登録・照会」「管理機能」を表示します。
3 • 6	「メイン」「 <u>振込・口座振替</u> 」「手数料照会」「契約情報登録・照
3.0	会」「明細情報登録・照会」「管理機能」を表示します。

a. 企業パターン1・2・5の場合

メイン振込 手数料照会 | 契約情報登録・照会 | 明細情報登録・照会 | 管理機能

b. 企業パターン3・6の場合

メイン 振込・口座振替 手数料照会 契約情報登録・照会 明細情報登録・照会 管理機能

② サブメニュー

グローバルメニューに分類されているサービスを表示します。

なお、サブメニューは、ログインした企業ユーザの利用権限により利用可能なサービスメニューのみ表示します。

企業ユーザのユーザ I D別の利用権限は、「 $\hat{\mathbf{g}}$ 2編1章 メニューと利用権限」を参照。

(3) マルチペイメントサービスリンクボタン

本サービスでのマルチペイメント (税金・各種料金の払込み) へのリンクを表示します。 <画面表示イメージ>



税金・公共料金・各種料金を簡単に支払える、Pay-easy(ペイジー)がご利用いただけます。左の画像を押してください。

(4) レポート

エラーメッセージ等の通知情報を最大5件まで表示します。

また、企業ユーザがカレンダー管理機能にて設定したメモ情報等も表示します。 レポート表示は指定日の新しいものから表示し、いつくかのメッセージが同日付で存在 した場合、優先順位の高いものから表示します。

① メッセージ出力形式

◎表示文字数

1行あたり全角30文字までとし、それ以上の場合は複数行に分割して表示します。

◎表示色

日付や持込件数は赤色表示し、その他の文言は黒色で表示します。

② メッセージ表示内容

企業ユーザへ通知する内容を表示します。

なお、ハイパーリンク形式で表示されているメッセージは、そのメッセージに対応する取引を行います。権限が必要であるため、メッセージをクリックすることにより、そのメッセージに対応する取引画面へ遷移します。

企業パターン毎に表示されますメッセージは次のとおり。

a. 企業パターン1で表示されますメッセージ

優先 順位	通知メッセージ	通知条件	表示期間
1	MM/DD分の都度振込データについて、N件の持込がエラーになっています。	利用可能な会社コードの持込 データで、振込指定日当日の 為替発信終了時刻までに振込 処理が正常に完了しなかった 都度振込データが存在する場 合。	指定日当日為替発信終了時刻 〜5営業日後まで
2	MM/DDは都度基本料の 徴求予定日です。	徴求予定の都度基本料が存在 する場合。	基本料徴求日5営業日前〜当 日まで
3	MM/DDは都度手数料徴 求日です。	徴求予定の都度手数料が存在 する場合。	振込手数料徴求日5営業日 前~当日
4	MM/DD分の都度振込データについて、N件の振込取引が正常に発信されました。	利用可能な会社コードの持込 データで、正常に為替発信が 行われている都度振込データ が存在する場合。	為替発信日当日~5営業日
5	(カレンダー登録内容を表 示)	ログインしたユーザがカレン ダー管理機能で登録したデー タが存在する場合。	カレンダー当日
6	前回、ログインパスワードを 変更してからN日経過して います。YY年MM月DD日 までにログインパスワード の変更を行ってください。	パスワード強制変更機能を利 用している場合で、当日がア ラーム期間内に存在する場 合。	変更期間内(前回のログイン パスワード変更日〜変更期間 内)

b. 企業パターン2で表示されますメッセージ

優先順位	通知メッセージ	通知条件	表示期間
1	N件の振込データについて承 認期限が迫っています。	利用可能な会社コードの持込 データで、企業承認が必要な承 認待データが存在する場合。 (一時保存は含まない)	指定日5営業日前〜当日持 込規定時刻まで
2	MM/DD分の振込データに ついて、N件の持込がエラー になっています。	利用可能な会社コードの持込 データで、振込指定日当日の為 替発信終了時刻までに振込処 理が正常に完了しなかった振 込データが存在する場合。	指定日当日為替発信終了時 刻~5営業日後まで
3	MM/DD分の都度振込データについて、N件の持込がエラーになっています。	利用可能な会社コードの持込 データで、振込指定日当日の為 替発信終了時刻までに振込処 理が正常に完了しなかった都 度振込データが存在する場合。	指定日当日為替発信終了時 刻~5営業日後まで
4	N件の振込データについて振 込指定日までに承認が行われ ませんでした。取引状況照会 により、振込指定日の変更を 行ってください。	利用可能な会社コードの持込 データで、振込指定日までに承 認されなかった企業承認が必 要な持込データが存在する場 合。	振込指定日当日の持込規定 時刻後〜振込指定日の1ヶ 月後 (実暦日) の翌営業日ま で
5	MM/DDは振込基本料の徴 求予定日です。	徴求予定の振込基本料が存在 する場合。	基本料徴求日5営業日前~ 当日まで
6	MM/DDは振込手数料徴求 日です。	徴求予定の振込手数料が存在 する場合。	振込手数料徴求日 5 営業日 前~当日
7	MM/DDは都度基本料の徴 求予定日です。	徴求予定の都度基本料が存在 する場合。	基本料徴求日5営業日前~ 当日まで
8	MM/DDは都度手数料徴求 日です。	徴求予定の都度手数料が存在 する場合。	振込手数料徴求日 5 営業日 前~当日
9	MM/DD分の振込データに ついて、N件の振込取引が正 常に発信されました。	利用可能な会社コードの持込 データで、正常に為替発信が行 われている振込データが存在 する場合。	為替発信日当日~5営業日
1 0	MM/DD分の都度振込データについて、N件の振込取引が正常に発信されました。	利用可能な会社コードの持込 データで、正常に為替発信が行 われている都度振込データが 存在する場合。	為替発信日当日~5営業日
1 1	(カレンダー登録内容を表示)	ログインしたユーザがカレン ダー管理機能で登録したデー タが存在する場合。	カレンダー当日
1 2	前回、ログインパスワードを 変更してからN日経過してい ます。YY年MM月DD日ま でにログインパスワードの変 更を行ってください。	パスワード強制変更機能を利 用している場合で、当日がアラ ーム期間内に存在する場合。	変更期間内(前回のログインパスワード変更日〜変更期間内)

c. 企業パターン3で表示されますメッセージ

(1/2)

優先順位	通知メッセージ	通知条件	表示期間
		利用可能な会社コードの持込	
1	N件の振込データについて承	データで、企業承認が必要な承	指定日5営業日前~当日持
	認期限が迫っています。	認待データが存在する場合。	込規定時刻まで
		(一時保存は含まない) 利用可能な会社コードの持込	
	N件の口座振替データについ	データで、企業承認が必要な承	指定日5営業日前~1営業
2	て承認期限が迫っています。	認待データが存在する場合。	日前の持込規定時刻まで
		(一時保存は含まない)	
		利用可能な会社コードの持込	
	MM/DD分の振込データに	データで、振込指定日当日の為	指定日当日為替発信終了時
3	ついて、N件の持込がエラー になっています。	替発信終了時刻までに振込処 理が正常に完了しなかった振	刻~5営業日後まで
	になっています。	込データが存在する場合。	
		利用可能な会社コードの持込	
	MM/DD分の都度振込デー	データで、振込指定日当日の為	指定日当日為替発信終了時
4	タについて、N件の持込がエ	替発信終了時刻までに振込処	初たロヨロ為督先信於 時 刻~5営業日後まで
	ラーになっています。	理が正常に完了しなかった都	列 6日来日区よく
		度振込データが存在する場合。 利用可能な会社コードの持込	
		利用り配な芸社コートの行込 データで、振替指定日前営業日	
	MM/DD分の口座振替デー	のロギング登録終了時刻まで	指定日前日ロギング登録終
5	タについて、N件の持込がエ ラーになっています。	にロギング登録処理が正常に	了時刻~5営業日後まで
		完了しなかった口座振替デー	
		タが存在する場合。	
	MM/DD分の口座振替持込	利用可能な会社コードの持込	☆ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
6	について、N件の返還データ	データで、口座振替処理が完了 し、結果返還が可能な口座振替	発信当日(自振結果更新後) ~5営業日後まで
	が存在します。	データが存在する場合。	- 3 百米日仮よく
	N件の振込データについて振	利用可能な会社コードの持込	作は花台ロルロの体は相合
	込指定日までに承認が行われ	データで、振込指定日までに承	振込指定日当日の持込規定 時刻後〜振込指定日の1ヶ
7	ませんでした。取引状況照会	認されなかった企業承認が必	月後 (実暦日) の翌営業日ま
	により、振込指定日の変更を	要な持込データが存在する場	で
	行ってください。 N件の口座振替データについ	合。 利用可能な会社コードの持込	
	て振替定日までに承認が行わ	データで、振替指定日までに承	振替指定日前日の持込規定
8	れませんでした。取引状況照	認されなかった企業承認が必	時刻後~振替指定日の1ヶ
	会により、振替指定日の変更	要な持込データが存在する場	月後 (実暦日) の翌営業日まで
	を行ってください。	合。	
9	MM/DDは振込基本料の徴 求予定日です。	徴求予定の振込基本料が存在 する場合。	基本料徴求日5営業日前~ 当日まで
1.0	MM/DDは振込手数料徴求	徴求予定の振込手数料が存在	振込手数料徴求日 5 営業日
1 0	日です。	する場合。	前~当日
1 1	MM/DDは都度基本料の徴	徴求予定の都度基本料が存在	基本料徵求日 5 営業日前~
	求予定日です。	する場合。	当日まで
1 2	MM/DDは都度手数料徴求	徴求予定の都度手数料が存在	振込手数料徴求日5営業日 前~当日
	日です。 MM/DDは口座振替基本料	する場合。 徴求予定の口座振替基本料が	削~ヨロ 基本料徴求日 5 営業日前~
1 3	の徴求予定日です。	存在する場合。	当日まで
L			

(2/2)

(2/2)			
優先順位	通知メッセージ	通知条件	表示期間
1 4	MM/DDは口座振替手数料 徴求日です。	徴求予定の口座振替手数料が 存在する場合。	振替手数料徵求日 5 営業日 前~当日
1 5	MM/DD分の振込データに ついて、N件の振込取引が正 常に発信されました。	利用可能な会社コードの持込 データで、正常に為替発信が行 われている振込データが存在 する場合。	為替発信日当日~5営業日
1 6	MM/DD分の都度振込データについて、N件の振込取引が正常に発信されました。	利用可能な会社コードの持込 データで、正常に為替発信が行 われている都度振込データが 存在する場合。	為替発信日当日~5営業日
1 7	MM/DD分の口座振替データについて、N件の口座振替 取引が正常に発信されました。	利用可能な会社コードの持込 データで、正常に発信されたロ 座振替データが存在する場合。	ロギング登録日当日~5営 業日
18	(カレンダー登録内容を表示)	ログインしたユーザがカレン ダー管理機能で登録したデー タが存在する場合。	カレンダー当日
19	前回、ログインパスワードを 変更してからN日経過してい ます。YY年MM月DD日ま でにログインパスワードの変 更を行ってください。	パスワード強制変更機能を利 用している場合で、当日がアラ ーム期間内に存在する場合。	変更期間内(前回のログインパスワード変更日〜変更期間内)

③ レポート一覧表示

レポートは最新の5件が表示され、5件以上レポートがある場合は【更にレポートを見る】ボタンが表示されます。

【更にレポートを見る】ボタンをクリックすると、その時点で参照可能なレポートを 全て表示します。

④ カレンダー管理

カレンダー管理の利用権限を持つユーザのみ【カレンダー管理へ】ボタンが表示され、 【カレンダー管理へ】ボタンをクリックすると、カレンダー管理の企業選択画面へ遷 移します。

(5) お知らせ

館山信用金庫からのお知らせ情報を表示します。

(6) 契約口座一覧

企業ユーザが、利用可能な決済口座一覧を表示し、契約内容および利用権限に応じて各サービスへのショートカットボタンを表示します。

① 表示されますショートカットボタン

企業パターン	表示内容
1	企業ユーザの契約内容および利用権限に応じて「残高照会」「入出
1	金明細照会」「都度振込」ボタンを表示します。
	企業ユーザの契約内容および利用権限に応じて「残高照会」「入出
2	金明細照会」「総合振込」「給与・賞与振込」「都度振込」ボタン
	を表示します。
	企業ユーザの契約内容および利用権限に応じて「残高照会」「入出
3	金明細照会」「総合振込」「給与・賞与振込」「都度振込」「口座
	振替」ボタンを表示します。

② ショートカットボタンクリック後の画面

ショートカットボタンをクリックすることで、該当取引画面へ遷移します。

ショートカットボタン	遷移先の画面
残高照会	該当口座の残高照会結果画面へ遷移します。
入出金明細照会	該当口座の入出金明細照会結果画面へ遷移します。
八山並奶柳熙云	照会期間は「期間指定なし」で入出金明細照会を行います。
総合振込	該当口座を出金元として、総合振込の作成中振込データー
形立口 加及之	覧画面へ遷移します。
給与・賞与振込	該当口座を出金元として、給与・賞与振込の作成中振込デ
	ータ一覧画面へ遷移します。
都度振込	該当口座を出金元として、都度振込の振込先区分選択画面
和及1灰丛	へ遷移します。
口座振替	該当口座を出金元として、口座振替の作成中口座振替デー
	ター覧画面へ遷移します。

(7) 取引状況

為替・口座振替のエラー状況、処理状況、承認待ち状況を表示します。

なお、表示する取引状況は、企業ユーザの利用可能な企業(会社コード)に属する決済口 座の取引状況とします。

企業パターン	表示内容
1	表示しない。
2	「エラー状況」「為替状況」「承認待ち件数(振込)」を表示します。
3	「エラー状況」「為替状況」「口座振替状況」「承認待ち件数(振込 / 口座振替)」を表示します。

① エラー状況欄

a. エラー状況欄の表示

持込データにエラーがある場合のエラー状況欄の表示は、契約業務の企業承認要・不要により次のとおり。

ア. 契約業務が企業承認要の場合

企業承認前にエラーがある場合は「エラー状況 (承認前)」欄、企業承認後にエラーがある場合は「エラー状況 (承認後)」欄に為替と口座振替に分けて、エラーがある旨を赤字で表示します。

イ. 契約業務が企業承認不要の場合

企業承認が不要のため、「エラー状況(承認後)」欄に為替と口座振替に分けて、エラーがある旨を赤字で表示します。

なお、持込データにエラーがない場合は、黒字で「エラーはありません」と表示します。

b. 出力エラーメッセージ

画面へ出力されるエラーメッセージは次のとおり。

No	エラー種類	不能 事由	出力エラーメッセージ						
1	E残高不足 E資金不足	0 1	『次ムズ兄』しま字でまー」ます						
2	E他券過振	0 2	『資金不足』と赤字で表示します。 						
3	E極度オーバ	5 3							
4	持込エラー	_	『エラー』と赤字で表示します。 なお、エラー内容は下記「ア. 持込エラー内容」を参 照。						
5	明細エラー	_	『エラー』と赤字で表示します。 なお、エラー内容は下記「イ.明細エラー内容」を参 照。						

ア. 持込エラー内容

No	種別	エラー内容
1	為替振込	二重持込エラー
2		振込指定日エラー (期限過ぎエラー含む)
3		仕向店舗番号エラー
4		預金種目エラー
5		口座番号エラー
6		合計件数エラー
7		合計金額エラー(限度額含む)
8	口座振替	二重持込エラー
9		振替指定日エラー
10		合計件数エラー
11		合計金額エラー
12		付替金出金処理のエラー
13		資金送付処理のエラー

イ. 明細エラー内容

No	種別	エラー内容
1	為替振込	被仕向金融機関エラー
2		被仕向支店エラー
3		預金種目エラー
4		口座番号エラー
5		預金者名エラー
6		振込金額エラー
7		明細番号エラー
8	口座振替	需要家番号エラー
9		引落店舗エラー
10		引落預金種目エラー
11		引落口座番号エラー
12		引落金額エラー

c. エラーメッセージの表示タイミングと消去タイミング エラーメッセージを表示するタイミングと消去するタイミングは次のとおり。

_		(7), 0) 1 (0) (11) (1) (1)	() 1000 () C 4 = 0 0
	エラー種類	エラー状況(未承認)	エラー状況(承認済)
			資金決済・確保、手数料徴求
表示	資金不足		で不能事由が「01」「02」「53」に
			よりエラーとなった時点
1		一時保存を含み、エラーが発生	期限過ぎ、二重持込の持込を
タイミン	為替(口振)エ	したタイミング。(期限過ぎ、二	企業承認した時点。
グ	ラー	重持込は登録した時点。)	明細エラーの持込を企業承認
			した時点。
			資金決済・確保、手数料徴求
	資金不足		が正常終了した時点。
			エラーにより処理がされなか
			った場合、指定日当日まで表
			示対象とする。
消		金庫運用にてエラー補正を行	金庫運用にてエラー補正を行
去		い、エラーが解除された時点。	い、エラーが解除された時点。
タイ		期限過ぎ、二重持込を金庫承認	
711	為替(口振)エ	した時点。	
消去タイミング		持込データを取消した時点。	持込データを取消した時点。
10	ラー		エラーにより処理がされなか
			った場合、指定日当日まで表
			示対象とする。
		データが自動消去された時点。	データが自動消去された時
		(企業未承認のまま1ヶ月以上	点。(金庫未承認のまま1ヶ
		たったもの)	月以上たったもの)

(注) 企業メイン画面は自動更新を行わないので、最新の状況を確認したい場合は、【画面内容の最新化】ボタンをクリックし、画面の最新化を行う必要があります。

② 為替状況

【本日発信予定】

WEB持込、外部ファイル持込、PC持込の持込データで、本日発信予定(ログイン日が振込指定日)なっている持込データ(企業承認要の場合は企業承認済の持込データ)の持込件数を表示します。

【発信済】

WEB持込、外部ファイル持込、PC持込で、本日発信された持込データ(処理状況が「発信済」となっている持込データ)の持込件数を表示します。

③ 口座振替状況

【本日発信予定】

WEB持込、外部ファイル持込、PC持込のロギング登録可能な持込データ(企業承認要の場合は企業承認済の持込データ)の持込件数を表示します。

【発信済】

WEB持込、外部ファイル持込、PC持込で、本日ロギング登録された持込データ (処理状況が「発信済」となっている持込データ)の持込件数を表示します。

④ 承認待ち件数

持込形態(WEB持込、外部ファイル持込、PC持込)毎に、企業承認待ちとなっている持込データの持込件数、およびWEB持込、外部ファイル持込、PC持込の合計持込件数を為替と口座振替に分けて表示します。

(8) フリースペース

金庫ロゴ画像とは別のフリー画像を表示します。

(9) ログアウト

【ログアウト】ボタンをクリックすることにより、本サービスシステムからログアウトします。

(10) 画面内容の最新化

【画面内容の最新化】ボタンをクリックすることにより、メイン画面の再読込(更新)を行い、最新状態を表示します。

(11) メイン画面サブメニュー

メイン画面のサブメニューでは「残高照会」、「入出金明細照会」、「取引状況照会」、「税金・各種料金の払込み」、「ディレード帳票照会」のメニューをハイパーリンク形式で表示します。

なお、企業ユーザに利用権限がない場合のメニューは、テキスト形式で表示するとともに、「※利用権限がありません」と表示します。

No	メニュー	表示内容
1	残高照会	「現在残高など口座情報が照会できます。」と表示します。
2	入出金明細照会	「入出金明細の照会ができます。また、照会したデータ のダウンロードも可能です。」と表示します。
3	取引状況照会	企業パターン1・2の場合は「お振込のお取引状況を照会できます。また、帳票印刷も可能です。」と表示します。 企業パターン3の場合は「お振込や口座振替のお取引状況を照会できます。また、帳票印刷や口座振替の返還データのダウンロードも可能です。」と表示します。
4	税金・各種料金の払込み	本メニューは、本サービスサービスにてマルチペイメントサービスを利用する場合に表示されるメニューで、「総合振込・給与振込にてご契約いただいている口座より税金・公共料金・各種料金の払込みがご利用になれます。」と表示します。
5	ディレード帳票照会	本メニューでは、作成依頼したディレード帳票をPDF 形式で出力可能です。「ディレード出力依頼をした帳票 を照会できます。」と表示します。

2章 エラーメッセージ画面

(1) エラーメッセージの種類

本システムで表示しますエラーメッセージの種類は次のとおり。

なお、入力チェック等で発生したエラーは、エラー発生元の画面にエラーメッセージを 赤字で表示します。

- ログイン処理時のエラー
- 認証タイムアウト時のエラー
- ・各パスワード利用規制によるエラー
- ハードまたはソフト異常によるエラー
- ・ユーザがブラウザ標準機能を使用した場合のエラー 等

(2) 画面イメージ



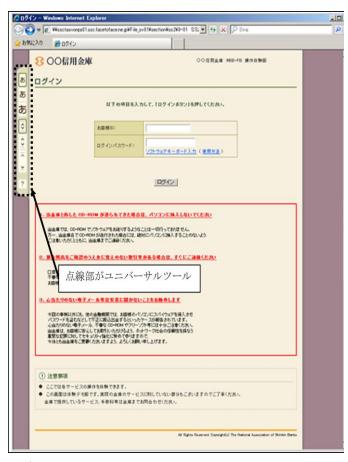
3章 ユニバーサルツール

ユニバーサルツールとは、画面デザインを企業ユーザが任意に調整可能な機能です。 本機能はログイン画面で利用可能とし、ログイン後はログイン画面にて設定したデザイン 内容を保持するため、ログイン後にデザイン調整することはできません。

<ログイン画面>

(1) デザイン調整

ユニバーサルツールで調整可能な内容は次のとおり。



① 文字フォントサイズ

画面上の文字の大きさ(フォントサイズ)を調整します。 サイズは「小さい(12ポイント)」、「やや大きい(14ポイント)」、「大きい (16ポイント)」の3段階から選択可能です。

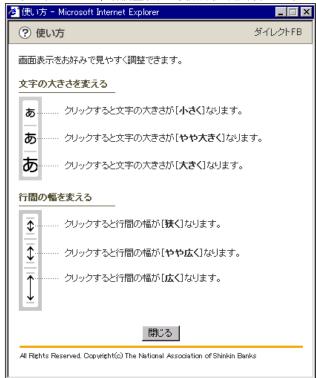
なお、初期値は「小さい(12ポイント)」とします。

② 行間調整

画面上の行間の幅を調整します。 幅は「狭い」、「やや広い」、「広い」の3段階から選択可能です。 なお、初期値は「狭い」とします。

(2) ヘルプ表示

ユニバーサルツールの使用方法については、ユニバーサルツール内の「?」ボタンをクリックすることで、各調整項目の使用方法を説明するポップアップ画面を表示します。



(3) 留意事項

- ① 企業ユーザのPC (特にディスプレイ) やOS、ブラウザの環境やバージョンによっては、文字サイズや行間隔の変化が見えにくい場合があります。
- ② 一部の文字や画像中の文言については、固定サイズのものがあります。

第2編 企業向けWEBサービス

1章 メニューと利用権限

企業ユーザ(管理者/承認者/一般者)の利用権限(初期値)は次のとおり。 なお、初期値で「×」の利用権限を「○」に変更することは不可とします。 ○: 利用可 △: 照会のみ可 ×: 利用不可 -: サブメニュー非表示 (1/2)

	○:利用可 △: 照会のみ可 ×:利用不可 -: サブメニュー非表示 (1/2)										
			企業パターン1			企業パターン2			企業パターン3		
		契約種別	1正月	ミハグ	-/ I	企業パターン5			企業パターン6		
カテゴリ	サービスメニュー		利用権限			利用権限			利用権限		
77 7 7	リー・レスノーユ [*]	大水 7 (里方)	管	承	_	管	承	_	管	承	_
			理	認	般	理	認	般	理	認	般
			者	者	者	者	者	者	者	者	者
	残高照会	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	汉间邢云				0	0	0	0	0	0	0
	入出金明細照会	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ンプロボルル地でで					0	0	0	0	0	0
		総合振込	_	_	_	0	0	0	0	0	0
		THE LIBRACE				0	0	0	0	0	0
メイン		給与,賞与振込	_	_	_	0	0	0	0	0	0
シ	取引状況照会	711 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77				0	0	0	0	0	0
	**************************************	都度振込	0	0	0	0	0	0	0	0	0
					_	_	_	_	_	_	_
		口座振替	-	-	_	_	_	_	0	0	0
						_	_	_	0	0	0
	ディレード帳票照会	_	_	_	_	0	0	0	0	0	0
						0	0	0	0	0	0
	総合振込	_	_	_	_	0	0	0	0	0	0
		_	_	_		0	0	0	0	0	0
	給与·賞与振込				_	0	0	0	0	0	0
	+m -h-1> -		0			Ō	Ō	Ō	Ō	Ö	Ō
	都度振込	_	0	0	0	_	_	_	_	_	_
	口座振替	_	_			_	_	_	0	0	0
担	口/生1水官					_	_	_	0	0	0
振込・		総合振込	_	_	_	0	0	×	0	0	×
						0	0	×	0	0	×
口座振替	WEB承認業務	給与・賞与振込	_	_	_	0	0	×	0	0	×
振	W L D FAID RAD	和子貝子派及				0	0	×	0	0	×
晉		口座振替	_	_	_	_	_	_	0	0	×
						_	_	_	0	0	×
		総合振込	_	_	_	0	0	0	0	0	0
		ייט בו אאגני				0	0	0	0	0	0
	外部ファイル登録	給与・賞与振込	_	_	_	0	0	0	0	0	0
						0	0	0	0	0	0
		口座振替	_	_	_	_	_	_	0	0	0
						_	_	_	0	0	\circ

										,4/ 4	
			企業パターシ1			企業パターン2			企業パターン3		
						企業パターン5			企業パターン6		
カテゴリ	サービスメニュー	契約種別	利用権限 管 承 一		利用権限 管 承 一			利用権限 管 承 一			
			理	認	般	理	認	般	理	部認	般
			者	者	者	者	者	者	者	者	者
	振込手数料照会			0		0	0	X	0	0	×
手数	派込于剱科忠云	_	0	0	×	0	0	X	0	0	×
手数料照会	口座振替手数料照会	_	_	_	_	_	-	_	0	0	×
照会						0	-		0	0	×
	先方負担手数料設定(注)	_	0	0	×	0	0	×	0	0	×
	A Michigan A					0	0	Δ	0	0	Δ
	企業情報照会	_	0	0	Δ	0	0	Δ	0	0	Δ
		総合振込	_	_	_	0	0	0	0	0	0
		心口1灰之				0	0	0	0	0	0
契約情報	振込契約情報	給与・賞与振込 都度振込	_	_	_	0	0	0	0	0	0
約號						0	0	0	0	0	0
報照会			0	0	0	0	0	0	0	0	0
A						_		_	_	_	_
	口座振替契約情報	_	_	_	_	_	_		\triangle	\triangle	\triangle
	41EE11.39/2		_			0	X	X	0	×	×
	利用開始登録	_	0	×	×	0	X	X	0	×	×
	振込先明細登録	総合振込給与・賞与振込	-			0	0	0	0	0	0
						0	0	0	0	0	0
明録			_	_	_	0	0	0	0	0	0
明細情報登録・照合						0	0	0	0	0	0
明細情報登録・照会		都度振込	0	0	0	0	0	O -	O -	0	0
						_	_	_	0	0	0
	口座振替明細情報	_	_	_	_	_	_	_	0	0	0
	エアルによい。					0	0	0	0	Ō	0
	IDメンテナンス	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	IDロック解除	_	0	×	×	0	×	×	0	×	×
	12. 22.4114					0	×	X	0	X	X
管理機能	カレンダー管理	_	0	0	×	0	0	×	0	0	×
機	利用履歴照会					0	×	×	0	X	×
能		_	0	×	×	0	×	X	0	×	X
	WED ED時刊信止			×	~	0	×	×	0	X	X
	WEB-FB取引停止	_	0	U X	×	0	×	×	0	X	X
	ワンタイムパスワード認	_	0	×	×	0	×	X	0	X	X
	証情報管理					0	×	×	0	×	×

⁽注) 金庫情報設定にて企業独自先方負担手数料の利用を「利用しない」と設定している場合 は、表示されません。

2章 利用権限の変更

企業ユーザ (管理者/承認者/一般者) の利用権限の変更は次のとおり。

- (1) 管理者の利用権限 利用権限の変更は不可とします。
- (2) 承認者および一般者の利用権限 管理者が、IDメンテナンスから利用権限を変更することができます。 なお、利用権限が変更できるのは、システム初期値が「利用可」または「照会のみ可」 となっている場合のみです。

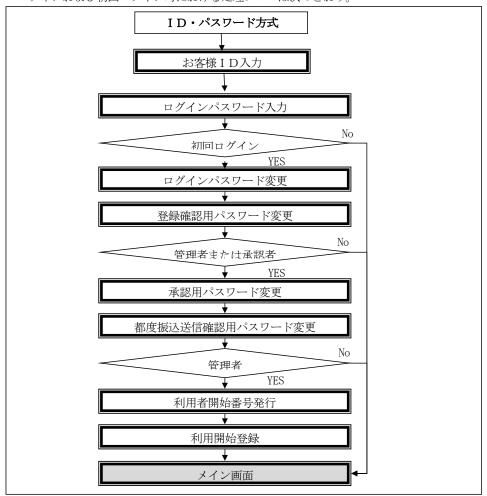
第3編 認証処理

1章 認証処理フロー

● I D・パスワード方式によるログイン処理 「お客様 I D」および「ログインパスワード」にてログイン認証を行います。

なお、初回ログイン時には、「ログインパスワード」、「登録確認用パスワード」、「承認用パスワード(管理者権限または承認者権限の場合)」、「都度振込送信確認用パスワード」の強制変更を行います。

ログインおよび初回ログイン時における処理フローは次のとおり。



2章 ログイン

(1) ログイン方法

<ID・パスワード方式>

ログイン画面で「お客様 I D」および「ログインパスワード」を入力し、「ログイン」 ボタンをクリックすることによりログイン認証を行います。

(2) ログイン可能時間

本サービスの企業ユーザのログイン可能時間。

1 / = 1 / 11.5/4	> -> -> 1 + 111⊞-11-10
運用パターン	システム運用時間
営業日運用	7:00~23:00
休業日運用	8:00~22:00
休日運用	8:00~21:00

ただし、次の場合は除く

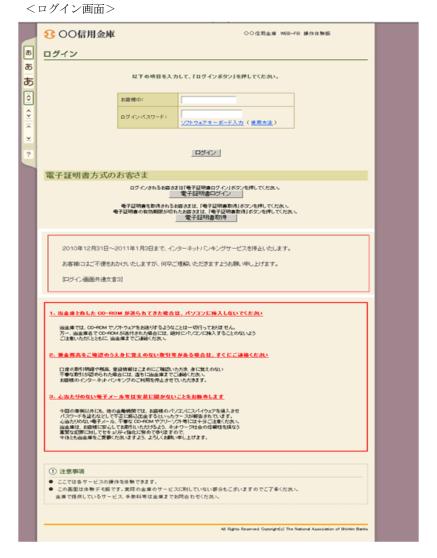
- ・定期的に定めたメンテナンス作業等により、本サービスを休止する場合
- ・随時発生するメンテナンス作業等により、本サービスを休止する場合
- ・上記以外の緊急事態により、本サービスを休止する必要があると判断する場合

(3) ログイン認証情報

- ① ID・パスワード方式
 - a. 「お客様 I D (6~12桁の半角英数字)」「お客様 I D (管理者、承認者、一般者)」を入力します。
 - b. ログインパスワード (6~12桁の半角英数字) 「お客様 ID」に登録されているログインパスワードを入力します。 なお、入力したログインパスワードは画面上「*」で表示されます。

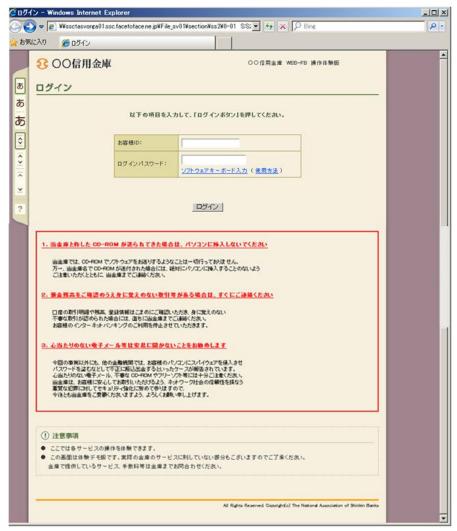
(4) SSCにて登録されたメッセージの出力

システムトラブル時や、システムメンテナンス時などに、利用金庫に代わって企業ユーザのログイン画面にSSCで任意に設定したメッセージが出力されます。



(5) ログイン画面イメージ

< I D・パスワード方式 ログイン画面>



3章 初回ログイン

企業ユーザ(管理者/承認者/一般者)での初回ログイン時には、強制的にパスワード変更画面を表示し、「ログインパスワード」、「登録確認用パスワード」、「承認用パスワード」、「承認用パスワード(管理者権限または承認者権限の場合)」、「都度振込送信確認用パスワード」の変更を行います。

なお、企業ユーザ(管理者)の初回ログインにおけるパスワード変更処理後には、本サービスを利用するために必要となる利用開始番号の発行を行うため、企業情報照会の画面を 自動表示し、企業情報の登録処理を行います。

企業情報登録の詳細は「第4編12章 企業情報照会・変更」を参照。

(1) 各種パスワード変更

各種パスワード変更画面で「ログインパスワード」、「登録確認用パスワード」、「承認用パスワード(企業承認有りの場合)」、「都度振込送信確認用パスワード」の変更を行います。

なお、パスワード変更時の条件は以下のとおり。

- ・変更前のパスワードと同一のものを変更後のパスワードとして設定することはできません。
- ・ログインパスワードに「お客様ID」と同一のものを設定することはできません。

(2) 画面イメージ

① ログインパスワード変更画面

「下の項目を入力して、「実行ポタン」を押し	TEM.
S客模ID	semier3
見ログインパスワード	ンプトウェアキーボード入力
バログインバスワード	(半角英級キ) ソフトウェアキーボード入力 ※6~12桁で必ず級キ、英キそれぞれ1文字以上使用してください。
創22月のため、もう一度「新ログイン くスワード」を入力してください。	ンフトウェアキーボード入力
	実行」「ログアウト」
	実行」ログアウト

② 登録確認用パスワード変更画面



③ 承認用パスワード変更画面



④ 都度振込送信確認用パスワード変更画面



※企業タイプが「都度以外」と設定されている企業ユーザは、都度振込送信確認用パスワードの設定を不要とするため、都度振込送信確認用パスワード変更画面は表示されません。

また、「都度専用」と設定されている企業は、都度振込送信確認用パスワード以外 の設定を不要とするため、都度振込送信確認用パスワード変更画面以外は表示され ません。

4章 ログアウト

(1) 通常ログアウト

通常ログアウトする場合は、画面ヘッダー部にある「ログアウト」ボタンをクリックすることでログアウト処理を実行します。

上記以外の操作(ブラウザの終了等)によるログアウトはすべて<u>異常終了</u>となります。 そのため、次回ログインする場合には、強制ログアウトしないとログインできなくなり ます。

(2) 無操作タイムアウトによる自動ログアウト

本サービス利用中に15分以上ブラウザ操作を行わなかった場合、システムで当該ユーザを強制的にログアウトします。

無操作タイムアウトとなったユーザが継続してサービスを利用しようとした場合、エラー画面にて認証タイムアウトとなったことを表示します。

<無操作タイムアウト判定条件>

「メニュークリックによる画面遷移」、「検索」、「実行」等のボタン操作が15分以上なかった場合に無操作タイムアウトとなります。

ただし、プルダウンメニュー・ラジオボタン・チェックボックス・テキストフィールド における入力操作、またはリセットボタンは判定条件に該当しません。

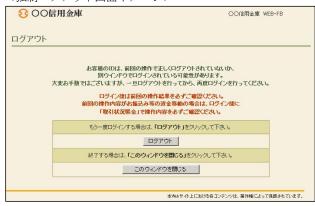
(3)強制ログアウト

異常終了によりシステム側でログイン状態が正常にクリアされなかった場合に、システムで強制的にログアウトを行います。

① 強制ログアウト方法

異常終了したユーザがログインしようとした場合、強制ログアウトが必要になったことを通知するエラー画面を表示し、「いますぐ強制ログアウトを行います。」ボタンをクリックすることで強制ログアウト処理を行います。

<強制ログアウト画面イメージ>



② 強制ログアウト対象条件

a. 前回利用時の異常終了

前回システム利用時に異常終了した場合は、強制ログアウトの対象となります。 ただし、前回異常終了時から15分以上経過している場合は、認証状態がシステム にてクリアされているため、強制ログアウトから対象外となります。

<前回異常終了の条件>

- ・ブラウザの終了(ファイルメニューの閉じる、Alt+F4キークリック、「×」ボタンクリック)
- ・PC異常終了(OSやハードウェア異常による終了)
- ・ログイン中の他サイトへの遷移

b. 二重ログイン

既にログインしている「お客様 I D」でログインした場合は、既にログインしている「お客様 I D」が強制ログアウトの対象となります。

5章 利用開始番号発行

本システムを利用するために必要となる利用開始番号(4桁数字)の発行を行います。 利用開始番号はEメールにて企業へ通知します。

なお、この画面から【照会】ボタンをクリックすることにより、通知種別を変更することができます。

<利用開始番号発行画面イメージ>



6章 利用開始登録

企業ユーザ(管理者)はメール受信後、契約情報登録・照会の利用開始登録でEメールに 記載されている「利用開始番号(4桁数字)」を入力することにより、利用開始登録を行 います。これにより本サービスサービスの利用が可能となります。

なお、利用開始番号の有効期限は、<u>発行日を含め10営業日</u>とし、有効期限内で利用開始 登録処理を行う必要があります。

<利用開始登録画面イメージ>



1章 残高照会

企業ユーザが、利用可能な本サービス契約口座の残高照会を行います。

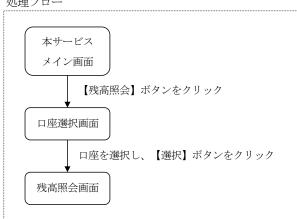
(1) 対象科目

「普通」および「当座」とします。

(2) 対象口座

「総合振込」、「給与・賞与振込」、「都度振込」、「口座振替」のいずれかの契約が されている口座を対象とします。

(3) 処理フロー



(4) 口座選択

メイン画面から【残高照会】ボタンをクリックすると口座選択画面が表示されますので、 残高照会を行う口座を選択します。

<口座選択画面>



① 口座一覧

残高照会を行う口座を選択します。 (複数選択可)

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
選択	選択した口座の残高照会処理を実行し、残高照会画面へ遷移します。
ТОР	メイン画面へ遷移します。

(5) 残高照会

口座選択画面で選択した口座の残高照会画面が表示されます。

<残高照会画面>



残高情報

現在残高、支払可能残高、前日残高、前月末残高を表示します。

② 資金移動情報

当該口座における発信予定となっている持込情報を振込指定日の昇順に表示します。なお、表示されます資金移動情報の条件は次のとおり。

- ◎振込指定日がログイン日当日以降の金庫承認済持込データ※金庫承認不要の場合は、持込データにエラーがない振込指定日がログイン日当日 以降の持込データ
- ◎データ種別が「総合振込」「給与・賞与振込」「都度振込」の持込データ

③ その他処理

残高照会を行った口座を決済口座とした利用可能サービスの処理ボタンを会社コード毎に表示します。

該当のボタンをクリックすることにより、そのサービスに対応した業務処理画面へ遷 移します。

④ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
総合振込	
給与・賞与振込	 該当業務の処理画面へ遷移します。
都度振込	該
口座振替	7なわ、処理がグンは正来ユーリが利用可能なもののが表示します。
入出金明細照会	
戻る	前画面へ戻ります。

2章 入出金明細照会

企業ユーザが、利用可能な本サービス契約口座の入出金明細照会を行います。 なお、一度に複数口座を選択して照会することはできません。

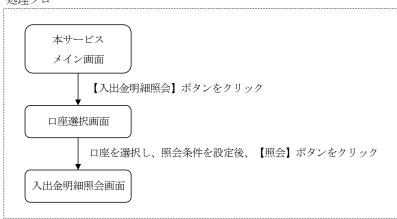
(1) 対象科目

「普通」および「当座」とします。

(2) 対象口座

「総合振込」、「給与・賞与振込」、「都度振込」、「口座振替」のいずれかの契約が されている口座を対象とします。

(3) 処理フロー



(4) 口座選択

メイン画面から【入出金明細照会】ボタンをクリックすると口座選択画面が表示されますので、入出金明細照会を行う口座を選択します。

<口座選択画面>



① 口座一覧

入出金明細照会を行う口座を1つ選択します。 (複数選択不可)

② 照会期間

入出金明細照会の照会期間を「期間指定」、「日付指定」、「未照会分のみ指定する」 から1つ選択(ラジオボタンをチェック)します。

a. 期間指定

「前日分」、「当日分」、「当月分」、「指定なし」から選択します。 なお、初期値は「指定なし」とし、「指定なし」を指定した場合は<u>過去62日分の明細まで</u>出力します。

b. 日付指定

照会開始日・終了日を任意に指定し、照会します。 なお、入力可能期間は当日含め過去62日とします。

c. 未照会分のみ指定

未照会データのみ照会します。

なお、一度照会した未照会分を再度「未照会分のみ指定する」にて照会することはできません。

③ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
照会	選択した口座の入出金明細照会を実行し、入出金照会画面へ遷 移します。
TOP	メイン画面へ遷移します。

(5) 入出金明細照会

口座選択画面から選択した口座の入出金明細照会画面が表示されます。

<入出金明細照会画面>



① 入出金明細情報

勘定系ホストから取得した入出金明細を日付の古い順に表示します。

明細照会可能期間は過去62日間までとします。

なお、1画面に表示可能な明細数は25明細 * 1までとし、25明細 * 1を超える場合は複数 * 一ジに分割して表示します。(【次の明細】をクリックすることにより次の25明細 * 1を超える明細を表示します。)

② 明細データダウンロード

照会した明細データ(画面に表示されている明細データのみ)を「CSV形式」「全銀フォーマット形式」「XML形式」にてダウンロード可能とします。

また、マイクロソフト「Money」※2や「提携会計ソフト」に明細を取り込むことを可能とします。

なお、25明細 $_{\star}$ 1を超える明細が存在した場合は、以下の注意メッセージを出力します。

「ご指定された照会範囲の入出金明細の続きがあります。続きを確認する場合は、「次の明細」ボタンを押してください。

全明細の「ダウンロード」等を行う場合は、最後まで照会してから各ボタンを押して ください。」

※1…企業情報が複数存在する場合は、表示可能な明細数は13明細となります。

%2 …Micorsoft Money の全てのバージョンの販売、オンライン サービスとサポートは 2011 年 1 月をもって終了しています。

③ その他サービス

入出金明細照会を行った口座を決済口座とした利用可能なサービスボタンを会社コード毎に表示します。

該当のボタンをクリックすることにより、そのサービスに対応した業務処理画面へ遷 移します。

④ 処理ボタン

及り生かラン	
ボタン名	処理内容
印刷(PDF)	入出金明細結果表をPDFファイルにて出力します。
CSVファイル	照会した明細データをCSV形式でダウンロードします。
全銀フォーマット	照会した明細データを全銀フォーマットでダウンロードします。
Moneyに取り	照会した明細データをマイクロソフトMoneyに取り込む
込む	みます。
提携会計ソフトに 取り込み	照会した明細データを提携会計ソフトに取り込むみます。
XMLフォーマット	照会した明細データをXML形式でダウンロードします。
総合振込	
給与・賞与振込	該当業務の処理画面へ遷移します。
都度振込	なお、処理ボタンは企業ユーザが利用可能なもののみ表示しま
口座振替	す。
残高照会	
戻る	前画面へ戻ります。

⑤ 印刷結果イメージ (PDF形式)

平成21年10月27日 14時48分 ○○○信用金庫 入出金明細結果表 当座支店 企業名 契約口座情報 会社コード 当座 127701 0000000001 アイウェオカキクケコサシスセンタチッテトナニスネノハヒフへホマミムメモヤイユエヨ ご焼会期間 2009年08月18日から2009年08月18日 照会対象 跳・未照会分すべて 手形 小切手種別番号 お支払金額 お預り金額 お預り残高 987,654,321 321,654,987 摘要 試験項目001 23,456,789 2009/8/18 2009/8/18 試験項目002 試験項目003 123,456,789 123,456,789 987,654,321 987,654,321 321,654,987 321,654,987 123,456,789 123,456,789 123,456,789 123,456,789 123,456,789 123,456,789 123,456,789 987,654,321 987,654,321 987,654,321 987,654,321 987,654,321 987,654,321 987,654,321 987,654,321 2009/8/18 試験項目004 321,654,987 2009/8/18 2009/8/18 2009/8/18 2009/8/18 2009/8/18 2009/8/18 2009/8/18 試験項目004 試験項目005 試験項目006 試験項目007 試験項目008 試験項目008 試験項目010 987,654,321 987,654,321 987,654,321 987,654,321 987,654,321 987,654,321 123, 456, 789 123, 456, 789 123, 456, 789 123, 456, 789 123, 456, 789 321,654,987 321,654,987 321,654,987 321,654,987 321,654,987 2009/8/18 2009/8/18 2009/8/18 試験項目011 試験項目012 試験項目 012 試験項目 013 試験項目 014 試験項目 015 試験項目 017 試験項目 018 試験項目 018 試験項目 018 試験項目 020 2009/8/18 2009/8/18 987,654,321 987,654,321 987,654,321 987,654,321 987,654,321 987,654,321 987,654,321 987,654,321 987,654,321 987,654,321 2009/8/18 2009/8/18 2009/8/18 2009/8/18 2009/8/18 2009/8/18 2009/8/18 123, 456, 789 123, 456, 789 123, 456, 789 123, 456, 789 123, 456, 789 123, 456, 789 123, 456, 789 321,654,987 321,654,987 321,654,987 321,654,987 321,654,987 321,654,987 321,654,987 試験項目021 試験項目022 2009/8/18 2009/8/18 2009/8/18 試験項目023 試験項目024 123,456,789 123,456,789 321,654,987 321,654,987 2009/8/18 試験項目028 123,456,789 987,654,321 321,654,987

(6) ファイル出力時のフォーマット

① 全銀フォーマット

入出金明細の全銀フォーマットは次のとおり。

なお、ダウンロード時のファイル名(初期値)は「Zengin+口座番号. txt」です。

(1/3)

1 ヘ データ区分 2 ダ 種別コード 3 ー コード区分 4 コード成日 5 ー 勘定日(自)	1 2 1 6 6	「1」(ヘッダーレコード)を設定 「03」(入出金明細)を設定 「0」(JIS)を設定		0
2 ダ 種別コード 3 コード区分 4 レ 市成日 5 勘定日(自)	1 6			
4 レコ 作成日 5 引 勘定日(自)	6			0
5 勘定日(自)				0
	16	照会日(和暦:YYMMDD)を設定		0
1 - 1 ls +u + - //		照会開始日(和暦:YYMMDD)を設定		0
6 ド 勘定日(至)	6	照会終了日(和暦:YYMMDD)を設定		0
7 銀行コード	4	金庫コードを設定	_	0
8 銀行名	15	金庫名(下り電文)を設定(左詰残りスペース)	0	
9 支店コード	3	店舗コードを設定		0
10 支店名	15	店舗名(下り電文)を設定(左詰残りスペース)	0	
11 ダミー	3	「000」を設定		0
12 預金種目	1	「1:普通」または「2:当座」を設定		0
13 口座番号	10	口座番号を設定 前3桁を「0」、右詰残り「0」		0
14 口座名	40	氏名 (下り雷文) を設定		
15 貸越区分(注1)	1	取引前残高符号(下り電文)を設定		
16 通帳・証書区分	1	「0」を設定	0	
	\	取引前残高(下り電文)を設定	0	
17 取引前残高(注1) 14	14 前 4 桁を「0」、右詰残り「0」		
18 ダミー	71			0
19 デ データ区分	1	「2」(ヘッダーレコード)を設定		0
00 夕 四人亚口	0	照会の一連番号を設定 (1 から付与)		
20 タ 照会番号	8	右詰残り「0」		0
21 コ 勘定日	6	取引日(和暦:YYMMDD)を設定	0	
22 ド 預入・払出日	6	起算日(和暦:YYMMDD)を設定	0	
		入出金区分(下り電文)を設定		
23 入払区分	1	・入金または出金取消の場合は「1」	0	
		・出金または入金取消の場合は「2」		
24 取引区分(注2)	2	取引区分(下り電文)を設定	0	
	10	取引金額(下り電文)を設定		
25 取引金額	12	前2桁を「0」、右詰残り「0」	0	
00 ると地は米へ嬉	10	他店券金額(下り電文)を設定	0	
26 うち他店券金額	12	前2桁を「0」、右詰残り「0」	\cup	
27 交換呈示日			0	
28 不渡返還日			0	

(2/3)

,	2/3	. ,			情報	银元				
No		項目名		項目名		項目名		項目内容	ホスト	システム
29		手形・小切手種類(下り電文)を設定 ・当座勘定では小切手は「1」、約束手形は「2」、 為替手形は「3」、それ以外は「0」を設定 ・普通預金では「0」を設定		0						
30		手形・小切手番号	7	手形・小切手番号 (下り電文) を設定 前1桁を「0」、右詰残り「0」	0					
31	データ	僚店番号	3	取扱店(下り電文)を設定 ・僚店扱取引の場合は取扱店を設定 ・他金庫扱取引の場合は「000」を設定	0					
32	V	振込依頼人コード	10	スペースを設定		0				
33	ユーに	振込依頼人名 or 契 約者番号	48	振込依頼人名(下り電文)を設定 左詰で依頼人名 13 バイト、残りスペース	0					
34	'	仕向銀行名	15	スペースを設定		0				
35		仕向店名	15	スペースを設定		0				
36		摘要内容 20 摘要 (下り電文) を設定 左詰で摘要 13 バイト、残りスペース		0						
37		EDI情報 20 EDI情報 (下り電文) を設定 左詰残りスペース		0						
38		ダミー 1 スペースを設定			0					
39		データ区分	1	「8」(トレーラレコード)を設定		0				
40		入金件数	6	トレーラレコードの入出金区分が「1」の合計取 引件数を設定 右詰残り「0」						
41		入金額合計 13 引金額を設定 前3桁を「0」、右		前3桁を「0」、右詰残り「0」	0					
42	トレ			引件数を設定 右詰残り「0」	0					
43	ーラ	ラ 出金額合計 13 引金額 前3 析		トレーラレコードの入出金区分が「2」の合計取引金額を設定 前3桁を「0」、右詰残り「0」	0					
44		貸越区分 1 最終データレコードの取引後元帳残高符号を設定		0						
45		取引後残高 14 最終データレコードの取引後元帳残高を設定 前 4 桁を「0」、右詰残り「0」		0						
46	データ・レコード 7 データレコードの件数を設定 件数 右詰残り「0」		0							
47		ダミー	139	スペースを設定		0				

(3/3)

		,			情報	银元
No	No 項目名		桁数	項目内容	ホスト	システム
48		データ区分	1	「9」(エンドレコード)を設定		0
49	エンド	レコード総件数	10	ヘッダー+データ+トレーラ+エンドレコード(データ・レコード件数+3)を設定 右詰残り「0」	0	
50	'	口座数	5	「00001」を設定		0
51		ダミー	184	スペースを設定		0

(注1) 取引前残高符号および取引前残高の算出方法

0-31133/241-31	大が				
当座勘定	当座勘定				
該当	4明細の次明細の手	数料ビット=OFFの場合			
	取引前残高	入金取引の場合⇒取引後元帳残高−取引金額			
	以分 刑/支向	出金取引の場合⇒取引後元帳残高+取引金額			
	取引前残高符号	取引前残高が ZERO 以上であれば「1 (プラス)」			
	以5]削%前付万	取引前残高が ZERO より小さければ「2(マイナス)」			
該当	4明細の次明細の手	数料ビット=ONの場合			
		入金取引の場合⇒取引後元帳残高-取引金額+次			
	版引益建宜	明細(手数料ビット=ON)の取引金額			
	取引前残高	出金取引の場合⇒取引後元帳残高+取引金額+次明細			
		(手数料ビット=ON) の取引金額			
	取引治 建 宣放 P.	取引前残高が ZERO 以上であれば「1 (プラス)」			
	取引前残高符号	取引前残高が ZERO より小さければ「2(マイナス)」			
該当	4明細の手数料ビッ	ト=ONの場合			
	取引前残高	当該明細としては取引前残高を出力しない。			
	取引前残高符号	当該明細としては取引前残高符号を出力しない。			
	取引前残高	入金取引の場合⇒取引後元帳残高−取引金額			
普通預金	4メケートリクズ向	出金取引の場合⇒取引後元帳残高+取引金額			
百世頃並	取引前残高符号	取引前残高が ZERO 以上であれば「1(プラス)」			
		取引前残高が ZERO より小さければ「2(マイナス)」			

(注2) 取引区分について

AN TIED TO		
	「訂正(19)」	取引TRSTSの取消キークリックがONの場合
	「振込(11)」	振替コードが「振込入金(040)」の場合
	「他券入金(12)」	資金化区分コードが「0」以外の場合
	「交換(13)」	取引コードが「為替自動入金(110)」で振替コー
当座勘定		ドが「取立入金(044)」の場合
ヨ座倒足		取引コードが「当座交換支払(390)」の場合
	「振替(14)」	取引コードが「振替支払(490)」の場合
		取引コードが「振替支払(498)」の場合
		センター括取引かつ振替コード≠「0」の場合
	「現金(10)」	上記以外の場合
	「訂正(19)」	取引TRSTSの取消キークリックがONの場合
	「振込(11)」	振替コードが「振込入金(040)」の場合
	「他券入金(12)」	資金化区分コードが「0」以外の場合
	「交換(13)」	取引コードが「為替自動入金(110)」で振替コー
普通預金		ドが「取立入金(044)」の場合
	「振替(14)」	取引コードが「振替支払通帳(490)」の場合
		取引コードが「振替支払カード(498)」の場合
		センター括取引かつ振替コード≠「0」の場合
	「現金(10)」	上記以外の場合

② Moneyフォーマット

入出金明細のMoneyフォーマットは次のとおり。

なお、ダウンロード時のファイル名(初期値)は「Money+口座番号.ofx」です。

```
--ヘッダー部
 OFXHEADER: 100
 DATA: OFXSGML
 VERSION: 102
 SECURITY: NONE
 ENCODING: UTF-8
 CHARSET: CSUNICODE
 COMPRESSION: NONE
 OLDFILEUID: NONE
 NEWFILEUID: NONE
                            -金融機関情報 -
<0FX>
<SIGNONMSGSRSV1>
 <SONRS>
 <STATUS><CODE>[金融機関コード]<SEVERITY>INFO</STATUS>
 <DTSERVER>[作成時刻][+9:JST]
 <LANGUAGE>JPN
 \langle FI \rangle
   <ORG>[金融機関名称]
 </FI>
 </SONRS>
</SIGNONMSGSRSV1>
                           一口座情報 -
<BANKMSGSRSV1>
 <STMTTRNRS>
   <TRNUID>0
   <STATUS>
     <CODE>0
     <SEVERITY>INFO
   </STATUS>
   <STMTRS>
     <CURDEF>JPY
     <BANKACCTFROM>
       〈BANKID〉[金融機関コード]
       〈BRANCHID〉[店舗コード]
       <ACCTID>[口座番号]
       <ACCTTYPE>[種目]
     </BANKACCTFROM>
     <BANKTRANLIST>
       <DTSTART>[照会開始日][+9: JST]
       <DTEND>[照会終了日][+9:JST]
                                        明細数分
       <STMTTRN>
         <TRNTYPE>DEP
         <DTPOSTED>[取引日][+9:JST]
         <TRNAMT>[取引金額]
```

```
《FITID》[作成時刻+通番]
《NAME》[摘要]
《/STMTTRN》
《/BANKTRANLIST》
《LEDGERBAL》
《BALAMT》[残高]
《DTASOF》[残高確認時間][+9:JST]
《/LEDGERBAL》
《/STMTRNS》
《/STMTRNS》
《/STMTTRNRS》
《/BANKMSGSRSV1》
《/OFX》
```

No		項目	項目内容
1	金	金融機関コード	契約している金融機関コードを設定
2	融機関情報	作成時刻	作成時刻(YYYYMMDDHHMMSS)を設定
3	報	金融機関名称	契約している金融機関名称を設定
4		金融機関コード	契約している金融機関コードを設定
5		店舗コード	入出金明細照会画面に表示している契約店舗コードを設定
6		口座番号	入出金明細照会画面に表示している口座番号を設定
7		種目	入出金明細照会画面に表示している科目を次のとおり設定 当座の場合は「CHECKING」 普通の場合は「SAVINGS」
8		照会開始日	照会開始目を「照会開始目(YYYYMMDD)+000000」で設定
9	Ū.	照会終了日	照会終了目を「照会終了日(YYYYMMDD)+235959」で設定
10	座	取引日	取引目(下り電文)を「取引目(YYYYMMDD)+000000」で設定
11	座情報	取引金額	取引金額(下り電文)を設定 (入出金区分が「2」の場合は取引金額の前に「一」を設定)
12		作成時刻+通番	「作成時刻(YYYYMMDDHHMMSS)+通番(XXXX)」を設定 (通番は「0000」から「+1」していく)
13		摘要	摘要(下り電文)がある場合は「〈NAME〉摘要」を設定
14		残高	取引後元帳残高(下り電文)を設定 (残高照会権限がない場合は「0」を設定)
15		残高確認時間	最終取引の取引日を「取引日 (YYYYMMDD) +000000」で設定

③ CSVフォーマット

入出金明細のCSVフォーマットは次のとおり。

a. フォーマット

ア. 当座フォーマット

契約店舗 コード	店舗名	科目	口座番号	照会期間	照会対象
999	店舗NNN	当座	9999999	NNN	NNNNN
日付	手形種別番号	摘要	お支払い金額	お預かり金額	残高
9999/99/99					999999999

イ. 普通フォーマット

契約店舗コード	店舗名	科目	口座番号	照会 期間	照会対象
999	店舗NNN	普通	9999999	NNN	NNNNN
日付	摘要	お支払い金額	お預かり金額	残高	
9999/99/99					

b. 出力項目説明

項目	内容
契約店舗コード	入出金明細照会画面に表示している契約店舗コードを設定
店舗名	入出金明細照会画面に表示している契約店舗名を設定
科目	入出金明細照会画面に表示している科目を設定
口座番号	入出金明細照会画面に表示している口座番号を設定
	照会期間の指定が「期間指定:指定なし」または「未照会分の
四人#明明	み指定する」の場合は「指定なし」を出力。
照会期間	それ以外を指定した場合は「YYYY年MM月DD日からYYYY年MM
	月 DD 目」と出力。
	照会期間の指定が「未照会分のみ指定する」の場合は「未照会
照会対象	分のみ」を出力。
	それ以外を指定した場合は「既・未照会分すべて」と出力。
日付	入出金明細照会画面に表示している明細の日付を設定
工形廷則至早.	入出金明細照会画面に表示している明細の手形種別番号を設
手形種別番号	定
摘要	入出金明細照会画面に表示している明細の摘要を設定
かまれいる姫	入出金明細照会画面に表示している明細のお支払い金額を設
お支払い金額	定
ナメ石よ、い 人佐	入出金明細照会画面に表示している明細のお預かり金額を設
お預かり金額	定

残高 入出金明細照会画面に表示している明細の取引後元帳残高を 設定 (残高照会権限がない場合は「*********」を設定)

④ 提携会計ソフト用に出力するCSVフォーマット 入出金明細のCSVフォーマットは次のとおり。

ファイル名は「yyyymmdd (取得年月日) +hhmmss (時分秒).csv」です。

また、一度に取得できる最大明細数は25件までであり、26件目以降を取得する場合は、「次の明細」をクリックします。

a. フォーマット

階層	項番	名称	説明 (画面表示名)	サイズ	説明
	1	データ区分	データ区分 (表示なし)	1	1
	2	セパレータ		1	,
	3	作成日	ダウンロード(格納)日付 (表示なし)	8	YYYYMMDD
	4	セパレータ		1	,
第	5	店舗名	照会口座の店舗名 (お取引店)	60	大崎支店
	6	セパレータ		1	,
階層	7	科目名	照会口座の科目名 (科目)	20	普通
	8	セパレータ		1	,
	9	口座番号	照会口座の口座番号 (口座番号)	7	1234567
	10	セパレータ		1	,
	11	名義人	当該口座の名義人 (口座名義人)	48	カ)テスト
	12	改行		2	(0x0d0a)16

	1	データ区分	データ区分 (表示なし)	1	2
	2	セパレータ		1	,
	3	取引日	取引日付 (お取引日)	15	YYYY 年MM月DD日
	4	セパレータ		1	,
∽	5	取引内容	当該取引の内容 (お取引内容)	60	ATM支払
第二	6	セパレータ		1	,
階層	7	支払金額	当該取引の支払金額 (お支払金額)	15	¥99, 999, 999, 999
	8	セパレータ		1	,
	9	入金金額	当該取引の入金金額 (お預り金額)	15	¥99, 999, 999, 999
	10	セパレータ		1	,
	11	預り残高	当該取引後の預り残高 (お預り残高)	15	¥99, 999, 999, 999
	12	改行		2	改行
	~	~ 第二階層項番 1~12 のデータ内容を取引明細数分繰返し			

⑤ XMLフォーマット

入出金明細のXMLフォーマットは次のとおり。

なお、ダウンロード時のファイル名(初期値)は「ZenginXml+口座番号.xml」です。 ※全国銀行協会が制定した「XML形式 適用業務およびレコード・フォーマット」に則り、タグ省略等を行うこと があります。

「XML形式 適用業務およびレコード・フォーマット」の詳細については、以下を参照してください。

【出典】「XML形式 適用業務およびレコード・フォーマット」の制定について(全国銀行協会)

https://www.zenginkyo.or.jp/news/detail/nid/8335/

```
-ヘッダー部-
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<Document xmlns="urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:camt.052.001.02">
<BkToCstmrAcctRpt>
 <msgId>[グループメッセージ ID]</msgId>
 <CreDtTm>[XML ファイル作成日時]</CreDtTm>
</GrpHdr>
 <Rpt>
                         ----口座情報-
   <Td>0001</Td>
   <CreDtTm>[入出金取引明細情報作成日]</CreDtTm>
   <FrToDt>
     <FrDtTm>[勘定日(自)]
     <ToDtTm>[勘定日(至)]</ToDtTm>
   </FrToDt>
   <Acct>
     <Id>(Id><0thr><Id>「口座番号]</Id></0thr></Id>
     <Tp><Prtry>[預金種目および通帳・証書区分]</Prtry></Tp>
     <Nm>[口座名]</Nm>
     <Svcr>
         <ClrSysMmbId><MmbId>[銀行コード]</MmbId></ClrSysMmbId>
         <Nm>[銀行名]</Nm>
       </FinInstnId>
       \langle BrnchId \rangle
         <Id>[支店コード]</Id>
         <Nm>[支店名]</Nm>
       </BrnchId>
     </Svcr>
   \langle / Acct \rangle
   <Bal>
     \label{eq:cdorPrtry} $$ \end{Tp} $$ CdOrPrtry $$ CdOPAV $$ CdOrPrtry $$ Tp$
     <Amt Ccy="JPY">[取引前残高]</Amt>
     <CdtDbtInd>[取引前残高貸越区分]</CdtDbtInd>
     <Dt><Dt><Dt>[取引前勘定日(自)]</Dt></Dt></Dt>
   </Bal>
   <Bal>
     <Tp><Cd0rPrtry><Cd>CLAV</Cd></Cd0rPrtry></Tp>
     <Amt Ccy="JPY">[取引後残高]</Amt>
     <CdtDbtInd>[取引後残高貸越区分]</CdtDbtInd>
     <Dt><Dt>(Dt)
   </Bal>
```

```
\langle {\tt TxsSummry} \rangle
  <TtlNtries>
    <NbOfNtries>[データ・レコード件数]</NbOfNtries>
  \langle / TtlNtries \rangle
  <TtlCdtNtries>
    <Nb0fNtries>[入金件数]</Nb0fNtries>
    〈Sum〉[入金額合計]〈/Sum〉
  </TtlCdtNtries>
  <TtlDbtNtries>
    <NbOfNtries>[出金件数]</NbOfNtries>
    〈Sum〉[出金額合計]〈/Sum〉
  </TtlDbtNtries>
<\!/TxsSummry>
                           --明細情報 ※明細数分-
<Ntry>
 <Amt Ccy="JPY">[取引金額]</Amt>
  <CdtDbtInd>[入払区分]</CdtDbtInd>
  〈RvslInd〉[取引訂正通知区分]〈/RvsltInd〉
  <Sts>BOOK</Sts>
  <BookgDt><Dt>[勘定日]</Dt></BookgDt>
  <ValDt><Dt>[預入・払出日]</Dt></ValDt>
  <BkTxCd><Prtry><Cd>[取引区分]</Cd></Prtry></BkTxCd>
  <NtryDtls>
    <TxDtls>
       <Refs>
        <EndToEndId>[取引明細識別番号]</EndToEndId>
        \langle Prtry \rangle
           <Tp>Reference/Identification Number</Tp>
           -
(Ref>[照会番号または識別番号]</Ref>
        \verb| </ Prtry>|
       </Refs>
       <BkTxCd>
         <Domn>
           <Cd>PMNT</Cd>
           <Fmly>
             <Cd>RCDT</Cd>
             <\!SubFmlyCd\!>\!DMCT\!<\!/SubFmlyCd\!>
        </Domn>
      </BkTxCd>
       <RltdPties>
        \texttt{\langle} \texttt{Dbtr}\texttt{\rangle}
           〈Nm〉[振込依頼人名または契約者番号]〈/Nm〉
           \langle Id \rangle
             <0rgld>
               \langle 0 thr \rangle
                  <Id>[振込依頼人コード]</Id>
                 <SchmeNm><Cd>BANK</Cd></SchmeNm>
               <\!/0 thr >
             </0rg1d>
           \langle / Id \rangle
        \langle Dbtr \rangle
       </RltdPties>
      \footnotesize \footnotesize \langle \texttt{RltdAgts} \rangle
```

```
\verb<DbtrAgt>
               <FinInstnId><Nm>[仕向銀行名]</Nm></FinInstnId>
               〈BrnchId〉〈Nm〉[仕向支店名]〈/Nm〉〈/BrnchId〉
             \verb| </ DbtrAgt>|
             \langle \text{CdtrAgt} \rangle
               <BrnchId><Id>[僚店番号]</Id></BrnchId>
             </CdtrAgt >
           </RltdAgts>
           <\!\texttt{RltdRmtInf}\!>
             <RmtId>[EDI 情報]
           <\!/R1tdRmtInf>
           <RmtInf>
             <ustrd>[金融 EDI 情報]</ustrd>
           </RmtInf>
        </TxDtls>
      </NtryDtls>
      <NtryDtls>
        <TxDtls>
           <Refs>
             <ChqNb>[手形・小切手番号]</ChqNb>
             <Prtry>
               ·
〈Tp〉[手形・小切手区分]〈/Tp〉
               <\!\!\operatorname{Ref}\!\!>\!\!0<\!\!/\operatorname{Ref}\!\!>
             </Prtry>
           </Refs>
           <AmtDtls>
             <TxAmt><Amt Ccy="JPY">[うち他店券金額]</Amt></TxAmt>
           </AmtDtls>
           <BkTxCd>
             <Domn>
               <Cd>PMNT</Cd>
               <Fmly>
                 \ensuremath{<\!\operatorname{Cd}\!\!>\!\!\operatorname{RCHQ}\!\!<\!/\operatorname{Cd}\!\!>}
                 <SubFmlyCd>CCHQ</SubFmlyCd>
               </Fmly>
             </Domn>
           </BkTxCd>
           <RltdDts>
             <AceptneDtTm>[交換呈示日]</AceptneDtTm>
               <Tp>Dishonored Return Date</Tp>
               <Dt><Dt>[不渡返還日]</Dt></Dt>
             </Prtry>
           <\!/ \texttt{RltdDts} >
         </TxDtls>
      </NtryDtls>
      〈AddtlNtryInf〉[摘要内容および仕向金融機関指示情報]〈/AddtlNtryInf〉
                                --フッター情報-
    <AddtlRptInf>[金融機関指示情報]</AddtlRptInf>
 <\!/\mathrm{Rpt}\!>
</BkToCstmrAcctRpt>
</Document>
```

No		項目内容	
1	入出金取引明細情報作成日	作成日(YYYY-MM-DDThh:mm:ss)を設定	
2	勘定日(自)	勘定日(自)(YYYY-MM-DDThh:mm:ss)を設定	
3	勘定日(至)	勘定日(至)(YYYY-MM-DDThh:mm:ss)を設定	
4	口座番号	口座番号を設定	
5	種目および区分設定		
6	口座名	口座名を設定	
7	銀行コード	金庫コードを設定	
8	銀行名	金庫名を設定	
9	支店コード	入出金明細照会画面に表示している支店コードを設定	
10	支店名	入出金明細照会画面に表示している支店名を設定	
11	取引前残高	取引前残高を設定	
12	貸越区分を設定 ・プラスの場合「CRDT」 ・マイナスの場合「DBIT」		
13	取引前勘定日(自)	取引前勘定日(自)(YYYY-MM-DD)を設定	
14	取引後残高	取引後残高を設定	
15	取引後残高貸越区分	貸越区分を設定 ・プラスの場合「CRDT」 ・マイナスの場合「DBIT」	
16	取引後勘定日 (至)	取引後勘定日(至)(YYYY-MM-DD)を設定	
17	データ・レコード件数	データ・レコード件数を設定	
18	入金件数	入金件数を設定	
19	入金額合計	入金額合計を設定	
20	出金件数	出金件数を設定	
21	出金額合計	出金額合計を設定	
22	取引金額	取引金額を設定	
23	入払区分	入払区分を判定し設定 ・入金の場合「CRDT」 ・出金の場合「DBIT」 ※取引区分が"訂正"の場合、以下のとおり ・入金の場合「DBIT」 ・出金の場合「CRDT」	

No		項目内容
24	取引訂正通知区分	取引訂正通知区分を設定 ・取引区分が"訂正"の場合「true」 ・取引区分が"訂正"の場合表示なし
25	勘定日	勘定日(YYYY-MM-DD)を設定
26	預入・払出日	預入・払出日(YYYY-MM-DD)を設定
27	取引区分	取引区分を設定
28	取引明細識別番号 (振込依頼人発行)	取引明細識別番号(振込依頼人発行)を設定 ※未設定の場合、No. 30~31 は表示なし
29	照会番号または識別番号	照会番号または識別番号を設定
30	振込依頼人名または 契約者番号	振込依頼人名または契約者番号を設定
31	振込依頼人コード	振込依頼人コードを設定
32	仕向銀行名	仕向銀行名を設定
33	仕向支店名	仕向支店名を設定
34	僚店番号	僚店番号を設定
35	EDI情報	EDI情報を設定
36	金融EDI情報	金融EDI情報を設定
37	手形・小切手番号	手形・小切手番号を設定
38	手形・小切手区分	手形・小切手区分を設定
39	うち他店券金額	うち他店券金額を設定
40	交換呈示日	交換呈示日(YYYY-MM-DDThh:mm:ss)を設定
41	不渡返還日	不渡返還日(YYYY-MM-DD)を設定
42	摘要内容および 仕向金融機関指示情報	摘要内容および仕向金融機関指示情報を設定 (指摘内容+ ":(半角コロン)" +全銀データにおけるダミー)

3章 取引状況照会

企業ユーザが、利用可能な本サービス契約口座の本サービスにおける取引状況照会を行います。

また、本取引では、持込データの処理状況に応じて、データの編集・取消や各種帳票印刷、返還データのダウンロード(外部ファイル持込の口座振替のみ)を行うことができます。

(1) 対象口座

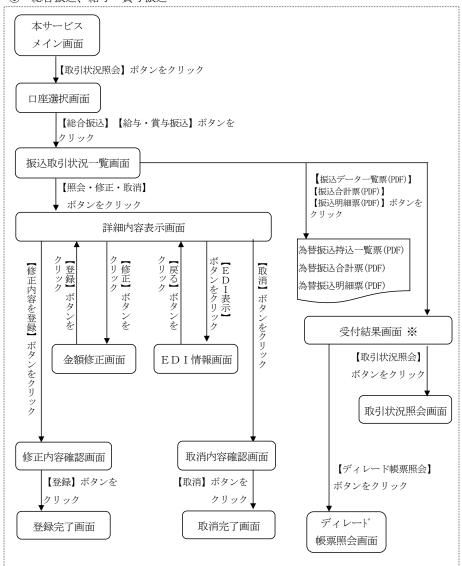
「総合振込」、「給与・賞与振込」、「都度振込」、「口座振替」のいずれかの契約がされている口座を対象とします。

(2) 対象持込

WEB持込、外部ファイル持込、PC持込による取引状況を照会対象とします。

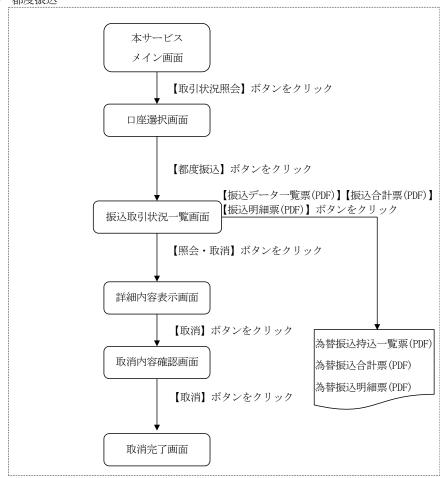
(3) 処理フロー

① 総合振込、給与・賞与振込

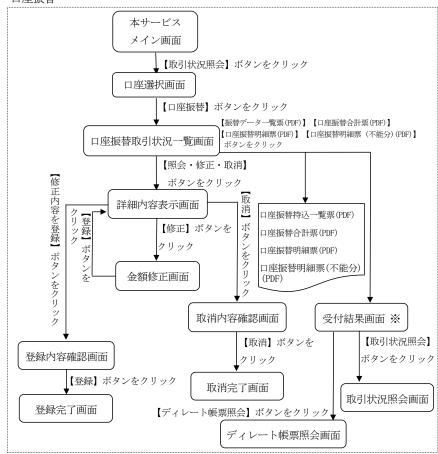


※ 明細数2,001以上の振込明細票を出力しようとした場合、ディレード帳票扱いとなり帳票作成の 受付結果画面へ遷移する。

② 都度振込



③ 口座振替



※ 明細数2,001以上の口座振替明細票、口座振替明細票(不能分)を出力しようとした場合、ディレード帳票扱いとなり帳票作成の受付結果画面へ遷移する。

(4) 口座選択

メイン画面から【取引状況照会】ボタンをクリックすると、企業ユーザが利用可能な決済口座の口座選択画面が表示されますので、取引状況照会を行います。ボタン (「総合振込」、「給与・賞与振込」、「都度振込」、「口座振替」) をクリックします。

<口座選択画面>



① 口座一覧

決済口座毎に取引状況照会を行うためのボタン(【総合振込】、【給与・賞与振込】、 【都度振込】、【口座振替】)が表示されます。

なお、総合振込、給与・賞与振込、都度振込、口座振替のいずれかの契約がされていて も企業ユーザに利用権限のない場合は、ボタン表示されません。

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
総合振込	当該口座が総合振込 (都度振込含む) の決済口座に登録されていて、総合振込の取引結果がある場合に表示され、総合振込の取引状況照会画面へ遷移します。
給与・賞与 振込	当該口座が給与・賞与振込の決済口座に登録されていて、給与・賞与振 込の取引結果がある場合に表示され、給与・賞与振込の取引状況照会 画面へ遷移します。
都度振込	当該口座が都度振込の決済口座に登録されていて、都度振込の取引結果がある場合に表示され、都度振込の取引状況照会画面へ遷移します。
口座振替	当該口座が口座振替の決済口座に登録されていて、口座振替の取引結果がある場合に表示され、口座振替の取引状況照会画面へ遷移します。
ТОР	メイン画面へ遷移します。

(5) 取引状況一覧

契約種別毎に決済口座の持込取引状況の一覧表示を行います。

口座選択画面から取引状況照会を行う決済口座の契約種別のボタンをクリックすると、取引状況一覧画面が表示されます。

<振込取引状況一覧画面>



4 - 29

①持込形態

持込形態は次のとおり。

持込単位	形態	内容	
	WEB	インターネットを経由して、WEBブラウザから直接入力 されて持込まれる分	
企業持込	外部ファイル	インターネットを経由して、WEBブラウザからファー (FD等)を吸上げて持込まれる分	
	PC	企業パソコンから公衆網を経由してデータ伝送で持込まれる分	
金庫持込	FD	企業からのFDに基づき、金庫にて持込まれる分	
並與付 及	帳票	企業からの帳票に基づき、金庫にて持込まれる分	

(注) 持込単位:企業持込・・・企業から直接持込まれる分

金庫持込・・・企業から送られた持込情報を金庫にて登録する分

② 取引状況の一覧表示

持込データ (一時保存データは除く) を振込 (振替) 指定日の最新のものから表示します。

なお、1画面に表示可能なデータは5件までとし、5件以上のデータが存在する場合は複数画面に分割して表示します。

また、取引状況一覧に持込情報が表示される期間は、該当の持込データが本サービスサービスから抹消されるまでです。

抹消条件は次のとおり。

No	持込種別	抹消条件
1	総合振込	下表:「総合振込、給与・賞与振込、都度振込の抹消条件」
2	給与・賞与振込	下衣・「総合派込、相子・貞子派込、郁及派込の休用来件」を参照
3	都度振込	化 参照
4	口座振替	下表:「口座振替の抹消条件」を参照

【表:総合振込、給与・賞与振込、都度振込の抹消条件】 抹消条件は次のとおり。

	状 態	削除日	履歴テーブル移動日
契	約 関 連		
1	企業契約情報	企業解除日から13ヵ月後に抹消	_
2	契約情報	解除時に抹消	_
3	手数料情報	74111	
	and (- left to	明細情報解除にて抹消	
4	明細情報	なお、契約情報(明細あり)解除時	_
_	DC柱却	も抹消	
5 持	114 117	PC契約解除時に抹消	_
f寸 1	取消分	持込取消日翌日	_
1	企業承認前	振込指定日の13ヵ月後(実暦日)	
2	正未分配刊	の翌営業日	指定日の4ヶ月後
	企業承認済、かつ、	振込指定日の1ヵ月後(実暦日)	
3	エラー登録有	の翌日	_
	企業承認済、かつ、	振込指定日の1ヵ月後(実暦日)	
4	エラー登録無、かつ、	の翌日	_
	金庫承認前		
	金庫承認済	手数料情報有	手数料情報有
	(未返還、返還済)	徴求予定日の13ヵ月後(実暦日)	徴求予定日の4ヵ月後
5		の翌日 CV/VIVI de tel fee	(実暦日)の夜間
		手数料情報無	手数料情報無
		振込指定日の 13 ヵ月後(実暦日) の翌日	振込指定日の 4 ヵ月後 (実暦日)の夜間
пп	4m k± +0	ツ立日	(天/首日) り1文目
明	細情報	せい	
6	持込情報が状態 1~4 の場合	持込情報の削除と同時に明細情報も 削除	_
7	持込情報が状態5	「持込明細保存期間(注1)」+「返	
·	の場合	還期日(注2)」の翌日	
手	数料情報		
8	手数料徴求結果	徴求予定日の13ヵ月後(実暦日)の	徴求予定日の4ヵ月後
		翌日	(実暦日)の夜間

- (注1) 持込明細保存期間は、金庫情報設定により「1ヵ月・2ヵ月・3ヵ月」を設定。
- (注2)返還期日は、為替契約設定により「0~15営業日迄」を設定。

* 企業承認前の持込情報

WEB持込

- … 企業承認要場合、一時保存中又は企業未承認持込が該当。
- … 企業承認不要場合、一時保存中持込が該当。

- * 企業承認済の持込情報
 - …WEB持込、PC持込、外部ファイル持込
 - … 企業承認要の場合、「WEB承認」完了後の持込が該当。
 - … 企業承認不要の場合、持込登録完了後(一時保存を含まず)の持込が該当。 F D 持込、帳票持込
 - … ともにデータ登録後の持込全てが該当。
- * 金庫承認前の持込情報
 - WEB持込、PC持込、外部ファイル持込、FD持込、帳票持込
 - … 金庫承認要の場合、「一括(個別)承認」が未処理の持込が該当。
 - … 金庫承認不要の場合、システム自動承認が未処理の持込が該当。
- * 履歴テーブル移動後の照会

手数料徴求予定日または振込指定日が、照会日より4ヵ月以前の為替持込情報は、履歴テーブルに移動し、「為替振込 持込処理状況照会」から参照可能とします。

【表:口座振替の抹消条件】 抹消条件は次のとおり。

NK11.1	木件は外のこわり。	
	状 態	削除日
契	約 関 連	
1	企業契約情報	企業解除日から13ヵ月後に抹消
2	契約情報	 解除時に抹消
3	手数料情報	
4	明細情報	明細情報解除にて抹消
4	ウフが山目も主义	なお、契約情報(明細あり)解除時も抹消
5	PC情報	PC契約解除時に抹消
持	込 情 報	
1	取消分	持込取消日翌日
2	企業承認前	振替指定日の13ヵ月後(実暦日)の翌営業日
3	企業承認済、かつ、エラー登録有	振替指定日の1ヵ月後(実暦日)の翌日
4	企業承認済、かつ、エラー登録無、	 振替指定日の1ヵ月後(実暦日)の翌日
4	かつ、金庫承認前	が合作だけのエガカ後(天暦日)の立日
		手数料情報有
5	金庫承認済(未返還、返還済)	徴求予定日の13ヵ月後(実暦日)の翌日
0		手数料情報無
		振込指定日の13ヵ月後(実暦日)の翌日
明	細情報	
6	持込情報が状態1~4の場合	持込情報の削除と同時に明細情報も削除
7	持込情報が状態5の場合	「持込明細保存期間(注1)」+「返還期日(注
'	77.200000000000000000000000000000000000	2)」の翌日
手	数料情報	
8	手数料徵求結果	徴求予定日の13ヵ月後(実暦日)の翌日

- (注1) 持込明細保存期間は、金庫情報設定により「1ヵ月・2ヵ月・3ヵ月」を設定。
- (注2)返還期日は、口振契約設定により「1~9営業日迄」を設定。
 - * 企業承認前の持込情報

WEB持込

- … 企業承認要場合、一時保存中又は企業未承認持込が該当。
- … 企業承認不要場合、一時保存中持込が該当。
- * 企業承認済の持込情報

WEB持込、PC持込、外部ファイル持込

- … 企業承認要の場合、「WEB承認」完了後の持込が該当。
- … 企業承認不要の場合、持込登録完了後(一時保存を含まず)の持込が該当。 F D 持込、帳票持込
- … ともにデータ登録後の持込全てが該当。
- * 金庫承認前の持込情報

WEB持込、PC持込、外部ファイル持込、FD持込、帳票持込

… 金庫承認要の場合、「一括(個別)承認」が未処理の持込が該当。

… 金庫承認不要の場合、システム自動承認が未処理の持込が該当。

③ 状況欄

取引状況一覧の状況欄は持込データの処理状況を表示します。

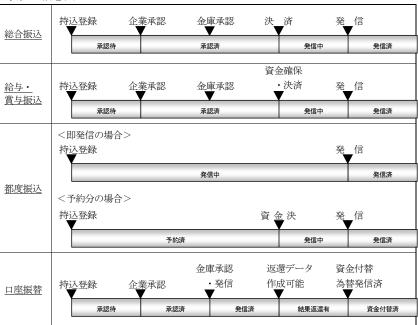
a. 表示される処理状況

No	持込種別	表示内容
1	総合振込	持込データの処理状況に応じて「承認待」、「承認済」、 「発信中」、「発信済」、「取消」、「返還済」、「異常」
2	給与・賞与振込	のいずれかを表示します。
3	都度振込	持込データの処理状況に応じて「予約済」、「発信中」、 「発信済」、「取消」、「返還済」、「異常」のいずれかを 表示します。
4	口座振替	持込データの処理状況に応じて「承認待」、「承認済」、「発信済」、「発信済(結果有)」、「資金付替済」、「取消」、「返還済」、「異常」のいずれかを表示します。

b. 処理状況の内容

处理	状況の内容	
No	処理状況	内容
1	予約済	都度振込データが予約登録(指定日当日に発信されるまで)
	1 1/1-21/1	されている状態
2	承認待	総合振込、給与・賞与振込、口座振替データが企業承認待ち
	7,4217	の状態
		総合振込、給与・賞与振込の場合は資金決済・確保が行われ
3	承認済	るまでの状態 (資金決済・確保がエラーとなった場合は 「異
3	/予中心1月	常」となります。)
		口座振替の場合は金庫承認・発信が行われるまでの状態
		総合振込、給与・賞与振込の場合は為替発信が行われるまで
1	発信中	の状態
4		都度振込の場合はホストに対し資金決済処理依頼、手数料
		徴求処理依頼、為替発信処理依頼を行い、結果待ちの状態
5	発信済	総合振込、給与・賞与振込、都度振込データの為替発信処理
5		が完了した状態
6	発信済(結果有)	口座振替データで結果返還が可能となった状態
7	資金付替済	口座振替の資金付替・為替発信が完了した状態
8	取消	持込データが取消された状態
		振込合計票の出力により結果返還された状態※または返還
		データ作成(口座振替の外部ファイル持込のみ)が行われた
9	返還済	状態
		※金庫情報設定の取引状況照会の「返還済」表示に「利用す
		る」を設定。
10	異常	何らかのエラーが発生し処理が中断した状態

c. 処理状況の概念図



③ エラー等欄

持込データにエラーがある場合や為替・口座振替処理でエラーが発生した場合にエラー内容を表示します。

No	エラー状態	表示内容
1	持込単位にエラーがある場合	エラー内容をエラー等欄に表示します。
2	明細単位にエラーがある場合	明細エラーをエラー等欄に表示します。 なお、明細エラーの内容は詳細内容表示画面にて 確認することができます。
3	何らかのエラーが発生し処理 が中断した場合	状況欄に「異常」と表示し、エラー内容をエラー 等欄に表示します。

④ 絞込検索

持込データの絞込検索を行います。

なお、絞込検索は「メモ情報」、「振込 (振替) 指定日検索」、「形態検索」、「状況 検索」、「WEB通番検索」の条件で行います。(条件の組合せによる検索も可能)

a. メモ情報検索

任意に入力した語句から一致する、またはその語句を含むメモ情報が登録されている持込データを検索します。

b. 振込(振替)指定日検索

指定した振込(振替)指定日、または範囲内の振込(振替)指定日の持込データを 検索します。

- ・単独指定・・・検索範囲開始と検索範囲終了に同一日を入力します。
- ・範囲指定・・・「検索範囲開始」<「検索範囲終了」で目付を入力します。

c. 形態検索

ア. 総合振込、給与・賞与振込、口座振替の場合 持込形態(「WEB」、「ファイル」、「PC」)を指定することにより、該 当する持込形態の持込データを検索します。

イ. 都度振込の場合

持込形態が「WEB」の持込データを検索します。

d. 状況検索

ア. 総合振込、給与・賞与振込の場合

取引状況(「承認待」、「承認済」、「発信中」、「発信済」、「取消」、「返還済※」、「異常」)を指定することにより、該当する取引状況の持込データを検索します。

※金庫情報設定の取引状況照会の「返還済」表示を「利用しない」に設定する と表示されません。

イ. 都度振込の場合

取引状況(「予約済」、「発信中」、「発信済」、「取消」、「返還済※」、「異常」)を指定することにより、該当する取引状況の持込データを検索します

※金庫情報設定の取引状況照会の「返還済」表示を「利用しない」に設定する と表示されません。

ウ. 口座振替の場合

取引状況(「承認待」、「承認済」、「発信済」、「発信済(結果有)」、「資金付替済」、「取消」、「返還済」、「異常」)を指定することにより、該当する取引状況の持込データを検索します。

e. WEB通番検索

指定したWEB通番または範囲内のWEB通番のデータを検索します。

- ・単独指定・・・検索範囲開始と検索範囲終了に同一WEB通番を入力します。
- ・範囲指定・・・「検索範囲開始」<「検索範囲終了」でWEB通番を入力します。

⑤ 持込データの詳細

持込データの詳細 (明細等)を確認したい場合、該当の持込データを選択 (ラジオボタンをチェック) し【照会・修正・取消】ボタンをクリックすると、該当持込データの詳細情報 (明細情報)を表示します。

なお、明細情報を確認できる期間は、該当持込データの明細情報が本サービスシステムから抹消されるまでです。

抹消条件は次のとおり。

No	持込種別	抹消条件
1	総合振込	「第4編3章(5)【表:総合振込、給与・賞与振込、都度
2	給与・賞与振込	「新4柵3草(3)【衣・総占派込、柚子・貞子派込、郁及 振込の抹消条件】」を参照
3	都度振込	派及の採用来件】」を参照
4	口座振替	「第4編3章(5)【表:口座振替の抹消条件】」を参照

⑥ 帳票出力

a. 持込一覧票作成

持込一覧票を作成する場合は、総合振込、給与・賞与振込、都度振込は【振込データー覧票(PDF)】ボタン、口座振替は【振替データー覧票(PDF)】ボタンをクリックすることにより、持込一覧票をPDF形式で出力します。

b. 合計票作成

合計票を作成する場合は、合計票を作成したい持込データを選択(ラジオボタンをチェック)し、総合振込、給与・賞与振込、都度振込は【振込合計票(PDF)】ボタン、口座振替は【口座振替合計票(PDF)】ボタンをクリックすることにより、持込データの合計票をPDF形式で出力します。

c. 明細票作成

明細票を作成する場合は、明細票を作成したい持込データを選択(ラジオボタンをチェック)し、総合振込、給与・賞与振込、都度振込は【振込明細票(PDF)】ボタン、口座振替は【口座振替明細票(PDF)】または【口座振替明細票(不能分)(PDF)】ボタンをクリックすることにより、持込データの明細票をPDF形式で出力します。(明細数が2,001以上の場合は、ディレード帳票の作成依頼となり、「ディレード帳票照会(本編26章を参照)」から明細票をPDF形式で出力します。)また、次の各帳票に出力順を指定する項目を選択することができます。なお、持込データの明細情報が、本サービスサービスから抹消されている場合は、明細票の作成はできません。

帳票名	出力順指定内容
	明細番号昇順
振込明細票	明細番号降順
	受取人名カナ50音昇順
	需要家番号昇順
口座振替明細票	需要家番号降順
	預金者名カナ50音昇順
	需要家番号昇順
口座振替明細票(不能分)	需要家番号降順
	預金者名カナ50音昇順

d. ディレード帳票の作成依頼

<受付結果画面>



⑦ 返還データ作成

外部ファイル登録の返還データを作成します。 なお、持込まれた外部ファイルがマルチファイル形式の場合、返還データもマルチファイル形式で返還します。



⑧ 処理ボタン

処理がタン	ファー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	処理内容
	ソ治	,
返還データ作成		外部ファイル登録の返還データを作成します。
検索		絞込検索を実行します。
クリア		絞込条件をクリアします。
照会・修正・取消	当	選択した振込・口座振替データの詳細内容表示
WA 1911 WI		画面へ遷移します。
	振込データー覧	選択した持込データの為替振込持込一覧票を
	票(PDF)	PDF形式で出力します。
	振込合計票(PDF)	選択した持込データの為替振込合計票をPD
	派及百百录(101)	F形式で出力します。
総合振込・給与		選択した持込データの為替振込明細票をPD
/賞与振込・都		F形式で出力します。(明細数が2,001以上
度振込の場合		の場合は、ディレード帳票の作成依頼となりま
	振込明細票(PDF)	す。)
		出力順を「明細番号昇順」(初期値)「明細番
		号降順」「受取人名カナ50音昇順」から選択
		します。
	振替データ一覧	選択した持込データの口座振替持込一覧票を
	票(PDF)	PDF形式で出力します。
	口座振替合計票	選択した持込データの口座振替合計票をPD
	(PDF)	F形式で出力します。
		選択した持込データの口座振替明細票をPD
		F形式で出力します。(明細数が2,001以上
		の場合は、ディレード帳票の作成依頼となりま
	口座振替明細票 (PDF)	す。)
口座振替の場合	(ГДГ)	出力順を「需要家番号昇順」(初期値)「需要
口座派音り場合		家番号降順」「預金者名カナ50音昇順」から
		選択します。
		選択した持込データの口座振替明細票(不能
		分)をPDF形式で出力します。(明細数が2,
		001以上の場合は、ディレード帳票の作成依
	口座振替明細票	頼となります。)
	(不能分)(PDF)	出力順を「需要家番号昇順」(初期値)「需要
		家番号降順」「預金者名カナ50音昇順」から
		選択します。
戻る	1	口座選択画面へ戻ります。

(6) 詳細内容表示

取引状況一覧画面で選択した持込データの詳細情報表示を行います。 <詳細内容表示画面(通常)>

	Delin	nole			4	OO信用	金庫 WEB-	B 操作体験版	
うこそ 大	埼高事 様	2003/4/13 11:00	ログイン(前回 2003/4/	11 13:	57)		ı	ログアウト	*
(40)	#ε:λ.□	広堤 麸 「毛粉	料照会│契約情報餐	学绿.	昭今 田知	1桂却名	· 编 · 昭 仝 「	等理機能	100
_							ex mezz	巨/王100円5	
残高照金	<u>\$</u> →Δi	出金明細照会	→取引状況照会	12	イレード帳票	懸会			
¥細内!	容表示								≪会>□座選択
			を登録」ボタンまたは「耶	PK H	さな 安畑 でん	16313	> 振込	取引状況一覧:	詳細内容表示
0000	40-2/J	O COURTE HE	で表現はマンまり口が ゆ	VIII1	OPEHO C	JCC 6			
0									
	座情報								
会社コード	•	0000000010 オオサキシヨウシ			契約口座情報	i -	012 大崎駅前 普通 123456		
企業名		44947377					亩 7.图 123430	'	
1) 持起	入情報								
×七情報									
VEB通番		0010000001-	141028006		振込指定E	3	11 🗸	月 04 🗸 日	
形態		ファイル			状況		承認待		
振込種別		総合振込							
描考									
	細一覧								
明細・並乙基	番号	受职/	【□座情報〈金融機関・支	店·C]座〉	揺	込金額	手数料区分	手数料
明細	番号	受取力	口座情報(金融機関・支 受取人名(カナ)50音順で並び替え	范唐·C]座)		込金額	手数料区分 EDI:	
明細: ・ <u>並で</u>	番号 替え 修正	1956 スカモシンキン	受取人名(カナ) ・50音順で並び替え		D座)		払金額		
明細: ・ <u>並で</u>	番号 替え 修正		受取人名(カナ) ・50音順で並び替え				払金額 9,000円	EDI	青華経
B月8⊞: ▶ <u>並で</u> 及	番号 替え 修正	1956 スカモシンキン	受取人名(力ナ) * <u>50音順で並び替え</u> 003 イタバシ	普通			払金額 9,000円 9,610円	EDI! 当方負担	青華経
B月8⊞: ▶ <u>並で</u> 及	番号 替之 修正	1856 xカサモシンキン	受取人名(力ナ) * <u>50音順で並び替え</u> 003 イタバシ	普通	0001233		払金額 9,000円 9,610円	EDI・ 当方負担 EDIシネヤウホヤウ 当方負担	持報
明細: ・ <u>並で</u>	番号 替之 修正	1356 スカモシンキン 77 イイ 1356 スカモシンキン	受取人名(力ナ) * <u>50音順で並び替え</u> 003 イタバシ	普通	0001233		払金額 9,000円 9,610円 7,000円	EDI・ 当方負担 EDIシネヤウホヤウ 当方負担	情報 610円 200円
明細: ・ <u>並で</u>	番号 替之 修正	1356 スカモシンキン 77 イイ 1356 スカモシンキン	受取人名(力ナ) * <u>50音順で並び替え</u> 003 イタバシ	普通	0001233		払金額 9,000円 9,610円 7,000円	EDIY 当方負担 EDIXYウボウ 当方負担	610円 200円 表示
明細: ・ <u>並で</u>	番号 替之 修正	1356 スカモシンキン 77 イイ 1356 スカモシンキン	受取人名(力ナ) * <u>50音順で並び替え</u> 003 イタバシ	普通	0001233		3.000円 9.610円 7.000円 7.200円	当方負担 EDIS分的 当方負担 EDIS分的	情報 510円 200円 表示 1から2件/2件 合計件数: 2件: 16,000 円
明細: ・ <u>並で</u>	番号 替之 修正	1356 スカモシンキン 77 イイ 1356 スカモシンキン	受取人名(力ナ) * <u>50音順で並び替え</u> 003 イタバシ	普通	0001233		9,000円 9,610円 7,000円 7,200円	当方負担 EDIS分的 当方負担 EDIS分的	10円 200円 表示 1から2件/2件 合計件数: 2件
明細: ・ <u>並で</u>	番号 替之 修正	1356 スカモシンキン 77 イイ 1356 スカモシンキン	受取人名(力ナ) * <u>50音順で並び替え</u> 003 イタバシ	普通	0001233		4.金額 9,000円 9,610円 7,000円 7,200円	当方負担 EDIAO材 当方負担 EDIAO材 EDIAO材 TABLE EDIA EDIA EDIA EDIA TABLE EDIA	610円 200円 表示 1から2件/2件 合計件数: 2件 : 16,000円 : 810円
明細・並び、	修正修正	1856 Xガモシンキン 77 イイ 1856 Xガモシンキン カキク クコ	受取人名(力ナ) * <u>50音順で並び替え</u> 003 イタバシ	普通	0001233	支	4.金額 9,000円 9,610円 7,000円 7,200円 振込合計 持込料	当方負担 EDIAO材 当方負担 EDIAO材 EDIAO材 TABLE EDIA EDIA EDIA EDIA TABLE EDIA	610円 200円 表示 1から2件/2件 合計件数: 2件 : 16,000 円 : 810 円 : 200 円
明細・並び入債者	番号 替之 修正	1856 Xガモシンキン 77 イイ 1856 Xガモシンキン カキク クコ	受取人名(力ナ) * <u>50音順で並び替え</u> 003 イタバシ	普通	0001233	支	4.金額 9,000円 9,610円 7,000円 7,200円 振込合計 持込料	当方負担 EDIAO材 当方負担 EDIAO材 EDIAO材 TABLE EDIA EDIA EDIA EDIA TABLE EDIA	610円 200円 表示 1から2件/2件 合計件数: 2件 : 16,000 円 : 810 円 : 200 円
明細水 並び (備考	修正修正	1356 Xガモシノキン アア・イイ 1356 Xガモシンキン カキク クコ	受取人名(力ナ) * <u>50音順で並び替え</u> 003 イタバシ	普通	0001233	支	4.金額 9,000円 9,610円 7,000円 7,200円 振込合計 持込料	当方負担 EDIAO材 当方負担 EDIAO材 EDIAO材 TABLE EDIA EDIA EDIA EDIA TABLE EDIA	610円 200円 表示 1から2件/2件 合計件数: 2件 : 16,000 円 : 810 円 : 200 円
明細水 並び (備考	番号 替之 作正 修正 修正	1356 Xガモシノキン アア・イイ 1356 Xガモシンキン カキク クコ	受取人名(力ナ) * <u>50音順で並び替え</u> 003 イタバシ	普通	0001233	支	4.金額 9,000円 9,610円 7,000円 7,200円 振込合計 持込料	当方負担 EDIAO材 当方負担 EDIAO材 EDIAO材 TABLE EDIA EDIA EDIA EDIA TABLE EDIA	610円 200円 表示 1から2件/2件 合計件数: 2件 : 16,000 円 : 810 円 : 200 円
明細・並び (備考	番号 替之 作正 修正 修正	1356 Xガモシノキン アア・イイ 1356 Xガモシンキン カキク クコ	受取人名(力ナ) * <u>50音順で並び替え</u> 003 イタバシ	普通	0001233	支	4.金額 9,000円 9,610円 7,000円 7,200円 振込合計 持込料	当方負担 EDIAO材 当方負担 EDIAO材 EDIAO材 TABLE EDIA EDIA EDIA EDIA TABLE EDIA	610円 200円 表示 1から2件/2件 合計件数: 2件 : 16,000 円 : 810 円 : 200 円
明細水 並び 備考	番号 替之 作正 修正 修正	1356 Xガモシノキン アア・イイ 1356 Xガモシンキン カキク クコ	受取人名(力ナ) * <u>50音順で並び替え</u> 003 イタバシ	普通	0001233	支	4.金額 9,000円 9,610円 7,000円 7,200円 振込合計 持込料	当方負担 EDIAO材 当方負担 EDIAO材 EDIAO材 TABLE EDIA EDIA EDIA EDIA TABLE EDIA	610円 200円 表示 1から2件/2件 合計件数: 2件 : 16,000 円 : 810 円 : 200 円
明細水 並び 備考	番号 替之 作正 修正 修正	1356 Xガモシシキン アア・イイ 1356 Xガモシンキン カキク クコ	受取人名(力ナ) * <u>50音順で並び替え</u> 003 イタバシ	普通	0001233	支	4.金額 9,000円 9,610円 7,000円 7,200円 振込合計 持込料	当方負担 EDIAO材 当方負担 EDIAO材 EDIAO材 TABLE EDIA EDIA EDIA EDIA TABLE EDIA	610円 200円 表示 1から2件/2件 合計件数: 2件 : 16,000 円 : 810 円 : 200 円

取引状況一覧画面から詳細情報を見たい持込データを選択し【照会・修正・取消】ボタンをクリックすると、詳細内容表示画面が表示されます。

なお、取引状況が「承認待」の持込データであれば、振込(振替)指定日の変更、明細データの内容修正、持込取消を可能とし、都度振込で「予約中」の持込データの場合、【照会・取消】ボタンをクリックすることで持込取消を行うことができます。

また、口座振替の持込データの場合、振替後の不能明細を「不能明細検索」ボタンにて絞込検索を行うことができます。

<詳細内容表示画面(口座振替)>



① 口座情報

持込データの口座情報 (「会社コード」、「企業名」、「契約口座情報」) を表示します。

② 持込情報

持込データの持込情報 (「メモ情報」、「WEB通番」、「振込 (振替) 指定日」、「形態」、「状況」) を表示します。

なお、取引状況が「承認待」となっているデータであれば、振込 (振替) 指定日の変更 を行うことができます。

③ 詳細一覧

持込データの明細情報を表示します。

また、1 画面に表示可能な明細情報は5 件までとし、5 件以上の明細が存在する場合は複数画面に分割して表示します。

なお、総合振込の振込依頼人名が可変でPC・外部ファイル・FD持込の持込データの場合、振込依頼人名(カナ)欄を表示し、持込データの明細にエラーがある場合は、備考欄に「*」を表示します。

④ 合計情報

詳細一覧の右下に表示します持込データの合計情報は次のとおり。

なお、明細数が多いために複数ページになっている場合でもすべての画面に持込データの合計情報を表示します。

No	持込種別	表示項目
1	総合振込 給与・賞与振込 都度振込	「合計件数」、「振込合計金額」、「手数料合計金額」、「持込料」、「支払合計金額」
2	口座振替	「合計件数」および「引落合計金額」

⑤ データ修正

総合振込、給与・賞与振込、口座振替において、持込情報の取引状況が「承認待」となっている持込データの明細修正を行います。

修正可能項目は次のとおり。

なお、詳細は「本編4章(9)金額修正」を参照。

No	持込種別	修正可能項目
1	総合振込	「振込金額」、「手数料区分」、「EDI情報」
2	給与・賞与振込	「振込金額」
3	口座振替	「引落合計金額」

- (注1) 予約済の都度振込データは修正できないので、持込取消後、再登録します。
- (注2) ディレード処理にてエラー登録された持込データは、「承認待」となるが企業WEB承認ではエラーがあるため承認不可とします。

⑥ 返還データ作成

持込情報の取引状況が「発信済(結果有)」となっている持込形態が外部ファイル持込の口座振替データのみ、発信結果のデータ返還(全銀フォーマット形式)を可能とします。

⑦ 取消

総合振込、給与・賞与振込、口座振替データの持込情報の取引状況が「承認待」、金庫 承認前の取消ボタンが表示される企業承認済、都度振込データの持込情報の取引状況 が「予約済」となっている持込データの取消を行います。なお、詳細は「本編3章(7) 取消」を参照。

⑧ エラー検索

総合振込、給与・賞与振込、口座振替データの持込情報の取引状況が「承認待」となっている持込データで、明細エラーがある場合は、【エラー検索】ボタンをクリックすることにより、エラーのある明細のみを表示します。

⑨ 不能明細検索

口座振替データにおいて、振替後に【不能明細検索】ボタンをクリックすることにより、不能明細の絞込検索を行うことができます。

(10) 処理ボタン

CENT V	
ボタン名	処理内容
修正	選択した明細の金額修正画面へ遷移します。
ED I 表示	選択した明細のEDI情報画面へ遷移します。
修正内容を登録	修正した持込データを確定し、修正内容確認画面へ遷移します。
取消	選択した持込データを取り消し、取消内容確認画面へ遷移します。
返還データ作成	返還データのダウンロードを行います。
エラー検索	エラー検索を行い、エラー明細のみの詳細内容表示画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

(7) 取消

持込データの取消を行います。

取引状況一覧画面から持込取消を行う持込データを選択後、詳細内容表示画面で【取消】ボタンをクリックし、取消内容確認画面で「登録確認用パスワード」または「ワンタイムパスワード」(予約中の都度振込データの場合は「都度振込送信確認用パスワード」または「ワンタイムパスワード」)を入力後、【取消】ボタンをクリックすることにより持込データの取消処理を行い、取消完了画面が表示されます。

<取消内容確認画面(通常)>



<取消内容確認画面(総合振込の振込依頼人名が可変でPC・外部ファイル・FD持込)>

1 持込情報	0 3	〇信用]金庫				〇〇信用金	WEB-FB	
及高照会 ・入出金明細照会 ・取引状況開会	ようこそ オ	大手町地別	f 横 2009/08/19 17:2	7 ログイン (前回 2009/08	/19 16:24)		П	グアウト	*
# カームンメイン)取引状況照会 > 口座機能	メイン	振込・□	1座振替 手数料用	照会 │契約情報登録	·照会 明	細情報登	録·照会 管	理機能	
表示内容を確認して、「取消」ボタンを押してください。	残高照	会)	出金明細照会	▶取引状況照会					
展示内容を確認して、「取消 オタンを押してください。 「口座情報 会社コード 0059022001	取消内	容確認	g						
会社コード 0059092001 企業名				してください。	>	振込取引	大:兄一覧 > II羊組	内容表示〉耶	消内容確認
会社コード 0059092001 企業名									
会社コード 0059092001 企業名	Po	座情報							
金楽名					-22000000000000000000000000000000000000		001 センター		
WEB:通信 0050052001-090819002 振込指定日 08 月 28 日 125時 155度 155g 1	企業名		オオテマチシショ		契約口座情	華語	普通 0067797		
形態 ファイル	1 持火モ情報								
振込種別 総合振込 (編者) (編者) (報告	WEB通番	E.	0059092001-0908	19002	振込指定	8	08 月 28	В	
(編考) (2) 詳細一覧 (3) 明細番号 ・並び煙え 受取人口座情報(金融機関・支店・口座) 振込金額 手数料区分 手数料 (4) 修正 受取人名(カナ)・50音順で近で輝え 支払金額 EOI情報 (5) 16	形態		ファイル		状況		承認待		
② 詳細一覧 明経番号 受取人口座情報(金融機関・支店・口座) 振込金額 手数料区分 手数料 では 受取人名(カナ) 支払金額 EDI 情報 1000000001 5310 かと)より3310 090 木パで990 普通 0111111 300円 300円 300円 1から1件/1代	振込種別	I	総合振込						
明報番号 受取人口座情報(金融機関・支店・口座) 振込金額 手数料区分 手数料 では、 受取人名(カナ) 支払金額 EDI 情報 10000000001 5310 かと2ず5310 090 本27*090 普通 0111111 300円 300円	備考								
10000000001 5310 かシンタカ5310 090 本シフウ90 普通 0111111 300円 当方負担 0円 1111111 300円 1から1体/1位 1から1km/1位 1			受取人口]座情報〈金融機関・支店	·口座〉		振込金額	手数料区分	手数料
1111111 300円 1から1件/1付 合計件数: 1 15,000円	備考	修正					支払金額	EDI †	春幸屋
1から1件/1年 合計件数:1件 振込合計金額: 15,000円 手数料合計金額: 300円 持込料: 0円 支払合計金額: 15,300円 登録確認用パスワード、都度振込送信確認用パスワード、またはワンタイ ムパスワードを入力してください。	00000000	001	5310 カナニンヨウ5310	090 ホンプ 090 音	普通 0111111			当方負担	0円
会計併験:14 振込合計金額:15,000円 手数料合計金額:300円 持込料:0円 支払合計金額:15,300円 登録確認用パスワード、都度振込送信確認用パスワード、またはワンタイ ムパスワードを入力してください。			1111111				300円		
ムパスワードを入力してください。 LEのデータを取消ます 取消							手数料台 持込料	合 計金額 : 計金額 : :	##数:1件 15,000円 300円 0円
ムパスワードを入力してください。 LEのデータを取消ます 取消									
上記のデータを取消します 取消									
 戻る					言確認用	パス!	フード、言	またはワ	ンタイ
<u>——</u>					言確認月	パス!	フード、言	またはワ	ンタイ
<u>——</u>					言確認用	パス!	フード、言	またはワ	ンタイ
<u>——</u>					言確認用	パス	フード、 ä	またはワ	ンタイ
	ムパ	スワー	- ドを入力し			パス!	フード、言	またはワ 	ンタイ
本Webサイト上における各コンテンツは、著作権によって保護されています。	ムパ	スワー	- ドを入力し			パス!	フード、言	またはワ 	ンタイ
	ムパ	スワー	- ドを入力し			パス!	フード、 言	またはワ	ンタイ

① 取消可能データ

取消可能な持込データは次のとおり。

No	持込種別	取消可能条件
1	総合振込 給与・賞与振込 口座振替	【総合・給与振込の企業承認後取消設定が取消不可の場合】 取引状況が「承認待」の持込データ 【総合・給与振込の企業承認後取消設定が取消可の場合】 取引状況が「承認待」の持込データ 以下の条件を満たす「承認済」の持込データ ・金庫送信承認前 ・発信日が未到来
2	都度振込	取引状況が「予約済」の持込データ

② 取消可能期間

取消可能期間は次のとおり。

No	持込種別	取消可能期間
1	総合振込 給与・賞与振込 口座振替	【総合・給与振込の企業承認後取消設定が取消不可の場合】本サービスサービスから抹消されるまで取消が可能です。 なお、企業承認不要となっている場合は企業での取消はできないため、金庫にて持込取消します。 【総合・給与振込の企業承認後取消設定が取消可の場合】本サービスサービスから抹消されるまで取消が可能です。
2	都度振込	振込指定日前日まで取消が可能です。 なお、振込指定日当日の都度振込発信時刻までであれば、金 庫にて持込取消が可能です。

③ 受取人口座確認が行われた振込予約明細に対する取消回数管理(都度振込) 1日で受取人口座確認が行われた都度振込予約明細の取消が金庫単位に設定されている予約取消規定回数に達した場合は、企業ユーザからの予約取消取引を規制します。 なお、当日中に予約取消を行う場合は、金庫業務「管理業務メニューーWEB管理ー企業ID照会変更」にて規制解除を行う必要があります。

④ 取消データの扱い

一度取消されたデータは「取消」状態となり、本サービスサービス上、無効データとします。

<取消完了画面>



【処理ボタン】

ボタン名	処理内容
取引状況照会	取引状況照会の口座選択へ遷移します。
TOP	メイン画面へ遷移します。

(8) 金額修正

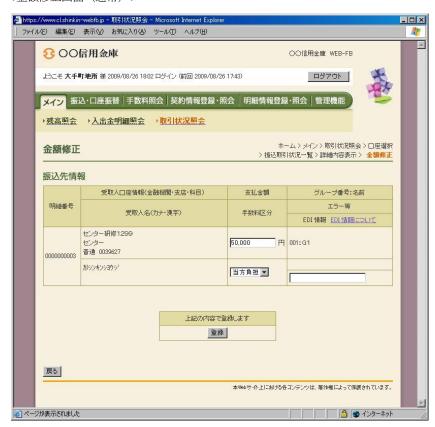
詳細内容表示画面で選択した明細データの修正を行います。

詳細内容表示画面から【修正】ボタンをクリックすると、金額修正画面が表示されます。 金額修正処理にて修正可能データは、取引状況が「承認待」となっている総合振込、給 与・賞与振込、口座振替データとし、修正可能項目は総合振込の場合は「振込金額」、 「手数料区分(持込形態が外部ファイル持込の場合は不可)」、「EDI情報」、「依 頼人氏名(カナ)(総合振込の振込依頼人名が可変でPC持込・外部ファイル登録持込 の場合)」、給与・賞与振込の場合は「振込金額」、口座振替の場合は「引落金額」で す。

なお、予約済の都度振込データは修正できません。

また、持込形態がPC持込の場合は、「依頼人口座情報」、「振込指定日」、「合計件数」、「合計金額」、「受取人口座情報」、「受取人名 (カナ)」、「振込金額」、「EDI情報」は修正が可能です。(修正可能明細数は100明細まで。それ以上の場合は取消をします。)

<金額修正画面(通常)>



4-49

<金額修正画面 (総合振込の振込依頼人名が可変でPC持込・外部ファイル登録持込) > https://www.shirkin-webfb.jp - 取引状況服会 - Microsoft Internet Explorer
 ファイル(F) 編集(F) 表示(M) お気に入り(A) ツール(T) ヘルブ(H) A ST ❸ ○○信用金庫 ○○信用金庫 WEB-FB ようこそ **大手町地所** 様 2009/08/19 16:24 ログイン (前回 2009/08/19 12:30) ログアウト メイン 振込・口座振替 | 手数料照会 | 契約情報登録・照会 | 明細情報登録・照会 | 管理機能 → 残高照会 → 入出金明細照会 → <mark>取引状況照会</mark> ホーム > メイン > 取引状況照会 > 口座選択 > 振込取引状況一覧 > 詳細内容表示 > 金額修正 金額修正 振込先情報 受取人口座情報(金融機関・支店・科目) 支払金額 グループ番号:名前 エラー等 明細番号 受取人名(カナ・漢字) EDI 情報 EDI 情報について 手数料区分 振込依頼人名(カナ) センター研修1299 センター研修003 普通 0033732 15,000 円 000:設定しない 0000000002 シワスショウシ 当方負担 上記の内容で登録します 登録

本Webサイト上における各コンテンツは、著作権によって保護されています。

戻る

● ページが表示されました

<金額修正画面(金融EDI情報付与)>



① 振込先情報

選択した明細に登録されている振込先情報を表示します。 修正する項目を入力し直し、【登録】ボタンをクリックすることにより、修正後の内容 で詳細内容表示画面を表示します。

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
登録	修正処理を行い、詳細内容表示画面に遷移します。
ED I 表示	EDI情報画面に遷移します。
戻る	前画面に戻ります。

③ 修正データの反映

詳細内容表示画面で【修正内容を登録】ボタンをクリック後、修正内容確認画面で「登 録確認用パスワード」または「ワンタイムパスワード」を入力し、【登録】ボタンをク リックすることにより持込データの修正処理が行われます。

<登録完了画面>



【処理ボタン】

ボタン名	処理内容
取引状況照会	取引状況照会の口座選択へ遷移します。
TOP	メイン画面へ遷移します。

④ EDI情報画面

詳細内容表示画面で選択した明細データのEDI表示を行います。

<EDI情報画面(通常)>



<EDI情報画面(EDIキー情報あり)>



① 振込先情報 選択した明細に登録されているEDI情報を表示します。

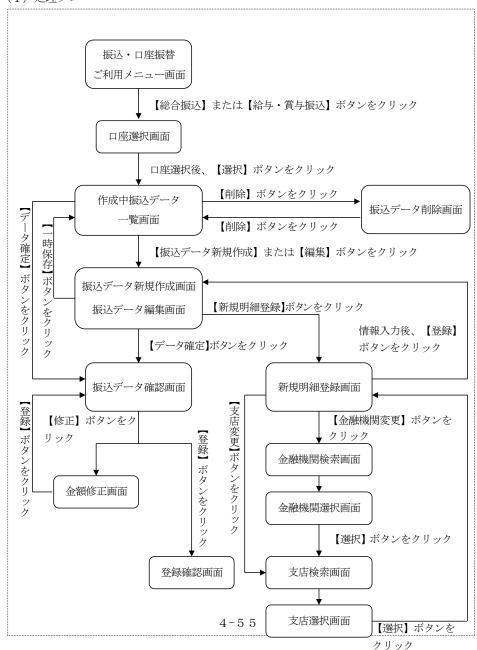
② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
戻る	前画面に戻ります。

4章 総合振込/給与・賞与振込

企業ユーザが、総合振込、給与・賞与振込における振込データ(WEB持込)の登録/変更/削除を行います。

(1) 処理フロー



(2) 口座選択

振込・口座振替ご利用メニュー画面から【総合振込】ボタンまたは【給与・賞与振込】ボタンをクリックすると、企業ユーザが総合振込または給与・賞与振込で利用可能な口座を口座選択画面に表示します。

<口座選択画面>



① 口座一覧

総合振込または給与・賞与振込を行う口座を選択します。

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
選択	選択した口座を出金口座とした作成中振込データー覧画面へ遷 移します。
TOP	振込・口座振替のご利用メニュー画面へ遷移します。

(3) 作成中振込データ一覧

口座選択画面から出金元口座を選択し、【選択】ボタンをクリックすると、総合振込または給与・賞与振込データを登録/変更/削除するための作成中振込データー覧画面が表示されます。

<作成中振込データ一覧画面>



① 表示データ

作成中振込データ一覧に表示されます振込データは、取引状況が「作成中」または「差戻し」とします。

なお、1画面に表示可能なデータは5件までとし、5件以上のデータが存在する場合は複数画面に分割して表示します。

取引状況	振込データの内容
作成中	振込データ新規作成画面で「一時保存」処理が行われた振込データ
差戻し	WEB承認業務にて「差戻し」処理が行われた振込データ

② 振込データ新規作成

振込データの新規作成を行います。

なお、詳細は「本編4章(4)振込データ新規作成」を参照。

③ 絞込検索

作成中振込データの絞込検索を行います。

なお、絞込検索は「メモ情報検索」、「振込指定日検索」、「状況検索」の条件で行います。(条件の組合せによる検索も可能)

a. メモ情報検索

任意に入力した語句から一致するまたはその語句を含むメモ情報が登録されている 振込データを検索します。

b. 振込指定日検索

指定した日付または範囲内に登録されている振込データを検索します。

- ・単独指定・・・検索範囲開始と検索範囲終了に同一日を入力します。
- ・範囲指定・・・「検索範囲開始」<「検索範囲終了」で日付を入力します。

c. 状況検索

取引状況(「作成中」「差戻し」)を指定することにより、該当する取引状況の振 込データを検索します。

④ 作成中振込データ編集

取引状況が「作成中」または「差戻し」の振込データを編集します。 なお、詳細は「本編4章(5)振込データ編集」を参照。

⑤ 作成中振込データ削除

取引状況が「作成中」または「差戻し」の振込データを削除します。 なお、詳細は「本編4章(6)振込データ削除」を参照。

⑥ データ確定

取引状況が「作成中」または「差戻し」の持込データを振込データとして確定します。 確定した振込データは、企業承認区分により次のとおり。

企業承認区分	データの状態
要	確定した振込データは取引状況が「承認待」状態となります。
不要	確定した振込データは「承認済」状態となり、為替発信対象となります。

なお、詳細は「本編4章(8)データ確定」を参照。

⑦ 帳票出力

a. 為替振込合計票

「作成中」または「差戻し」の振込データを選択(ラジオボタンをチェック)し、 【合計集計票】ボタンをクリックすることにより、選択した振込データの為替振込 合計票をPDF形式で出力します。

b. 為替振込明細票

「作成中」または「差戻し」の振込データを選択(ラジオボタンをチェック)し、 【明細帳票】ボタンをクリックすることにより、選択した振込データの為替振込明 細票をPDF形式で出力します。

⑧ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
振込データ新規作成	振込データ新規作成画面へ遷移します。
検索	絞込検索を実行し、検索結果で作成中振込データー覧画面を 表示します。
クリア	絞込検索条件をクリアします。
データ確定	「作成中」または「差戻し」の振込データ確定処理を行い、振込データ確認画面へ遷移します。
編集	振込データ編集画面へ遷移します。
削除	振込データ削除画面へ遷移します。
合計集計票	選択した振込データの為替振込合計票をPDF形式で出力します。
明細帳票	選択した振込データの為替振込明細票をPDF形式で出力します。
戻る	前画面へ戻ります。

(4) 振込データ新規作成

事前登録されている振込先明細を利用して振込データの作成を行います。

作成中振込データ一覧画面から【振込データ新規作成】ボタンをクリックすると、振込 データ新規作成画面が表示されます。

なお、事前登録されていない任意の振込先明細を追加して振込データを作成することも 可能です。





① 出金元情報

作成する振込データの出金元ロ座情報(会社コード・企業名・口座情報)を表示します。

なお、表示されている企業名が振込依頼人名となるので、振込依頼人名を変更したい場合は、企業名欄に変更後の振込依頼人名(半角英数字カナ40文字以内)を入力します。

② 振込データ基本情報

振込データの基本情報を入力します。

a. 総合振込

ア. 振込指定日

振込指定日を入力します。

振込指定日は総合振込契約に基づく15営業日以内の日付が指定可能です。

イ. メモ情報

振込データのメモ情報(全角30文字以内)を入力します。

b. 給与·賞与振込

ア. 振込指定日

振込指定日を入力します。

振込指定日は給与・賞与振込契約に基づく15営業日以内の日付が指定可能です。

イ. 振込種別

振込種別(「給与振込」「賞与振込」)を選択します。

ウ. メモ情報

振込データのメモ情報(全角30文字以内)を入力します。

③ 登録振込先一覧

事前登録されている振込先明細が表示されますので、振込先情報を入力します。 なお、1 画面に表示する振込先明細数は20明細までとし、20明細以上の明細が存在する場合は複数ページに分割して表示します。

また、表示された振込先明細は「明細番号順」または「受取人名順(50音順)」に 並べ替えができます。

a. 総合振込

ア. 支払金額

振込明細単位に振込金額を半角数字で入力します。

なお、前回金額入力機能や一括金額入力機能を利用して振込金額を入力することも可能です。

(注)金額を入力しない明細または0円を入力した明細は登録対象外となります。

イ. EDI情報

必要に応じて為替EDI情報(半角英数字カナ20文字以内)を半角で入力します。

ウ. 手数料区分

手数料先方負担取扱金庫で先方負担手数料算出区分を設定している企業の場合、 「当方負担」または「先方負担」を選択します。

なお、手数料先方負担取扱不可金庫は当方負担のみとします。

b. 給与·賞与振込

振込明細単位に振込金額を半角数字で入力します。

なお、前回金額入力機能や一括金額入力機能を利用して振込金額を入力することも 可能です。

(注) 振込金額を入力しない明細または0円を入力した明細は登録対象外となります。

④ 前回金額入力・一括金額入力

本機能を利用すれば、選択(選択欄をチェックする)した複数明細に対して一括で振 込金額を登録することができます。

a. 前回金額入力

選択した明細に対して前回の振込を行った際の振込金額を設定します。 なお、設定される振込金額は、過去1ヵ月以内の最新振込情報とし、1ヵ月以内に データが存在しない場合は何も設定されません。

b. 一括金額入力

選択した明細に対して金額欄に入力した金額を一括して振込金額に設定します。

⑤ 振込先明細の新規追加・明細登録

振込データ新規作成画面から【新規明細登録】ボタンをクリックすることにより、事前登録されていない任意の振込先明細を追加・明細登録することが可能です。 任意の振込先明細を作成する場合は、新規明細登録画面にて振込先金融機関・支店、振込先口座情報(科目・口座番号・振込先名義カナ・漢字)を指定します。 また、本処理で作成した明細を振込先明細として追加登録することもできます。 なお、詳細は「本編4章(7)新規明細登録」を参照。

⑥ 振込データ作成

振込データ新規作成画面から【データ確定】ボタンをクリックすることにより、登録 した振込内容で振込データ(振込金額未入力または0円の明細は除く)の作成を行い ます。

作成された振込データは、企業承認要の企業では「承認待」、企業承認不要の企業では為替発信対象データとなります。

なお、詳細は「本編4章(8)データ確定」を参照。

⑦ 振込データー時保存

振込データ新規作成画面から【一時保存】ボタンをクリックすることにより、作成中 振込データの一時保存(取引状況は「作成中」とする)を行います。 なお、一時保存された振込データは、作成中振込データ一覧画面から【編集】ボタン をクリックすることにより、随時、編集が可能です。

⑧ 絞込検索

振込先明細の絞込検索を行います。

なお、絞込検索は「明細番号」「グループ」「受取人名カナ」の条件で行います。(条件の組合せによる検索も可能)

a. 明細番号検索

指定した明細番号または範囲内の明細番号を持つ振込先明細を検索します。

- ・単独指定・・・検索範囲開始と検索範囲終了に同一番号を入力します。
- ・範囲指定・・・「検索範囲開始」<「検索範囲終了」で番号を入力します。

b. グループ検索

グループ名称を指定して振込先明細を検索します。

c. 受取人名カナ入力

受取人のカナ氏名を指定して振込先明細を検索します。入力した受取人名カナが「含まれる」、「ではじまる」の条件での検索を行います。

⑨ WEB通番

振込データ登録時、振込データにはWEB通番(「会社コード(10桁)」+「データ登録年月日(YYMMDD)」+「3桁の通番(当日のデータ作成回数)」)が付与されます。

なお、データ登録年月日 (YYMMDD) は運用目付とします。

<例>

会社コード: 0000000011、データ登録目: 2011年7月29日、1件目のデータ登録

WEB通番=000000011-110729001

10 処理ボタン

延達がクン		
ボタン名	処理内容	
検索	絞込検索を実行し、検索結果で振込データ新規作成画面を表示し	
	ます。	
クリア	絞込検索条件をクリアします。	
EDI	EDI情報入力画面へ遷移します。	
全明細選択	登録されている振込先明細すべてを選択(選択欄をチェック)し	
	ます。	
₩ □ \ ₩	選択されたすべての振込先明細の振込金額に前回振込金額を設定	
前回金額	します。	
14. 公姑或兒	選択されたすべての振込先明細の振込金額に一括して入力した金	
一括金額登録	額を設定します。	
データ確定	振込データ新規作成画面に入力した内容で振込データを作成する	
	ための振込データ確認画面へ遷移します。	
一時保存	振込データ新規作成画面に入力した内容で振込データを一時保存	
	し、作成中振込データー覧画面へ遷移します。	
クリア	入力内容をクリアし、振込データ新規作成画面に遷移した状態に	
	戻します。	
新規明細登録	新規明細登録画面へ遷移します。	
	なお、総合振込に対する権限がない場合、「新規明細登録」ボタ	
	ンは表示されません。	
戻る	前画面へ戻ります。	

(5) 振込データ編集

取引状況が「作成中」または「差戻し」の振込データの編集を行います。

作成中振込データー覧画面から編集を行います。振込データを選択し、【編集】ボタンをクリックすると振込データ編集画面が表示されます。

なお、振込データ編集画面での入力方法等は「本編4章(4)振込データ新規作成」と 同様です。

<留意事項>

金融機関ファイル上、各種センタ(店舗属性:8)を振込先の店舗とする明細については、受取人口座情報の支店名を空欄とします。

また、当該明細を指定しての編集は不可とします。

<振込データ編集画面>



4-65

(6) 振込データ削除

取引状況が「作成中」または「差戻し」の振込データの削除を行います。

作成中振込データ一覧画面から削除する振込データを選択し、【削除】ボタンをクリックすると振込データ削除画面が表示されますので、内容を確認後、振込データ削除画面の【削除】ボタンをクリックし、振込データを削除します。

なお、削除した振込データは、参照および復活することはできません。

<振込データ削除画面>



① 処理ボタン

ボタン名	処理内容
削除	振込データを削除し、作成中振込データ一覧画面へ遷移します。
戻る	作成中振込データ一覧画面へ戻ります。

(7) 新規明細登録

作成中または編集中の振込データに対して、事前登録されていない任意の振込先明細を 追加します。

また、追加した明細を振込先明細として登録することも可能です。

振込データ新規作成画面、または振込データ編集画面から【新規明細登録】ボタンをク リックすると新規明細登録画面が表示されます。

明細追加後の振込データ新規作成画面または振込データ編集画面にて追加した明細の振 込情報を入力します。

<新規明細登録画面>



4 - 67

① 振込先情報

契約種別(「総合振込」「給与・賞与振込」)を表示します。

② 振込先情報

追加する振込先明細情報を入力します。

a. 金融機関名

振込先の金融機関名を指定します。

なお、初期値として本サービスサービスを契約している金融機関名が設定されているので、変更する場合は、金融機関検索を利用して変更します。

<金融機関名検索方法>

新規明細登録画面上の【金融機関名を変更する】ボタンをクリックすることにより、 金融機関検索画面が表示されますので、次の手順により検索を行います。 なお、金融機関名を変更した場合は強制的に支店変更も行います。

【手 順】

金融機関の種類を「全ての金融機関」、「信用金庫」、「都市銀行」、「その他銀行」、「信用組合・商工中金」、「その他・ゆうちょ銀行」から選択後、次の3つの検索方法からいずれかを行うと、検索結果が検索結果画面として表示されますので、振込先追加する金融機関を選択します。

◎頭文字検索

金融機関の種類を「全ての金融機関」、「信用金庫」、「都市銀行」、「その他銀行」、「信用組合・商工中金」、「その他・ゆうちょ銀行」から選択後、検索する金融機関の頭文字を画面上の「ア」~「ン」または「A」~「Z」から選択します。

○金融機関名検索

金融機関の種類を「全ての金融機関」、「信用金庫」、「都市銀行」、「その他銀行」、「信用組合・商工中金」、「その他・ゆうちょ銀行」から選択後、検索する金融機関の金融機関名を漢字またはカナで入力し、【検索】ボタンをクリックします。

◎金融機関コード検索

金融機関の種類を「全ての金融機関」、「信用金庫」、「都市銀行」、「その他銀行」、「信用組合・商工中金」、「その他・ゆうちょ銀行」から選択後、検索する金融機関の金融機関コードを入力し、【検索】ボタンをクリックします。

<金融機関検索画面>



<金融機関検索結果画面>

金融機関検索結果画面が表示されますので、振込先追加する金融機関を選択 (ラジオボックスをチェック)後、【選択】ボタンをクリックします。

なお、1 画面に表示可能な金融機関情報は金融機関コードの若い順から 5 金融機関までとし、5 金融機関以上の金融機関が存在する場合は、複数画面に分割して表示します。



b. 支店名

振込先金融機関の支店名を指定します。

なお、初期値として本サービスを契約している支店名が設定されているので、変更 する場合は、支店検索を利用して変更します。

<支店検索方法>

新規明細登録画面上の【支店名変更する】ボタンをクリックすることにより、支店 検索画面が表示されますので、次の手順により検索を行います。

なお、金融機関名を変更した場合は強制的に支店検索画面が表示され、支店変更を 行います。

【手 順】

次の3つの検索方法からいずれかを行うと、検索結果が検索結果画面として表示されますので、振込先として追加する支店名を選択します。

◎頭文字検索

検索する振込先金融機関の支店名の頭文字を画面上の「ア」〜「ン」または「A」 〜「Z」から選択します。

◎支店名検索

検索する振込先金融機関の支店名を漢字またはカナで入力し、【検索】ボタンを クリックします。

◎支店コード検索

検索する振込先金融機関の支店名を入力し、【検索】ボタンをクリックします。

<留意事項>

金融機関ファイルに、各種センタ(店舗属性:8)として登録されている店舗については、「頭文字検索」では表示しません。

また、「支店名検索」「支店コード検索」において、当該店舗を指定した場合はエラーメッセージとして「指定した支店はありません。」を表示します。

<支店検索画面>



<支店検索結果画面>

支店検索結果画面が表示されますので、振込先追加する支店を選択(ラジオボックスをチェック)後、【選択】ボタンをクリックします。

なお、1画面に表示可能な支店情報は支店コードの若い順から5件までとし、5店舗以上の支店コードが存在する場合は、複数画面に分割して表示します。



c. 受取人科目·口座番号

総合振込は、受取人の科目を「普通」、「当座」、「貯蓄」、「その他」から選択し、受取人の口座番号を入力します。

給与・賞与振込は、受取人の科目を「普通」、「当座」から選択し、受取人の口座番号を入力します。

d. 受取人名 (カナ・漢字)

受取人名(カナ・漢字)を入力します。

e. 手数料区分

手数料先方負担取扱金庫で、総合振込手数料情報の先方負担手数料の取扱いが可能 となっている企業の場合、当方負担か先方負担を選択します。

なお、手数料先方負担取扱不可金庫は当方負担のみです。

③ その他

a. 明細登録

追加した振込先情報を明細登録する場合は「明細登録する」を選択します。 なお、「明細登録しない」を選択した場合は、作成中の振込データのみ有効な振込 先情報となります。

b. 明細番号

使用されていない明細番号を自動採番し、初期表示します。 なお、変更も可能です。

c. グループ名

入力した振込先情報を明細登録する場合で明細の所属するグループを設定する場合はグループ名を選択します。

④ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
金融機関名を変更する	金融機関検索画面へ遷移します。
支店名を変更する	支店検索画面へ遷移します。
登録	入力した内容を振込先明細として作成中または編集中の振 込データへ追加し、振込データ新規作成画面または振込データ編集画面へ遷移します。 なお、「明細登録する」が選択されている場合は振込明細へ の登録も行います。
クリア	新規明細登録画面に入力した情報をクリアし、新規明細登 録画面に遷移した状態に戻します。
戻る	前画面へ戻ります。

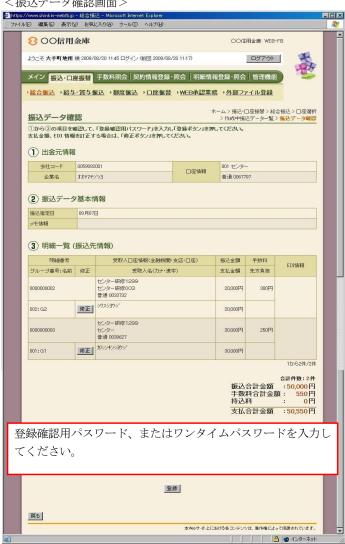
(8) データ確定

振込データの確定を行います。

作成中振込データ一覧画面・振込データ新規作成画面・振込データ編集画面から【デー タ確定】ボタンをクリックすることにより、振込データの確定を行うための振込データ 確認画面を表示します。

振込データの内容が正しければ「登録確認用パスワード」または「ワンタイムパスワー ド」を入力し、【登録】ボタンをクリックすることで振込データとして確定します。 なお、本画面から各振込明細の修正が可能です。

<振込データ確認画面>



4 - 75

① 出金元情報

出金元情報(会社コード、企業名、口座情報)を表示します。

② 振込データ基本情報 振込データ基本情報を表示します。

③ 明細一覧 (振込先情報)

作成する振込データの振込先明細を表示します。

なお、1 画面に表示可能な振込先明細は20 明細までとし、20 明細以上の振込先明細が存在する場合は複数画面に分割して表示します。

④ 修正

振込データの修正を行います。

修正項目は、総合振込の場合は「振込金額」「EDI情報」「手数料区分」、給与・賞与振込の場合は「振込金額」とします。

なお、詳細は「本編4章(9)金額修正」を参照。

⑤ 合計表示

明細一覧(振込先情報)の右下に振込データの合計情報(合計件数、振込合計金額、手数料合計金額、持込料、支払合計金額)が表示されます。

なお、明細数が多いために複数ページになっている場合でもすべての画面に合計情報 を表示します。

⑥ 登録確認用パスワード、またはワンタイムパスワード

振込データの内容が正しければ「登録確認用パスワード」または「ワンタイムパスワード」を入力し、【登録】ボタンをクリックすることで、振込データとして確定します。

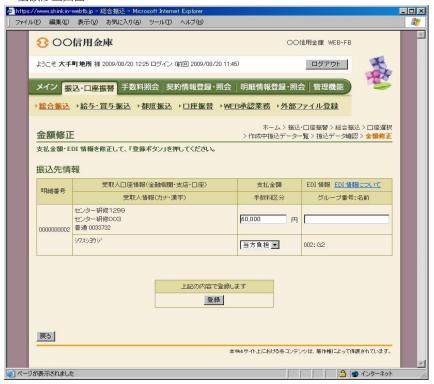
⑦ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
修正	【修正】ボタンをクリックした振込明細の金額修正画面へ遷移します。
登録	振込データの確定処理を行い、登録確認画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

(9) 金額修正

振込データ確認画面で【修正】ボタンをクリックした明細の修正を行います。 振込データ確認画面から修正したい明細の【修正】ボタンをクリックすることにより、 金額修正画面を表示します。

<金額修正画面>



① 振込先情報

選択した明細に登録されている振込先情報を表示します。

修正する項目を入力し直し、【登録】ボタンをクリックすることにより、修正後の内容で振込データ確認画面を表示します。

なお、修正可能な項目は、総合振込の場合は「振込金額」、「EDI情報」、「手数料区分」です。給与・賞与振込の場合は「振込金額」です。

② 処理ボタン

l	ボタン名	処理内容
ĺ	登録	修正処理を行い、振込データ確認画面へ遷移します。
	戻る	前画面へ戻ります。

(10) 登録確認

振込データの登録確認を行います。

振込データ確認画面で「登録確認用パスワード」または「ワンタイムパスワード」を入力し、【登録】ボタンをクリックすることで該当の振込データ登録処理が行われ、登録 確認画面が表示されます。

登録確認画面では、登録内容を表示しますとともに、各種帳票(合計集計票・明細帳票)の印刷が可能です。

<登録確認画面>



表示内容

登録した振込データの「出金元情報」および「振込データ基本情報」を表示します。

② 帳票出力

a. 為替振込合計票

【合計集計票】ボタンをクリックすることにより、作成した振込データの為替振込合計票をPDF形式で出力します。

b. 為替振込明細票

【明細帳票】ボタンをクリックすることにより、作成した振込データの為替振込明 細票をPDF形式で出力します。

③ 留意事項

企業承認が「要」となっている企業の場合、WEB承認が必要となることを意識させる注意文言を表示します。

企業承認要否	表示する注意文言
	以下のデータを登録しましたので内容をご確認ください。
要	WEB承認にて承認処理を行ってください。
安	※WEB承認業務を行わないと振込が行われません。振込を行う
	場合、必ずWEB承認を行ってください。
不冊	以下のデータを登録しましたので内容をご確認ください。
不要	なお、詳細は取引状況照会にてご確認いただけます。

④ 処理ボタン

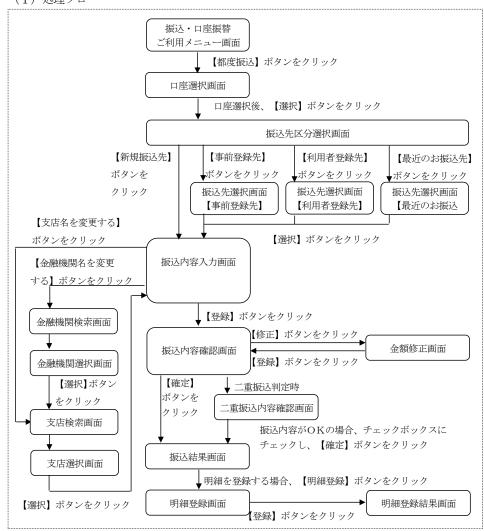
ボタン名	処理内容
合計集計票	作成した振込データの為替振込合計票をPDF形式で出力します。
明細帳票	作成した振込データの為替振込明細票をPDF形式で出力します。
総合振込 給与・賞与振込	総合振込または給与・賞与振込の口座選択画面へ遷移します。
TOP	振込・口座振替のご利用メニュー画面へ遷移します。
印刷	この画面の印刷を行います。

5章 都度振込

企業ユーザが、都度振込では、振込先明細1件単位の振込(予約振込も可)を行います。 都度振込で作成した振込データは、企業承認を不要とし、振込データ作成時に受取人口座 確認により受取人カナ氏名の取得を行った後、残高確認を行い、振込可能な状態であれば、 即座に委託者口座から出金、為替発信を行います。(予約振込は振込指定日当日に残高確 認を行います。)

また、都度振込(即時・予約)では、利用者が意図しない二重取引の発生を防ぐことを目的として、取引実施時に二重振込判定を行い、二重振込となる場合は警告メッセージを表示します。

(1) 処理フロー



4-80

(2) 口座選択

振込・口座振替ご利用メニュー画面から【都度振込】ボタンをクリックすると、企業ユーザが都度振込で利用可能な口座を口座選択画面に表示します。

<口座選択画面>



① 口座一覧都度振込を行う口座を選択します。

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
選択	選択した口座を出金口座とした振込先区分選択画面へ遷移します。
TOP	振込・口座振替のご利用メニュー画面へ遷移します。

(3) 振込先区分選択

口座選択画面から出金元口座を選択し、【選択】ボタンをクリックすると、企業ユーザが都度振込で利用可能な振込先区分を振込先区分選択画面に表示します。

<振込先区分選択画面>



① 振込先区分

都度振込の振込先区分を選択します。

なお、振込先区分の選択は、任意に振込先を指定する方法(新規振込先)、信用金庫が登録した振込先を指定する方法(事前登録先)、利用者が登録した振込先明細から振込先を指定する方法(利用者登録先)、最近の振込情報から振込先を指定する方法(最近のお振込先)があります。

a. 新規振込先

任意の振込先情報を入力して都度振込データの作成を行います。

b. 事前登録先

信用金庫が事前登録した都度振込用の振込先明細から振込先情報を指定します。 なお、詳細は後述「(4) イ. 『事前登録されたお振込先から選択する』を選択した場合」を参照。

※事前登録された振込先明細がない場合、本選択肢は表示されません。

c. 利用者登録先

利用者が登録した都度振込用の振込先明細から振込先情報を指定します。 なお、詳細は後述「(4)ロ. 『登録されたお振込先から選択する』を選択した場合」を参照。

d. 最近のお振込先

金庫情報設定で設定された明細保存期間内の都度振込の履歴から振込先情報を指定します。

なお、詳細は「 (4) ハ. 『最近のお振込先から選択する」を選択した場合』を参照。

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
新規振込先	振込内容入力画面に遷移します。
事前登録先	信用金庫が事前登録した振込先一覧が表示されて
尹 則亞級儿	いる振込先選択画面へ遷移します。
利用者登録先	利用者が登録した振込先一覧が表示されている振
利用有亞級儿	込先選択画面へ遷移します
最近のお振込先	最近の振込先一覧が表示されている振込先選択画
取近りお1放込儿	面へ遷移します。
戻る	口座選択画面へ戻ります。

(4) 振込先選択画面

イ. 「事前登録先」を選択した場合

信用金庫が事前に登録した都度振込用の振込先明細から振込先情報の指定を行います。

振込先区分選択画面から【事前登録先】ボタンをクリックすると、振込先選択画面が 表示されます。

<振込先選択画面>



① 登録された振込先一覧表示

信用金庫が事前登録した都度振込用の振込先明細を表示します。 なお、1 画面に表示する振込先明細数は5 明細までであり、5 明細を超える振込先明 細が登録されている場合は複数画面に分割して表示します。

② 表示内容

「明細番号」、「振込先金融機関・支店名」、「振込先科目・口座番号」、「受取人名 (カナ・漢字)」、「手数料区分」を表示します。

③ 絞込検索

振込明細の絞込検索を行います。

なお、絞込検索は「明細番号」「受取人名カナ」の条件で行います。 (条件の組合せによる検索も可能)

a. 明細番号範囲

指定した明細番号または範囲内の明細番号を持つ振込明細を検索します。

- ・単独指定・・・検索範囲開始と検索範囲終了に同一番号を入力します。
- ・範囲指定・・・「検索範囲開始」<「検索範囲終了」で番号を入力します。

b. 受取人名カナ入力

受取人のカナ氏名を指定して振込先明細を検索します。 入力した受取人名カナが「が含まれる」「ではじまる」で条件検索を行います。

④ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
検索	絞込検索を実行し、検索結果で振込先選択画面を表示します。
クリア	絞込検索をクリアします。
選択	選択した振込先を振込先情報として設定し、振込内容入力画面へ遷移します。
戻る	振込先区分選択画面へ戻ります。

ロ. 「利用者登録先」を選択した場合

利用者が登録した都度振込用の振込先明細から振込先情報の指定を行います。 振込先区分選択画面から【利用者登録先】ボタンをクリックすると、振込先選択画面 が表示されます。

<振込先明細選択画面>



① 登録された振込先一覧表示

利用者が登録した都度振込用の振込先明細を表示します。 なお、1 画面に表示する振込先明細数は5 明細までであり、5 明細を超える振込先明 細が登録されている場合は複数画面に分割して表示します。

② 表示内容

「明細番号」、「振込先金融機関・支店名」、「振込先科目・口座番号」、「受取人名 (カナ・漢字)」、「手数料区分」、「グループ」を表示します。

③ 絞込検索

振込明細の絞込検索を行います。

なお、絞込検索は「明細番号」「グループ」「受取人名カナ」の条件で行います。(条件の組合せによる検索も可能)

a. 明細範囲検索

指定した明細番号または範囲内の明細番号を持つ振込明細を検索します。

- ・単独指定・・・検索範囲開始と検索範囲終了に同一番号を入力します。
- ・範囲指定・・・「検索範囲開始」<「検索範囲終了」で番号を入力します。

b. グループ検索

グループ名称を指定して振込明細を検索します。

c. 受取人名カナ入力

受取人のカナ氏名を指定して振込先明細を検索します。 入力した受取人名カナが「が含まれる」「ではじまる」で条件検索を行います。

<留意事項>

金融機関ファイル上、各種センタ(店舗属性:8)として登録されている店舗の明細については、支店名欄を非表示とし、振込登録を不可とします。

④ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
検索	絞込検索を実行し、検索結果で振込先選択画面を表示します。
クリア	絞込検索をクリアします。
選択	選択した振込先を振込先情報として設定し、振込内容入力画面へ遷移します。
戻る	振込先区分選択画面へ戻ります。

ハ. 「最近のお振込先」を選択した場合

金庫情報設定で設定された明細保存期間内の都度振込の履歴から振込先の指定を行います。

振込先区分選択画面から【最近のお振込先】ボタンをクリックすると、振込先明細選 択画面が表示されます。

<振込先明細選択画面>



振込先一覧表示

金庫情報設定で設定された明細保存期間内の都度振込の履歴から振込先情報を表示します。

なお、1 画面に表示する振込履歴は5件までであり、5件を超える振込履歴がある場合は複数画面に分割して表示します。

② 表示内容

「前回お振込日付」、「金融機関名・支店名」、「科目」、「口座番号」、「受取人名 (カナ・漢字)」を表示します。

③ 絞込検索

振込明細の絞込検索を行います。

なお、絞込検索は「前回お振込日」、「受取人名カナ」の条件で行います。

a. 前回お振込日付

振込指定日を指定して振込先明細を検索します。

- ・単独指定・・・「前回お振込日付」欄に同一日付を入力します。
- ・範囲指定・・・「お振込日付(開始)」<「お振込日付(終了)」で日付を入力します。

b. 受取人名カナ入力

受取人のカナ氏名を指定して振込先明細を検索します。 入力した受取人名カナを「が含まれる」「ではじまる」で条件検索を行います。

④ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
検索	絞込検索を実行し、検索結果で振込先選択画面を表示します。
クリア	校込検索をクリアします。
選択	選択した振込先を振込先情報として設定し、振込内容入力画面へ
迭扒	遷移します。
戻る	振込先区分選択画面へ戻ります。

(5) 振込内容入力

振込先区分選択画面から【新規振込先】ボタンをクリックするか、振込先選択画面から 振込先を選択し【選択】ボタンをクリックすると、都度振込データ作成のための振込内 容入力画面が表示されます。

<振込内容入力画面>

·総合振込 → 総ち	宣子振丛 →都原	芸振込 →□座振	替 → WEB承認業務 ホーム > 振込・口座振	外部ファイル登録替>都度振込>□座選択>振	込先区分選割
振込内容入力	」して、「登録ボタン」を	を細してください。		>1	振込内容入力
(※がついた項目は入		2110 € (7,5,5,4,6			
出金元情報	服				
会社コード	0020000005			002 店舗002	
企業名	かりメ		□座情報	普通 1000025	
振込指定日※	・ 当日扱い(当日	日扱いは、当信用金属	車の規定時間内までにデ・	ータを登録してください)	
マキ体報					
	段				
<u> </u>	確認用54	10		金融機関名を変	更する
2 振込先情報		10		金融機関名を変支店名を	
2 振込先情報 金融機関名×	確認用54				
② 振込先情報 金融機関名※ 支店名※	確認用54 店舗002				
② 振込先情報 金融機関名※ 支店名※ 振込先科目※	確認用54 店舗002				
② 振込先情報 金融機関名※ 支店名※ 振込先科目※ 振込先口座番号※	確認用54 店舗002				
② 振込先情報 金融機關名※ 支店名※ 振込先科目※ 振込先口座番号※ 受取人名(漢字)	確認用54 店舗002				
② 振込先情報 金融機関名※ 支店名※ 振込先科目※ 振込先口座番号※ 受取人名(漢字) 支払金額※ 手数料区分 EDI情報	確認用54 店舗002 普通 (6 当方町	円 角担 C 先方負担	<u>E01情報ごついて</u>		
② 振込先情報 金融機関名※ 支店名※ 振込先科目※ 振込先口座番号※ 受取人名(漢字) 支払金額※ 手数料区分 EDI情報	確認用54 店舗002	円 角担 C 先方負担			
② 振込先情報 金融機関名※ 支店名※ 振込先科目※ 振込先口座番号※ 受取人名(漢字) 支払金額※ 手数料区分 EDI情報	確認用54 店舗002 普通 (6 当方町	円 角担 C 先方負担			
② 振込先情報 金融機関名※ 支店名※ 振込先科目※ 振込先口座番号※ 受取人名(漢字) 支払金額※ 手数料区分 EDI情報	確認用54 店舗002 普通 (6 当方町	円 執担 C 先方負担 即川深緯することもできる			

4-90

① 出金元情報

作成する都度振込データの出金元口座情報 (「会社コード」、「企業名」、「口座情報」) を表示します。

なお、表示されている企業名が振込依頼人名となるので、振込依頼人名を変更したい場合は、企業名欄に変更後の振込依頼人名(半角英数字カナ40文字以内)を入力します。

② 振込データ基本情報

都度振込データの基本情報を入力します。

a. 振込指定日

「当日扱い」または「日付指定」を選択します。

なお、予約振込の場合は「日付指定」を選択し、都度振込契約に基づく15営業日 以内の日付の指定が可能です。

b. メモ情報

都度振込データのメモ情報(全角30文字以内)を入力します。

③ 振込先情報

都度振込データの振込先情報を入力します。

なお、新規振込先以外の場合は振込先金融機関名・支店名、受取人科目・口座番号、 受取人名(漢字)の変更はできません。

a. 振込先金融機関名·支店名

初期値として本サービスサービスを契約している金融機関名および支店名が設定されているので、変更する場合は、金融機関・支店検索を利用して変更します。 なお、金融機関・支店検索は「本編4章(7)新規明細登録」と同様です。

b. 受取人科目·口座番号

受取人の科目を「普通」、「当座」、「貯蓄」、「その他」から選択し、受取人の口座番号を入力します。

なお、振込先科目「その他」が選択された場合は、受取人名 (カナ) の入力項目を表示し、受取人名 (カナ) の入力を行う必要があります。

c. 受取人名(漢字)

受取人名(漢字)を入力します。

d. 支払金額

振込金額を入力します。

e. 手数料区分

手数料先方負担取扱金庫で、都度振込手数料情報の先方負担手数料の取扱いが可能 となっている企業の場合、当方負担か先方負担を選択します。

なお、手数料先方負担取扱不可金庫は当方負担のみです。

f. EDI情報

必要に応じて為替EDI情報(半角英数字カナ20文字以内)を半角で入力します。

④ 都度振込データ登録

振込内容入力画面に入力した内容で都度振込データの作成を行います。 また、作成した都度振込データを都度振込用の振込先明細として登録することができます。

なお、都度振込データ登録の詳細は「本編 5 章 (6) 都度振込データ登録」、都度振込用の振込先明細登録の詳細は「本編 5 章 (10) 都度振込用の振込先明細登録」を参照。

⑤ WEB通番

「本編4章(4) ⑨ WEB通番」と同様です。

⑥ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
金融機関名を変更する	金融機関検索画面へ遷移します。
支店名を変更する	支店検索画面へ遷移します。
登録	入力内容に基づいた振込内容確認画面へ遷移しま す。
戻る	振込先区分選択画面または振込先選択画面へ戻り ます。

(6) 都度振込データ登録

都度振込データの作成を行います。

振込内容入力画面において【登録】ボタンをクリックすることにより、都度振込を行うための振込内容確認画面を表示します。

都度振込データの内容が正しければ、「都度振込送信確認用パスワード」、「ワンタイムパスワード」または「ワンタイムパスワード(取引認証)」を入力し、【確定】ボタンをクリックすることで都度振込が行われます。

なお、本画面から「振込金額」、「手数料区分」の修正が可能です。

<振込内容確認画面>

33 00信	用金庫		001	用金庫 WEB-FB	操作体験版	
	■ 様 2003/4/13 11:00 ログイン(財団 2003/4/11	1 13:57)			グアウト	N.
) (W.
メイン振込・	· 口座振替 手数料照会 契約情報登	録·照会 明	細情報:	登録·照会 管	理機能	
→総合振込 →	給与·賞与振込 → 都度振込 → 口座振	替 →WEB承認	業務	▶ <u>外部ファイル</u>	登録	
			đ	- ム > 振込・口座	版替>都庚振	込>口座選択
振込内容確	EBS 3を確認して、「都度振込送信確認用バスワー	F1+1-61 FD+	te di terri			長込内容確認
	3を確認して、「参展放送を信確認用バスワー 場合は「修正ボタン」を押してくたさい。	下1を入力し1重/	モホメノ	14mc (/rac.	•	
① 出金元	情報					
会社コード	000000010			012 大崎駅前支瓜	5	
企業名	####9∃09°	口座情報		普通 1234567		
2 振込デ・	一夕基本情報					
振込指定日	4月14日					
メモ情報	物品代					
3 振込先	情報 人口座情報(金融帳開·支店·科目)	振込金額		手数料		
	受取人情報(カナ)	支払金額	先7	方負担手数料	EDI情報	修正
口口信用金庫 駅前支店 普通 0001357		15,000円		100円		修正
カンソウコ・ウサーヒ・ス		15,000円				
			手	込金額 效料金額 込料	: 1 :	5,000円 100円 100円
			支拍	以合計金額	: 1	5,200円
度振込送	信確認用パスワード、	、ワンタ	1イ・	ムパスワ	ード、	または
	スワード(取引認証)					
1121		(2/1)	10	(\ / _ C	· V · O	
	配いなければ、「確定」ボタンを押してください。 内の当日分については即時に振込が行われ	ます.				
	報や受取人情報を十分にご確認ください。	確定				
		地上				
戻る						
		本Web	サイト上に	おける各コンテンツは、	著作権によって係	汲されています。

4-93

① 出金元情報

出金元情報(会社コード、企業名、口座情報)を表示します。

② 振込データ基本情報

振込データ基本情報(振込指定日、メモ情報)を表示します。

③ 振込先情報

都度振込を行います。振込データを表示します。

<留意事項>

受取人口座確認による受取人名カナについては次のとおり。

◎都度指定の場合

都度指定による振込では、受取人口座確認(自金庫宛は無条件、他行庫宛は金庫選択)を行い、受取人口座確認により取得された受取人名カナを受取人名として振込内容確認画面に表示します。

他行庫宛振込の受取人口座確認を実施していない場合は、振込先人名カナの入力フィールドを振込内容確認画面に表示します。

◎最近の振込情報からの振込先指定の場合

最近の振込情報からの振込先指定/登録されている振込先からの振込先指定による 振込では、受取人口座確認(自金庫宛は無条件、他行庫宛は金庫選択)を行い、受 取人口座確認により取得された受取人名カナを受取人名として振込内容確認画面に 表示します。

受取人名カナが一致しない場合は、振込先人名カナが相違している旨の注意メッセージ(【ご指定になったお振込先の受取人情報(カナ)は、現在上記の様になっております。よろしければ④にお進みください。】)を表示するとともに、受取人口座確認により取得された受取人名カナを受取人名として振込内容確認画面に表示します。

◎登録された振込先からの指定方式の場合

最近の振込情報からの振込先指定/登録されている振込先からの振込先指定による 振込では、受取人口座確認(自金庫宛は無条件、他行庫宛は金庫選択)を行い、受 取人口座確認により取得された受取人名カナを受取人名として振込内容確認画面に 表示します。

受取人名カナが一致しない場合は、振込先人名カナが相違している旨の注意メッセージ(【ご指定になったお振込先の受取人情報(カナ)は、現在上記の様になっております。よろしければ①にお進みください。また、明細情報登録から振込先の修正をお願いします。】)を表示するとともに、受取人口座確認により取得された受取人名カナを受取人名として振込内容確認画面に表示します。

④ 修正

都度振込データの修正を行います。 修正項目は「振込金額」、「手数料区分」です。 なお、詳細は「本編5章(7)金額修正」を参照。

⑤ 金額情報表示

振込先情報の右下に都度振込データの金額情報(振込金額、手数料金額、持込料、支 払合計金額)が表示されます。

⑥ 都度振込送信確認用パスワード、ワンタイムパスワード、またはワンタイムパスワード (取引認証)

都度振込データの内容が正しければ、「都度振込送信確認用パスワード」、「ワンタイムパスワード」、または「ワンタイムパスワード(取引認証)」を入力し、【確定】 ボタンをクリックすることで、都度振込が行われます。

<留意事項>

都度振込送信確認用パスワードの入力方法は、承認用パスワードの入力方法で使用している金庫で選択しているパスワード入力方式に従い、「全桁数入力方式」または「PIN方式」とします。

⑦ 処理ボタン

-	, e-a , , .			
	ボタン名	処理内容		
	修正	都度振込明細の金額修正画面へ遷移します。		
	確定	都度振込を実行し、振込結果確定画面へ遷移します。 なお、該当データが二重振込と判定された場合は、二重振込内容 確認画面へ遷移します。		
	戻る	前画面へ戻ります。		

(7) 金額修正

都度振込データの修正を行います。振込内容確認画面の【修正】ボタンをクリックする ことにより、金額修正画面を表示します。

<金額修正画面>



① 振込先情報

該当明細に設定されている明細情報(「受取人口座情報(金融機関・支店・科目)」、「受取人名(カナ・漢字)」、「支払金額」、「手数料区分」、「EDI情報」)を表示します。

データ修正する場合は、修正項目を入力し直し、【登録】ボタンをクリックすることにより修正処理が行われます。

なお、修正可能な項目は「支払金額」、「手数料区分」とします。

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
登録	修正処理を行い、振込内容確認画面へ遷移します。
クリア	金額修正画面で修正した情報をクリアし、金額修正画面に遷移した状態に戻します。
戻る	前画面へ戻ります。

(8) 二重振込内容確認

- 二重振込と判定された場合、以下の画面を表示し振込データの確認を行います。
- 二重振込データ内容の警告メッセージの振込内容を確認のうえ、チェックボックスに チェックし、【確定】ボタンをクリックすることで都度振込が行われます。

<二重振込内容確認画面>



① 出金元情報

出金元情報(会社コード、企業名、口座情報)を表示します。

- ② 振込データ基本情報 振込データ基本情報(振込指定日、メモ情報)を表示します。
- ③ 振込先情報 都度振込を行う振込データを表示します。

④ 留意事項

二重振込と判定された場合、二重振込内容確認画面に表示されている内容を確認後、 チェックボックスにチェックし、【確定】ボタンをクリックすることで振込が実施され ます。

<二重振込警告メッセージ>

只今お取引中の振込は未だ実行されておりません。

- ①から③の項目を確認して、「確定ボタン」を押してください。
- □今回ご指定の振込指定日、振込先口座、振込金額と同一内容の振込を既にご依頼いただいております。

取引状況照会にてWEB通番:999999999999999999999 をご確認下さい。

よろしければ、チェックボックスにチェックを入れて「確定ボタン」を押してください。 金額を訂正する場合は「戻るボタン」をクリック後に修正してください。

なお、二重振込の判定条件については、以下、補足を参照。

⑤ 処理ボタン

ボタン名	処理内容		
確定	振込結果確認画面へ遷移します。		
戻る	振込内容確認画面へ戻ります。		

【補足:二重振込チェック】

持込データチェック (二重振込チェック)

二重振込の発生を防ぐことを目的として、企業による都度振込(即時・予約) および金庫による為替持込復活実施時に二重振込のチェックを行います。

上記取引実施時に、同一内容の取引が既に実施されている場合は、二重振込である旨の 注意喚起メッセージを表示します。

① 振込情報の保有

二重振込チェック用として、テーブル「都度二重振込」に既に実施済みの振込情報を 保有します。

都度振込実施時に、本テーブルに振込情報を格納し、新たに振込まれる都度振込と比較することで二重振込の判定を行います。

なお、格納された振込情報の保持期間は、持込日から15営業日とします。 <「都度二重振込」テーブル項目一覧>

No	項目	No	項目
1	持込日	10	受取人店舗コード
2	持込通番	11	受取人種目
3	振込指定日	12	受取人口座番号
4	会社コード	13	受取人名
5	依頼人名	14	振込金額
6	依頼人店舗コード	15	WEB通番
7	依頼人科目	16	取消フラグ
8	依頼人口座番号	17	二重持込フラグ
9	受取人金融機関コード		

② 二重振込の判定対象取引 (原取引の条件)

- 二重振込の判定対象となる取引(原取引)の取引条件は以下のとおり。
- ・都度振込取引を対象とする。
- ・既に持込が完了(即時・予約(*))しているデータとする。 *15営業日前から予約登録された振込データとする。
- ・取引が正常終了した即時振込(正常発信)、予約振込(未発信または正常発信) を判定対象とし、残不足等の理由によりエラーが確定した振込は判定対象外とする。 (リトライ機能による判定は、後述③を参照。)

ただし、取引途中で回線障害等が発生し、ホスト取引が正常終了しなかった場合は、 取引の成立・不成立が判定できないことから、リスクを考慮し二重振込の判定対象 とする。

③ リトライ機能の実施有無による二重振込の判定

予約振込における指定日当日の二重振込の判定は以下のとおり。

a. リトライ機能利用あり

当日指定の予約振込のリトライ中の振込明細ならびに正常終了した振込明細を二重振込チェックの対象とする。

b. リトライ機能利用なし

当日指定の予約振込は、正常終了した振込明細のみ二重振込チェックの対象とする。

④ 二重振込と判定する条件

企業による都度振込および金庫による為替持込復活処理において、前述②の振込明細と、以下の項目が全て一致する取引が発生した場合に二重振込と判定する。

なお、企業編「取引状況照会」および金庫編「持込取消」により予約分の取消を行った場合は、二重振込のチェック対象外となる。

No	項目	No	項目
1	振込指定日	7	受取人名
2	振込先金融機関コード	8	依頼人店舗コード
3	振込先店舗コード	9	依頼人科目コード
4	振込金額 (注)	10	依頼人口座番号
5	振込先科目コード	11	依頼人名
6	振込先口座番号	12	会社コード

(注) 手数料区分を当方負担とした場合は、入力した「支払金額」が「振込金額」となるが、手数料区分を先方負担とした場合は、「支払金額」より振込手数料を減額した金額が「振込金額」となる。

(9) 振込結果確認

発信した都度振込データの結果表示を行います。

振込内容確認画面で「都度振込送信確認用パスワード」または「ワンタイムパスワード」 を入力し、【確定】ボタンをクリックすることで認画面では、登録内容を表示するとと もに、画面の印刷 (ハードコピー) することができます。

また、【明細登録】ボタンをクリックすることにより都度振込した振込データを振込先明細として登録することができます。

なお、詳細は「本編5章(10)都度振込用の振込先明細登録」を参照。

<振込登録完了画面>



4-101

表示内容

登録した振込データの「出金元情報」、「振込データ基本情報」、「振込先情報」を表示します。

② 印刷

【印刷】ボタンをクリックすると振込結果確認画面の印刷 (ハードコピー) が可能です。

③ 処理ボタン

ボタン名 処理内容	
	都度振込した振込明細を登録する明細登録画面へ遷移します。
明細登録	なお、振込先明細登録に対する利用権限がない場合、「明細登録」
	ボタンは表示されません。
印刷	振込結果確認画面の印刷(ハードコピー)を行います。
都度振込	都度振込の口座選択画面へ遷移します。
TOP	振込・口座振替のご利用メニュー画面へ遷移します。

(10) 都度振込用の振込先明細登録

都度振込した振込データを都度振込用の事前登録分振込先明細として登録します。 振込登録完了画面から【明細登録】ボタンをクリックすると明細登録画面が表示されま す。

<明細登録画面>



① 出金元情報

都度振込した出金元情報(会社コード、会社名、口座情報)を表示します。

② 振込先情報

都度振込した振込先情報(金融機関名、支店名、科目、口座番号、受取人名(カナ)、 受取人名(漢字)、手数料区分)を表示します。

③ その他

a. 明細番号

使用されていない明細番号を自動採番し、初期表示します。 なお、変更も可能です。

b. グループ名

登録する都度振込用振込先明細にグループを設定する場合はグループ名を選択します。

④ 明細登録完了

明細登録画面から【登録】ボタンをクリックすると明細登録完了画面が表示されます。 <明細登録完了画面>



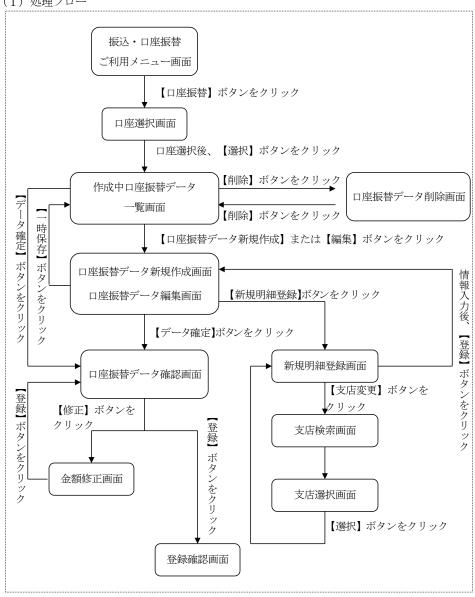
④ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
都度振込	都度振込の口座選択画面へ遷移します。
TOP	振込・口座振替のご利用メニュー画面へ遷移します。

6章 口座振替

企業ユーザが、口座振替における口座振替データの登録/変更/削除を行います。

(1) 処理フロー



(2) 口座選択

振込・口座振替ご利用メニュー画面から【口座振替】ボタンをクリックすると、企業ユーザが口座振替で利用可能な口座を口座選択画面に表示します。

<口座選択画面>



① 口座一覧口座振替を行う口座を選択します。

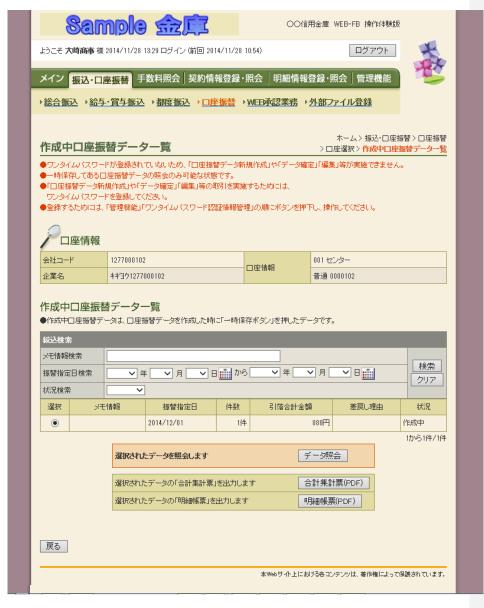
② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
選択	作成中口座振替データ一覧画面へ遷移します。
TOP	振込・口座振替のご利用メニュー画面へ遷移します。

(3) 作成中口座振替データ一覧

口座選択画面から出金元口座を選択し、【選択】ボタンをクリックすると、口座振替データを登録/変更/削除するための作成中口座振替一覧画面が表示されます。

<作成中口座振替データ一覧画面>



① 表示データ

作成中口座振替データ一覧に表示する口座振替データは、取引状況が「作成中」または「差戻し」とします。

なお、1画面に表示可能なデータは5件までとし、5件以上のデータが存在する場合は複数画面に分割して表示します。

取引状況	口座振替データの内容		
作成中	ロ座振替データ新規作成画面で「一時保存」処理が行われた口座 振替データ		
差戻し	WEB承認業務にて「差戻し」処理が行われた口座振替データ		

② 口座振替データ新規作成

口座振替データの新規作成を行います。

なお、詳細は「本編6章(4)口座振替データ新規作成」を参照。

③ 絞込検索

作成中口座振替データの絞込検索を行います。

なお、絞込検索は「メモ情報検索」「振替指定日検索」「状況検索」の条件で行います。 (条件の組合せによる検索も可能)

a. メモ情報検索

任意に入力した語句から一致するまたはその語句を含むメモ情報が登録されている 口座振替データを検索します。

b. 振替指定日検索

指定した日付または範囲内に振替指定日が登録されている口座振替データを検索します。

- ・単独指定・・・検索範囲開始と検索範囲終了に同一日を入力します。
- ・範囲指定・・・「検索範囲開始」<「検索範囲終了」で日付を入力します。

c. 状況検索

取引状況(「作成中」「差戻し」)を指定することにより、該当する取引状況の口 座振替データを検索します。

④ 作成中口座振替データ編集

取引状況が「作成中」または「差戻し」の口座振替データを編集します。 なお、詳細は「本編6章(5)口座振替データ編集」を参照。

⑤ 作成中口座振替データ削除

取引状況が「作成中」または「差戻し」の口座振替データを削除します。 なお、詳細は「本編6章(6)口座振替データ削除」を参照。

⑥ データ確定

取引状況が「作成中」または「差戻し」の持込データを口座振替データとして確定します。

確定した口座振替データは、企業承認区分により次とおり。

- 1		
	企業承認区分	データの状態
	要	確定した口座振替データは「承認待」状態となります。
	不要	確定した口座振替データは「承認済」状態となり、為替発信対象となります。

なお、詳細は「本編6章(8)データ確定」を参照。

⑦ 帳票出力

a. 口座振替合計票

「作成中」または「差戻し」の口座振替データを選択(ラジオボタンをチェック) し、【合計集計票】ボタンをクリックすることにより、選択した口座振替データの 口座振替合計票をPDF形式で出力します。

b. 口座振替明細票

「作成中」または「差戻し」の口座振替データを選択(ラジオボタンをチェック) し、【明細帳票】ボタンをクリックすることにより、選択した口座振替データの口 座振替明細票をPDF形式で出力します。

⑧ 処理ボタン

ボタン名	処理内容		
口座振替データ新規作成	口座振替データ新規作成画面へ遷移します。		
検索	絞込検索を実行し、検索結果で作成中口座振替データー		
快光	覧画面を表示します。		
クリア	絞込検索条件をクリアします。		
データ確定	「作成中」または「差戻し」の口座振替データの確定処理		
ノーグ 唯足	を行い、口座振替データ確認画面へ遷移します。		
編集	口座振替データ編集画面へ遷移します。		
削除	口座振替データ削除画面へ遷移します。		
合計集計票	選択した口座振替データの口座振替合計票をPDF形式		
	で出力します。		
明細帳票	選択した口座振替データの口座振替明細票をPDF形式		
ウルドドボ	で出力します。		
戻る	前画面へ戻ります。		

(4) 口座振替データ新規作成

事前登録されている振替先明細を利用して口座振替データの新規作成を行います。 作成中口座振替データ一覧画面から【口座振替データ新規作成】ボタンをクリックする と、口座振替データ新規作成画面が表示されます。

なお、事前登録されていない任意の振替先明細を追加して口座振替データを作成することも可能です。

<口座振替データ新規作成画面>



① 口座情報

口座振替契約している口座情報(会社コード・企業名・口座情報)を表示します。

② 口座振替データ基本情報

口座振替データの基本情報を入力します。

a. 振替指定日

振替指定日を入力します。

なお、振替指定日は口座振替契約に基づく15営業日以内の日付の指定が可能です。

b. メモ情報

振替データのメモ情報(全角30文字以内)を入力します。

③ 登録引落先一覧

事前登録されている口座振替明細が表示されますので、引落金額を半角数字で入力します。

引落金額は、前回金額入力機能や一括金額入力機能を利用して振込金額を入力することも可能です。

なお、1 画面に表示する振替先明細は20 明細とし、20 明細以上の明細が存在する場合は複数ページに分割して表示します。

また、表示された振替先明細は「需要家番号順」または「預金者名順(50音順)」 に並べ替えが可能です。

(注) 引落金額を入力しない明細または0円を入力した明細は登録対象外となります。

④ 前回金額入力·一括金額入力

本機能を利用すれば、選択(選択欄をチェックする)した複数明細に対して一括で引落金額を登録することができます。

a. 前回金額入力

選択した明細に対して前回の口座振替を行った際の引落金額を設定します。 なお、設定される引落金額は、過去1ヵ月以内の最新振替情報とし、1ヵ月以内に データが存在しない場合は何も設定されません。

b. 一括金額入力

選択した明細に対して金額欄に入力した金額を一括して引落金額に設定します。

⑤ 口座振替明細の新規作成・明細登録

口座振替データ新規作成画面から【新規明細登録】ボタンをクリックすることにより、 事前登録されていない任意の振替先明細を追加・明細登録することが可能です。 任意の振替先明細を作成する場合は、新規明細登録画面にて引落口座情報(支店名・ 引落先科目・引落口座番号・需要家番号・引落預金者名(カナ・漢字)・需要家漢字 氏名)を指定します。

また、本処理で作成した明細を振替先明細として追加登録することもできます。 なお、詳細は「本編6章(7)新規明細登録」を参照。

⑥ 口座振替データ作成

口座振替データ新規作成画面から【データ確定】ボタンをクリックすることにより、登録した内容で口座振替データ(引落金額未入力または0円の明細は除く)の作成を行います。

作成された口座振替データは、企業承認要の企業では「承認待」、企業承認不要の企業では口座振替対象データとなります。

なお、詳細は「本編6章(8)データ確定」を参照。

⑦ 口座振替データー時保存

口座振替データ新規作成画面から【一時保存】ボタンをクリックすることにより、作成中口座振替データの一時保存(取引状況は「作成中」とする)を行います。 なお、一時保存された口座振替データは、作成中口座振替データ一覧画面から【編集】 ボタンをクリックすることにより、随時、編集を可能です。

⑧ 絞込検索

口座振替明細の絞込検索を行います。

なお、絞込検索は「需要家番号」「グループ」「預金者名カナ」の条件で行います。 (条件の組合せによる検索も可能)

a. 需要家番号検索

指定した需要家番号または範囲内の需要家番号を持つ口座振替明細を検索します。

- ・単独指定・・・検索範囲開始と検索範囲終了に同一番号を入力します。
- ・範囲指定・・・「検索範囲開始」<「検索範囲終了」で番号を入力します。

b. グループ検索

グループ名称を指定して口座振替明細を検索します。

c. 預金者名カナ入力

預金者のカナ氏名を指定して振込先明細を登録する。入力した預金者名カナが「が 含まれる」「ではじまる」で条件検索を行います。

⑨ WEB通番

「本編4章(4) ⑨ WEB通番」と同様です。

⑩ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
	新規明細登録画面へ遷移します。
新規明細登録	なお、口座振替に対する利用権限がない場合、「新規明細登録」
	ボタンは表示されません。
全ての引落先を選	登録されている口振明細すべてを選択(選択欄をチェック)し
択	ます。
前回金額	選択されたすべての口座振替明細の引落金額に前回引落金額
1月日並供	を設定します。
一括金額登録	選択されたすべての口座振替明細の引落金額に一括して入力
1口亚帕豆鸡	した金額を設定します。
データ確定	口座振替データ新規作成画面に入力した内容で口座振替デー
) FIELD	タを作成するための口座振替データ確認画面へ遷移します。
	口座振替データ新規作成画面に入力した内容で口座振替デー
一時保存	タを一時保存し、作成中口座振替データ一覧画面へ遷移しま
	す。
検索	校込検索を実行し、検索結果で口座振替データ新規作成画面を
1失术	表示します。
クリア	入力内容をクリアし、初期状態に戻します。
戻る	前画面へ戻ります。

(5) 口座振替データ編集

取引状況が「作成中」または「差戻し」の口座振替データの編集を行います。 作成中口座振替データ一覧画面から編集を行います。口座振替データを選択し、【編集】 ボタンをクリックすると口座振替データ編集画面が表示されます。

なお、口座振替データ編集画面での入力方法等は「本編6章(4)口座振替データ新規 作成」と同様です。

<口振データ編集画面>



 $4-1\ 1\ 4$

(6) 口座振替データ削除

取引状況が「作成中」または「差戻し」の口座振替データの削除を行います。 作成中口座振替データ一覧画面から削除する口座振替データを選択し、【削除】ボタンをクリックすると口座振替データ削除画面が表示されますので、内容を確認後、口座振替データ削除画面の【削除】ボタンをクリックし、口座振替データを削除します。 なお、削除した口座振替データは、参照および復活することはできません。

<口座振替データ削除画面>



① 処理ボタン

ボタン名	処理内容
削除	ロ座振替データを削除し、作成中口座振替データー覧画面へ遷移 します。
戻る	作成中口座振替データ一覧画面へ戻ります。

(7) 新規明細登録

作成中または編集中の口座振替データに対して、事前登録されていない任意の口座振替明細を追加します。

また、追加した明細を口座振替明細として登録することも可能です。

口座振替データ新規作成画面、または口座振替データ編集画面から【新規明細登録】ボタンをクリックすると新規明細登録画面が表示され、明細追加後の口座振替データ新規作成画面、または口座振替データ編集画面にて追加した明細の口座振替情報を入力します。

<新規明細登録画面>



① 引落口座情報

追加する口座振替明細情報を入力します。

a. 支店名

引落先の支店名を指定します。

なお、初期値として本サービスを契約している支店名が設定されているので、変更 する場合は、支店検索を利用して変更します。

なお、支店検索方法は「本編4章(7)新規明細登録」と同様です。

b. 引落先科目

引落先の科目を「普通」、「当座」、「納税」から選択します。

c. 引落先口座番号

引落先の口座番号を入力します。

d. 需要家番号

需要家番号を半角英数字20桁以内で入力します。

e. 引落預金者名 (カナ・漢字)

引落先の口座の口座名義人名(カナ・漢字)を入力します。

f. 需要家漢字氏名

需要家漢字氏名を20文字以内で入力します。

② 需要家登録

入力した引落先情報を明細登録する場合は「需要家登録する」を選択します。 なお、「需要家登録しない」を選択した場合は、作成中の口座振替データでのみ有効 な引落先情報となります。

③ その他

入力した引落先情報を明細登録する場合で明細の所属するグループを設定する場合は グループ名を選択します。

④ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
支店名を変更する	支店検索画面へ遷移します。
登録	入力した内容を口座振替明細として作成中または編集中の口座振替データへ追加し、口座振替データ新規作成画面または口座振替データ編集画面へ遷移します。 なお、「需要家登録する」が選択されている場合は口座振替明細への登録も行います。

クリ	ア	新規明細登録画面に入力した情報をクリアし、 面に遷移した状態に戻します。	新規明細登録画
戻る		前画面へ戻ります。	

(8) データ確定

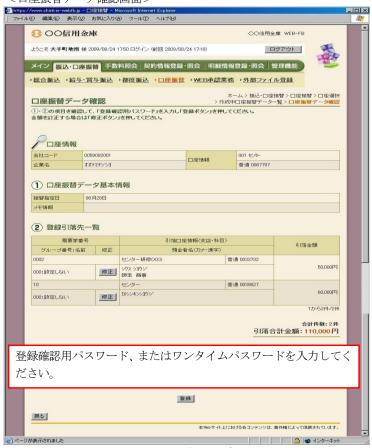
口座振替データの確定を行います。

作成中口座振替データ一覧画面・口座振替データ新規作成画面・口座振替データ編集画面から【データ確定】ボタンをクリックすることにより、口座振替データの確定を行うための口座振替データ確認画面を表示します。

口座振替データの内容が正しければ「登録確認用パスワード」または「ワンタイムパス ワード」を入力し、【登録】ボタンをクリックすることで、口座振替データとして確定 します。

なお、本画面において各口座振替明細の「引落金額」の修正が可能です。

<口座振替データ確認画面>



4-118

① 口座情報

口座振替契約している口座情報 (「会社コード」「企業名」「口座情報」) を表示します。

② 口座振替データ基本情報 口座振替データ基本情報を表示します。

③ 登録引落先一覧

作成する口座振替データの振替先明細を表示します。 なお、1 画面に表示可能な振替先明細は20明細までとし、20件以上の振替先明細 が存在する場合は複数画面に分割して表示します。

④ 修正

口座振替データの修正を行います。 修正項目は「引落金額」です。 なお、詳細は「本編6章(9)金額修正」を参照。

⑤ 合計表示

登録引落先一覧の右下に口座振替明細の合計情報(合計件数、引落合計金額)が表示されます。

なお、明細数が多いために複数ページになっている場合でもすべての画面に合計情報 を表示します。

⑥ 登録確認用パスワード、またはワンタイムパスワード 口座振替データの内容が正しければ、「登録確認用パスワード」または「ワンタイム パスワード」を入力し、【登録】ボタンをクリックすることで、口座振替データとし て確定します。

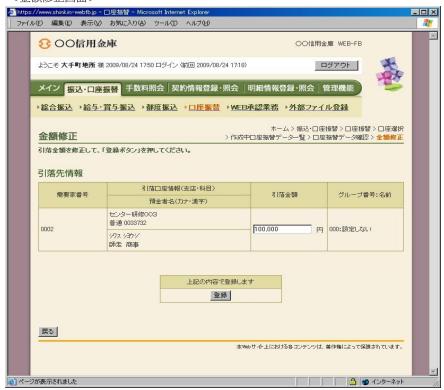
⑦ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
修正	【修正】ボタンをクリックした口座振替明細の金額修正画面へ遷 移します。
登録	口座振替データの確定処理を行い、登録確認画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

(9) 金額修正

口座振替データ確認画面で【修正】ボタンをクリックした明細の修正を行います。 口座振替データ確認画面から修正したい明細の【修正】ボタンをクリックすることによ り、金額修正画面を表示します。

<金額修正画面>



① 引落先情報

選択した明細に登録されている口座振替情報を表示します。

修正する項目を入力し直し、【登録】ボタンをクリックすることにより、修正後の内容で口座振替データ確認画面を表示します。

なお、修正可能な項目は「引落金額」のみです。

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
登録	修正処理を行い、口座振替データ確認画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

(10) 登録確認

口座振替データの登録確認を行います。

口座振替データ確認画面で「登録確認用パスワード」または「ワンタイムパスワード」を入力し、【登録】ボタンをクリックすることで、該当の口座振替データ登録処理が行われ、登録確認画面が表示されます。

登録確認画面では、登録内容を表示するとともに、各種帳票(合計集計票・明細帳票) の印刷が可能です。

<登録確認画面>



4-121

表示内容

登録した口座振替データの「口座情報」および「口座振替データ基本情報」を表示します。

② 帳票出力

a. 口座振替合計票

【合計集計票】ボタンをクリックすることにより、作成した口座振替データの口座 振替合計票をPDF形式で出力します。

b. 口座振替明細票

【明細帳票】ボタンをクリックすることにより、作成した口座振替データの口座振替明細票をPDF形式で出力します。

③ 留意事項

企業承認が「要」となっている企業の場合、WEB承認が必要となることを意識させる注意文言を表示します。

企業承認要否	表示する注意文言
	以下のデータを登録しましたので内容をご確認ください。
₩	WEB承認にて承認処理を行ってください。
要	※WEB承認業務を行わないと口座振替が行われません。口座振
	替を行う場合、必ずWEB承認を行ってください。
不要	以下のデータを登録しましたので内容をご確認ください。
小安	なお、詳細は取引状況照会にてご確認いただけます。

④ 処理ボタン

		
ボタン名	処理内容	
合計集計票	作成した振込データの口座振替合計票をPDF形式で出力します。	
明細帳票	作成した振込データの口座振替明細票をPDF形式で出力します。	
口座振替	口座振替の口座選択画面へ遷移します。	
TOP	振込・口座振替のご利用メニュー画面へ遷移します。	
印刷	この画面の印刷を行います。	

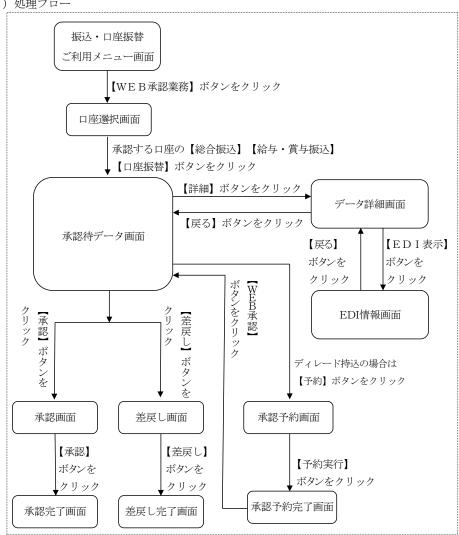
7章 WEB承認

企業ユーザが、企業承認が「要」となっている契約種別(総合振込、給与・賞与振込、口 座振替)の登録データに対して、WEB承認処理(「承認」または「差戻し」)を行いま す。ただし、一度で処理可能な合計明細数は999明細までとします。

また、WEB承認対象となる持込形態は、「WEB持込」、「外部ファイル持込」、「P C持込」とします。

なお、WEB承認業務に対する権限がない場合、ご利用メニューの【WEB承認業務】は 選択不可です。

(1) 処理フロー



 $4-1\ 2\ 3$

(2) 口座選択

振込・口座振替ご利用メニュー画面から【WEB承認業務】ボタンをクリックすると、 口座選択画面が表示されますので、WEB承認を行います。

持込データのボタン(【総合振込】、【給与・賞与振込】、【口座振替】)をクリック します。

なお、口座選択画面で表示されるボタンは、企業ユーザが、利用可能な会社コードで、 承認待データが存在する場合に表示され、あわせて承認待件数を表示します。

<口座選択画面>



口座選択

WEB承認を行います。契約種別のボタン(【総合振込】、【給与・賞与振込】、 【口座振替】)をクリックします。

なお、WEB承認権限のない契約種別のボタンは、表示されません。

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
総合振込	総合振込の承認待データがある場合に表示され、総合振込の承認
形口1灰丛	待データ画面へ遷移します。
給与•賞与振込	給与・賞与振込の承認待データがある場合に表示され、給与・賞
和サ・貝子派込	与振込の承認待データ画面へ遷移します。
口座振替	口座振替の承認待データがある場合に表示され、口座振替の承認
口座派省	待データ画面へ遷移します。
ТОР	振込・口座振替のご利用メニュー画面へ遷移します。

(3) 承認待データ

承認待データの承認または差戻しを行います。

口座選択画面から承認または差戻しを行う契約種別を選択すると、取引状況が「承認待」となっている持込データを承認待データ一覧にすべて表示します。

なお、承認待データは、取引状況が「承認待」となってから承認処理を行わなくても、 データの内容に関わらず、持込データの抹消条件を満たすまでは、本サービスサービス に保有されるため、持込データの内容によっては承認待データであっても承認処理が行 えない場合があります。

<承認待データ画面>



① 口座情報

口座情報(「会社コード」「企業名」「口座情報」)を表示します。

② 承認待データ一覧

承認待となっているデータを表示します。

なお、1画面に表示可能なデータは5件までとし、5件以上のデータが存在する場合は複数画面に分割して表示します。

承認可否欄の表示については次の表のとおり。

状態	内容
可	WEB承認が可の場合に表示します。
不可	WEB承認が不可の場合に表示します。
	承認予約が必要となる持込 (ディレード持込) の場合は「承認可否」
予約(注)	欄に【予約】ボタンを表示し、ボタンをクリックすると承認予約処
	理を開始します。
承認予約中	承認予約処理中に表示し、本状態中は承認および差戻しを不可とし
(注)	ます。

⁽注) 本状態時、取引状況照会の状況欄表示は「承認待」となります。

③ 絞込検索

承認待データの絞込検索を行います。

なお、絞込検索は「メモ情報検索」「振込(振替)指定日検索」「形態検索」「WE B通番検索」の条件で検索を行います。(条件の組合せによる検索も可能)

a. メモ情報検索

任意に入力した語句から一致するまたはその語句を含むメモ情報が登録されている データを検索します。

b. 振込 (振替) 指定日検索

指定した振込(振替)指定日または範囲内の振込(振替)指定日の承認待となっているデータを検索します。

- ・単独指定・・・検索範囲開始と検索範囲終了に同一日を入力します。
- ・範囲指定・・・「検索範囲開始」<「検索範囲終了」で日付を入力します。

c. 形態検索

持込形態(「WEB」、「PC」、「ファイル」)を指定することにより、該当する承認待となっているデータを検索します。

No	持込形態	内容
1	WEB	WEB上から登録したデータ
2	ファイル	WEB上から外部ファイル登録したデータ
3	PС	企業PCから登録したデータ

d. WEB通番検索

指定したWEB通番または範囲内のWEB通番の承認待となっているデータを検索します。

- ・単独指定・・・検索範囲開始と検索範囲終了に同一番号を入力します。
- ・範囲指定・・・「検索範囲開始」<「検索範囲終了」で番号を入力します。

④ 詳細表示

各承認待データの【詳細】ボタンをクリックすることにより、持込データの詳細を確認することができます。

なお、2,000明細を超える持込については、【詳細】ボタンを非表示とし、持込 データの詳細を確認する場合は、振込明細票(口座振替明細票)にて確認します。 詳細は「本編7章(4)データ詳細」を参照。

⑤ 全てのデータを選択

【全てのデータを選択】ボタンをクリックすることにより、承認待データを全て選択 (選択欄をチェック) します。

⑥ 承認

承認する持込データを選択し、【承認】ボタンをクリックすることにより承認を行います。

なお、詳細は「本編7章(7)承認」を参照。

<留意事項>

承認処理は一度で複数持込の承認を可能とするが、複数持込を承認した場合は合計明 細数のチェックを行い、999明細以上となった場合は承認処理をエラーとします。 なお、1 持込のみを承認する場合は、合計明細数の上限チェックは行いません。

⑦ 差戻し

差戻しする持込データを選択し、【差戻し】ボタンをクリックすることにより差戻しを 行います。

なお、詳細は「本編7章(8)差戻し」を参照。

<留意事項>

差戻し処理は一度で複数持込の差戻しを可能とするが、複数持込を差戻しした場合は合計明細数のチェックを行い、999明細以上となった場合は差戻しをエラーとします。

なお、1 持込のみを差戻しする場合は合計明細数の上限チェックは行いません。

⑦ 処理ボタン

ボタン名	処理内容	
更新	承認待振込データ一覧の更新を行います。	
検索	絞込検索を実行し、検索結果で承認待データ画面を表示しま	
快术	す。	
クリア	絞込検索条件をクリアします。	
予約	承認予約画面へ遷移します。	
1, 4,7	※ディレード持込がある場合のみ承認可否欄に表示します。	
詳細	選択した承認待データのデータ詳細画面へ遷移します。	
全てのデータを選択	選択欄のチェックボックスをすべてチェックします。	
承認	選択した承認待データの承認画面へ遷移します。	
差戻し	選択した承認待データの差戻し画面へ遷移します。	
戻る	前画面へ戻ります。	

(4) データ詳細

承認待データの詳細情報を表示します。

承認待データ画面から詳細情報を確認したい承認待データの【詳細】ボタンをクリック するとデータ詳細画面が表示されます。

なお、総合振込の振込依頼人名が可変で PC・外部ファイル・FD持込の持込データの場合、振込依頼人名(カナ)欄を表示します

<データ詳細画面(通常)>



① 口座情報

口座情報(「会社コード」、「企業名」、「口座情報」)を表示します。

② 持込情報

持込情報(「メモ情報」、「WEB通番」、「振込(振替)指定日」、「形態」、「備考」)を表示します。

なお、企業 P C 持込の場合は、「WE B 通番」が割り当てられないため空欄となります。

③ 詳細一覧

明細情報を表示します。

1 画面に表示可能な明細は 5 件までとし、 5 件以上の明細が存在する場合は複数画面に分割して表示します。

「明細番号」にリンク「*並び替え」、「受取人名(カナ・漢字)」にリンク「50音順で並び替え」を選択することにより、並び替えて表示することができます。また、総合振込の振込依頼人名が可変でPC・外部ファイル・FD持込の振込依頼人名(カナ)欄を表示します。

④ 合計表示

詳細一覧の右下に、総合振込、給与・賞与振込データの場合は「合計件数」、「振込合計金額」、「手数料合計金額」、「持込料」、「支払合計金額」、口座振替データの場合は、「合計件数」および「引落合計金額」の合計情報が表示されます。なお、持込データにエラーがある場合は、合計情報は表示されません。また、明細数が多いために複数ページになっている場合でもすべての画面に合計情報を表示します。

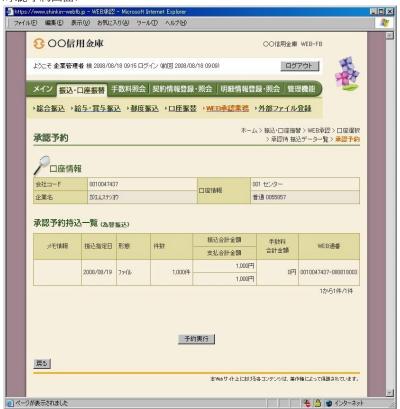
⑤ 処理ボタン

ボタン名	処理内容				
EDI表示	選択した明細のEDI情報画面へ遷移します。 (EDI情報画面の詳細は、「第4編 3章」をご参照ください。				
戻る	前画面へ戻ります。				

(5) 承認予約

承認予約持込データの承認予約を行います。 承認待データ画面から【予約】ボタンをクリックした持込が表示されます。

<承認予約画面>



- ① 口座情報 口座情報 (「会社コード」「企業名」「口座情報」)を表示します。
- ② 承認予約持込一覧(為替振込) 承認予約を行います。データを表示します。
- ③ 処理ボタン

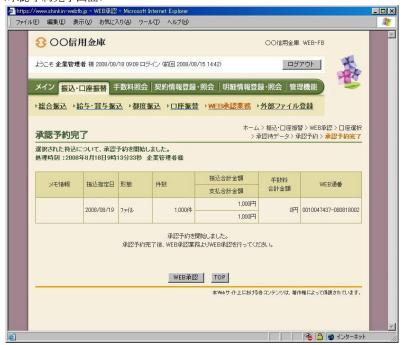
ボタン名	処理内容				
予約実行	持込データの承認予約処理を行い、承認予約完了画面へ遷移し ます。				
戻る	前画面へ戻ります。				

(6) 承認予約完了

承認予約処理の結果確認を行います。

承認予約画面から【予約実行】ボタンをクリックすると、承認予約完了画面が表示されます。

<承認予約完了画面>



① 表示内容 承認予約処理を行った持込データの持込情報が表示されます。

② 処理ボタン

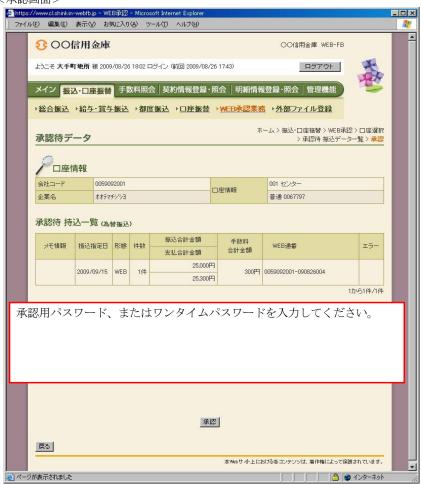
ボタン名	処理内容			
WEB承認	口座選択画面へ遷移します。			
TOP	振込・口座振替のご利用メニュー画面へ遷移します。			

(7) 承認

承認待データの承認処理を行います。

承認待データ画面から承認するデータを選択後、【承認】ボタンをクリックすると承認 画面が表示されます。

<承認画面>



① 口座情報 口座情報 (「会社コード」「企業名」「口座情報」) を表示します。

② 承認待持込一覧

承認待データ画面で選択した承認待データを表示します。

なお、1 画面に表示可能な明細は5件までとし、5件以上の明細が存在する場合は複数画面に分割して表示します。

③ 承認用パスワード、またはワンタイムパスワード入力

承認するデータの内容が正しければ「承認用パスワード」または「ワンタイムパスワード」を入力し、【登録】ボタンをクリックすることで、承認処理が行われます。(複数データを承認する場合でも、承認用パスワード、またはワンタイムパスワードは1度だけの入力とします)

なお、承認用パスワード入力方法は、「全桁数入力方式」または「PIN方式」を金庫毎に選択します。

④ 処理ボタン

_						
	ボタン名	処理内容				
	承認	承認待データ画面で選択した持込データの承認処理を行い、承認 完了画面へ遷移します。				
	戻る	前画面へ戻る。				

(8) 差戻し

承認待データの差戻し処理を行います。

なお、承認待ちのPC持込データおよび外部ファイル持込データを差戻しすると持込 データは削除されます。

また、WEB持込データは、取引状況が「差戻し」として管理されるため、持込データの修正および取消が可能となります。

承認待データ画面から差戻しするデータを選択後、【差戻し】ボタンをクリックすると 差戻し画面が表示されます。

<差戻し画面>



 $4-1\ 3\ 4$

① 口座情報

口座情報(「会社コード」「企業名」「口座情報」)を表示します。

② 承認待持込一覧

承認待データ画面で選択した差戻しデータを表示します。 なお、1画面に表示可能な明細は5件までとし、5件以上の明細が存在する場合は複数画面に分割して表示します。

③ 差戻し理由入力

差戻しデータに対して「差戻し理由」を入力します。 なお、複数データを差戻しする場合でも、差戻し理由の入力は1つだけとします。

④ 処理ボタン

ボタン名	処理内容				
差戻し	承認待データ画面で選択した持込データの差戻し処理を行い、承認完了画面へ遷移します。				
戻る	前画面へ戻ります。				

(9) 結果確認

承認処理または差戻し処理の結果確認を行います。

承認画面または差戻し画面で【承認】ボタンまたは【差戻し】ボタンクリックすると、 承認完了画面、または差戻し完了画面が表示されます。

<承認完了画面>



<差戻し完了画面>



 $4-1\ 3\ 6$

表示内容

承認または差戻し処理を行った持込データの持込情報が表示されます。

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容				
取引状況照会	承認した場合に表示されますボタンとし、取引状況照会の口座選				
	択画面へ遷移します。				
総合振込	総合振込データを差戻しした場合に表示されますボタンとし、総				
	合振込の口座選択画面へ遷移します。				
給与・賞与振込	給与・賞与振込データを差戻しした場合に表示されますボタンと				
	し、給与・賞与振込の口座選択画面へ遷移します。				
口座振替	口座振替データを差戻しした場合に表示されますボタンとし、口				
	座振替の口座選択画面へ遷移します。				
WEB承認 口座選択画面へ遷移します。					
TOP	振込・口座振替のご利用メニュー画面へ遷移します。				

8章 外部ファイル登録

企業ユーザが、FD等に作成した総合振込、給与・賞与振込、口座振替の持込データ(全銀フォーマット、XMLフォーマットまたはCSV形式)をWEB上から登録します。

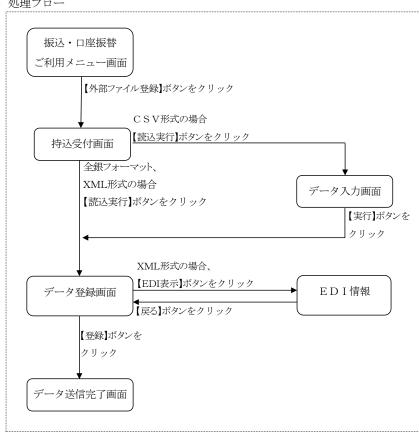
外部ファイル読込可能な明細の上限数は、9,999明細までとします。

なお、持込明細数が1,000明細以上となる場合は、ディレード処理による持込登録を行ない、為替振込の場合はWEB承認処理の前に承認予約が必要となります。

また、持込にエラーがある場合は、外部ファイル登録を不可とします。

なお、外部ファイル登録の利用権限がない契約種別に対しては、データの読込時にエラーとします。

(1) 処理フロー



(2) 持込受付

振込・口座振替ご利用メニュー画面から【外部ファイル登録】ボタンをクリックすると、 FD等に作成した持込データの読込を行う持込受付画面を表示します。

<持込受付画面>



① データ読込方法

持込受付画面にて「取引種類」、「ファイル形式」、「ファイルの場所」を指定し、【読込実行】ボタンをクリックします。

a. 取引種類

プルダウンメニューから取引種類(「為替振込」「口座振替」)を選択します。

b. ファイル形式

読込を行う持込データのファイル形式(「全銀フォーマット」「CSV形式」「XMLフォーマット」)をプルダウンメニューから選択します。

c. ファイルの場所

ファイルが格納されている場所(使用PCでアクセスが可能な場所)を選択します。 画面上の【参照】ボタンをクリックすることにより、エクスプローラから指定できます。

なお、FDから読み込みする場合は、<u>DOSフォーマットのみ</u>読込可能とします。

② 持込データのフォーマット

「全銀フォーマット」および「CSV形式」のファイルフォーマットは、本サービスサービスで定義したフォーマットとします。「XMLフォーマット」のファイルフォーマットは、ISO20022 (pain. 001. 001. 003) に準拠かつ全銀協の定義したフォーマットとします。

また、「全銀フォーマット」「XMLフォーマット」の場合、シングルファイルまたはマルチファイルでの特込みが可能です。

なお、改行コードの入力は任意とし、有り、無しとも読込可能です。

③ 留意事項

a. 登録可能明細数

外部ファイルで読込可能な明細数の上限値は 9,999 明細とする。 また、登録明細数が $1\sim999$ 明細の場合はリアルタイム持込、 1,000 $\sim9,999$ 明細の場合はディレード持込となる。

b. ファイル名

外部ファイル登録するファイルのファイル名は半角英数字20桁(拡張子含む)までとし、全角文字は登録不可とする。

④ 処理ボタン

ボタン名	処理内容			
参照	ファイル格納場所を参照するため、エクスプローラを開きます。			
読込実行	外部ファイルの読込処理を実行し、全銀フォーマット、XMLフォーマットの場合はデータ登録画面、CSV形式の場合はデータ			
加达关门	入力画面へ遷移します。			
TOP	振込・口座振替のご利用メニュー画面へ遷移します。			

(3) データ入力

CSV形式の外部ファイル登録で、登録に必要となる情報の設定を行います。

持込受付画面から【読込実行】ボタンをクリックすると、データ入力画面が表示され、 取引種類が為替振込の場合は、「振込データを登録する会社コード(出金口座)」、「契 約種別」、「振込指定日」です。

口座振替の場合は、「口座振替データを登録する会社コード」および「振替指定日」を 指定します。

外部ファイル登録の利用権限がない契約種別に対しては読込実行時にエラーとします。





① 口座一覧

企業ユーザが、利用可能な会社情報が口座一覧に表示されます。

a. 取引種類が為替振込の場合

読み込んだ振込データを登録する会社コード(出金口座)を選択し、プルダウンメニューから契約情報(「総合振込」「給与振込」「賞与振込」)を選択します。 なお、選択できる契約情報は、選択した会社コードが契約している契約種別のみとします。 b. 取引種類が口座振替の場合 読み込んだ口座振替データを登録する会社コードを選択します。

② 振込(振替)指定日

a. 取引種類が為替振込の場合 読み込んだ振込データの振込指定日を入力します。

b. 取引種類が口座振替の場合 読み込んだ口座振替データの振替指定日を入力します。

③ 処理ボタン

ボタン名	処理内容			
実行	データ登録画面へ遷移します。			
戻る	前画面へ戻ります。			

(4) データ登録

外部ファイル登録する持込データの内容を確認し、データ登録を行います。

全銀フォーマットの場合は持込受付画面から【読込実行】ボタン、CSV形式の場合はデータ入力画面から【実行】ボタンをクリックすることにより、データ登録画面を表示します。

登録する持込データの内容が正しければ、「登録確認用パスワード」または「ワンタイムパスワード」を入力し、【登録】ボタンをクリックすることで、外部ファイル持込データとして登録します。

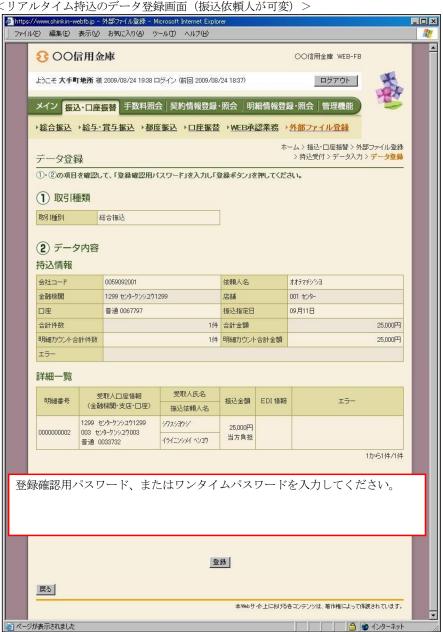
なお、総合振込の振込依頼人名が可変でPC・外部ファイル・FD持込の持込データの場合、振込依頼人名(カナ)欄を表示します。

<リアルタイム持込のデータ登録画面(振込依頼人名が固定)>



4-143

<リアルタイム持込のデータ登録画面(振込依頼人が可変)>



<リアルタイム持込のデータ登録画面(拡張EDI情報あり)>

データ登録 (1) 取引権	· 給与· 當与振込 → 都E	大型 第二十二年			録・照会 管理機能	
	3		WEDA		ロンアイル・旦季 - ム > 振込・□座振替 > 外部ファイル ③ > 持込受付 > データ ③	
						-
取引種別	総合振込		7			
② データ持込情報	7内容		_			
会社コード	0010000001		依頼人名	5	テスト データ	
金融機関	1856 スガモシンキン		店舗		002 オオツカ	
□座	普通 0001234		振込指定		12月15日	
合計件数 明細カウント合	=L/4#8		牛 合計金額	ント合計金額	100	
エラー	6T1+数	11	+ "ਮਸਥਾ/")"	ンド古町重領	100	7
明細番号	受取人口座情報 (金融機関・支店・口座) 1356 スガモシンキン		振込金額	EDI 情報	エラー	
0000000002	003 イタバシ 普通 0001233 1356 スポモシンキン 003 イタバシ	77 11	当方負担	ED表示		
	普通 0001233 1356 スガモシンキン 003 イタハシ	77 11	当方負担 100円 当方負担	EDIショウホウ		
0000000002	普通 0001233 1356 スガモシンキン 003 イタバシ 普通 0001233	77 11	100円 当方負担			
	1356 スガモシンキン 003 イタハシ 普通 0001233	77 11	100円 当方負担	EDIショウホウ	12345 次公 最後へ	
禄確認用パスワード、またはワンタイムパスワードを入力してください。						
戻る		***	登録			

① 取引種類

外部ファイル登録する持込データの取引種類 (「総合振込」、「給与 (民間)」、「賞与 (民間)」、「口座振替」) を表示します。

② 持込情報

外部ファイル登録する持込データの持込情報(「会社コード」、「依頼人名」、「金融機関」、「店舗」、「口座」、「振込(振替)指定日」、「合計件数」、「合計金額」、「明細カウント合計金額」「エラー」)を表示します。

なお、外部ファイル登録する持込データに持込エラーがある場合は、エラー欄にエラー内容を赤字で表示します。

③ 詳細一覧

外部ファイル登録する持込データの明細情報(総合振込・給与/賞与振込の場合は「明細番号」、「受取人口座情報(金融機関・支店・口座)」、「受取人氏名」、「振込金額」、「EDI情報」、「エラー」を表示します。

口座振替の場合は「需要家番号」、「引落口座情報(支店・口座)」、「引落預金者名」、「引落金額」、「エラー」)を表示します。

また、総合振込の振込依頼人名が可変の場合、振込依頼人名(カナ)欄に明細毎の変 更後振込依頼人名(カナ)を表示します。

ただし、可変として持込まれたにもかかわらず、企業契約情報の企業名カナを振込依頼人名として登録する場合は、該当明細の振込依頼人名に「*」を表示し、カナ企業名を自動置換えしたメッセージを表示するとともに、ディレード持込・PC持込の場合は、企業宛に自動置換えした旨のメールにて通知します。

なお、1 画面に表示可能な明細は5件までとし、5件以上の明細が存在する場合は複数画面に分割して表示します。

④ 登録確認用パスワード、またはワンタイムパスワード

外部ファイル登録する持込データの内容が正しければ「登録確認用パスワード」または「ワンタイムパスワード」を入力し、【登録】ボタンをクリックすることで、外部ファイル持込データとして登録します。

なお、持込データにエラーがある場合は、データ登録を不可とします。

⑤ 処理ボタン

ボタン名	処理内容				
Z\$ 43±.	外部ファイル持込データを登録し、データ送信完了画面へ遷移し				
登録	ます。				
EDI表示	選択した明細のEDI情報画面へ遷移します。				
	EDI情報画面の詳細は、「第4編 3章」をご参照ください。				
戻る	前画面へ戻ります。				

<ディレード持込のデータ登録画面>



① 取引種類

外部ファイル登録する持込データの取引種類 (「総合振込」、「給与(民間)」、「賞与(民間)」、「口座振替」) を表示します。

② 持込情報

外部ファイル登録する持込データの持込情報(「会社コード」、「依頼人名」、「金融機関」、「店舗」、「口座」、「振込(振替)指定日」、「ファイル形式」、「ファイル名」、「エラー」)を表示します。

なお、外部ファイル登録する持込データに持込エラーがある場合は、エラー欄にエラー内容を赤字で表示します。

③ 登録確認用パスワード、またはワンタイムパスワード 外部ファイル登録する持込データの内容が正しければ、「登録確認用パスワード」ま たは「ワンタイムパスワード」を入力し、【登録】ボタンをクリックすることで、外部ファイル持込データとして登録します。 なお、持込データにエラーがある場合は、データ登録を不可とします。

④ 処理ボタン

ボタン名	処理内容	
登録	外部ファイル持込データを登録し、データ送信完了画面へ遷移し ます。	
戻る	前画面へ戻る。	

(5) 結果確認

外部ファイル持込データの登録確認を行います。

データ登録画面で「登録確認用パスワード」または「ワンタイムパスワード」を入力し、 【登録】ボタンをクリックすることで該当の持込データの登録処理が行われ、データ送 信完了画面が表示されます。

なお、振込合計票・明細票(口座振替合計票・明細票)を取得したい場合は、取引状況 照会から可能です。

<データ送信完了画面>



表示内容

外部ファイル持込登録処理を行ったデータのWEB通番が表示されます。

② 留意事項

企業承認が「要」となっている企業の場合、WEB承認が必要となることを意識させる注意文言を表示します。

企業承認要否	表示する注意文言	
	為替振込の場合	
	「WEB承認にて承認処理を行ってください。	
	※WEB承認業務を行わないと振込が行われません。振込を	
	行う場合、必ずWEB承認を行ってください。」	
要		
	口座振替の場合	
	「WEB承認にて承認処理を行ってください。	
	※WEB承認業務を行わないと口座振替が行われません。口	
	座振替を行う場合、必ずWEB承認を行ってください。」	
不要	詳細は取引状況照会にてご確認いただけます。	

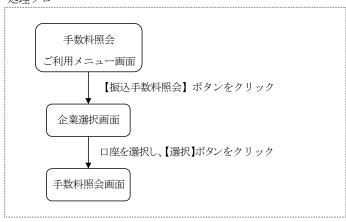
③ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
取引状況照会	取引状況照会の口座選択画面へ遷移します。 なお、口座選択画面の取引状況照会利用権限のない契約種別の ボタンは表示されません。
外部ファイル登録	外部ファイル登録の持込受付画面へ遷移します。
TOP	振込・口座振替のご利用メニュー画面へ遷移します。

9章 振込手数料照会

企業ユーザが、振込の際に必要な手数料の照会を行います。

(1) 処理フロー



(2) 企業選択

企業選択画面から手数料照会したい企業を選択し、【選択】ボタンをクリックすると手 数料照会画面が表示されます。

<企業選択画面>



企業一覧

振込手数料照会を行う企業を選択します。(複数選択は不可)なお、企業一覧に表示されます企業は、ログインした「お客様 I D」が利用可能な企業(会社コード)とします。

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
選択	選択した企業の手数料照会画面へ遷移します。
TOP	手数料照会のご利用メニュー画面へ遷移します。

(3) 手数料照会

企業選択画面で選択した企業に対する振込手数料照会画面を表示します。 <手数料照会画面>



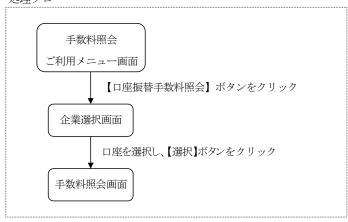
如理ボタン

-	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		
	ボタン名	処理内容	
	戻る	企業選択画面へ戻ります。	

10章 口座振替手数料照会

企業ユーザが、口座振替の際に必要な手数料の照会を行います。

(1) 処理フロー



(2) 企業選択

企業選択画面から口座振替手数料照会したい企業を選択し、【選択】ボタンをクリックすると手数料照会画面が表示されます。

<企業選択画面>



企業一覧

口座振替手数料照会を行います。企業を選択します。 (複数選択は不可) なお、企業一覧に表示される企業は、ログインした「お客様 I D」が、利用可能な企業とします。

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
選択	選択した企業の手数料照会画面へ遷移します。
TOP	手数料照会のご利用メニュー画面へ遷移します。

(3) 手数料照会

企業選択画面で選択した企業に対する口座振替手数料照会画面が表示されます。

<手数料照会画面>



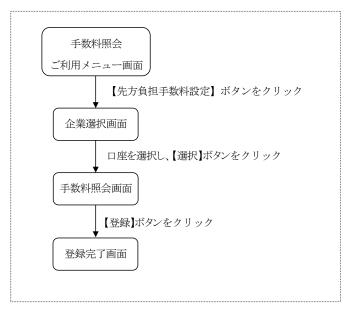
① 処理ボタン

ボタン名	処理内容	
戻る	企業選択画面へ戻ります。	

11章 先方負担手数料設定

企業ユーザが、企業独自先方負担振込手数料設定を行います。

(1) 処理フロー



※ 企業独自先方負担機能を利用しない場合(金庫編「管理業務メニューー運用管理ー 金庫情報設定変更」にて企業独自手数料利用有無を「利用しない」とした場合)は、 「先方負担手数料設定」メニューを非表示とします。

(2) 企業選択

企業選択画面から手数料照会したい企業を選択し、【選択】ボタンをクリックすると手 数料照会画面が表示されます。

<企業選択画面>



企業一覧

振込手数料照会を行う企業を選択します。 (複数選択は不可) なお、企業一覧に表示される企業は、ログインした「お客様 I D」が、利用可能な企 業(会社コード)とする。

② 処理ボタン

ボタン名 処理内容 選択 選択した企業の手数料照会画面へ遷移します。	

(3) 先方負担手数料設定

企業独自先方負担振込手数料の設定を行います。企業選択画面から企業独自先方負担振 込手数料を設定したい企業を選択し、手数料登録後に【登録】ボタンをクリックすると 登録完了画面が表示されます。

本処理は、金庫にて企業情報の「企業独自先方負担手数料」を「要」とした企業のみ取 扱いが可能です。

なお、「要」とした際の初期値は金額0円となっているため、本処理が必要となります。

<手数料照会画面>



① 処理ボタン

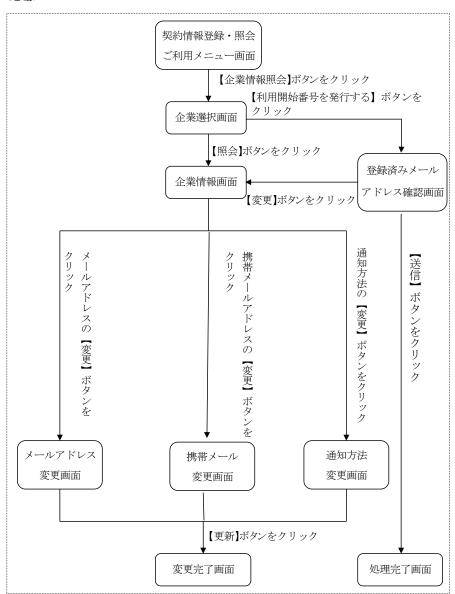
ボタン名	ボタン名 処理内容	
登録	設定した内容を登録します。	
戻る	企業選択画面へ戻ります。	

12章 企業情報照会・変更

企業ユーザが、企業情報の照会および変更を行います。

また、本サービスシステムを開始するために必要となる「利用開始番号」の発行を行います。

(1) 処理フロー



 $4-1\ 5\ 9$

(2) 企業選択

契約情報登録・照会ご利用メニュー画面から企業情報照会を選択すると、企業ユーザが利用可能な企業を企業選択画面に表示します。

<企業選択画面>



企業一覧

企業情報照会・変更、または利用開始番号発行を行う企業を選択します。 (複数選択は不可)

② 利用開始番号の発行手順

企業選択後、【利用開始番号を発行する】ボタンをクリックすることで、次画面にて送信先のメールアドレスを確認のうえ(通知種別がE-Mailouの場合のみ)、企業へ利用開始番号を通知します。(企業は利用開始番号発行後、利用開始登録を行うことで本サービスサービスが利用できるようになる)

なお、利用開始番号発行は、管理者権限または承認者権限のあるユーザが可能とし、

管理者は登録されているすべての企業、承認者は利用可能な企業に対して行うことが できます。

また、一般者権限のユーザは【利用開始番号を発行する】ボタンが表示されません。

No	通知種別	利用開始番号の通知先
1	Е-Маі 1	登録されているメールアドレスへ利用開始番号発行を 通知します。
2	指定なし	【送信】ボタンをクリック後、利用開始番号発行完了画面にて利用開始番号発行を通知します。

<留意事項>

◎利用開始番号の有効期限

利用開始番号の有効期限は10営業日までなので、利用開始番号発行後、10営業日後までに利用開始登録処理を行う必要があります。

なお、利用開始番号を発行した場合は、利用開始番号の有効期限が切れるまでは再発 行できないが、有効期限後は、再度、利用開始番号の発行を可能とします。

◎利用開始番号発行時のエラーメッセージ

既に利用開始番号が発行されている企業に対して、利用開始番号発行を行った場合や 既に利用開始登録がされている企業に対して、利用開始番号発行を行った場合は、利 用開始番号発行処理をエラーとします。

No	状態	表示しますエラーメッセージ
1	既に利用開始番号が発行され ている企業に対して利用開始 番号発行を行った場合	「この企業では既に利用開始番号が発行され ています。」のエラーを表示します。
2	既に利用開始登録がされてい る企業に対して利用開始番号 発行を行った場合	「この企業では既に利用開始登録されています。」のエラーを表示します。

③ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
利用開始番号を発行する	登録済みメールアドレス確認画面へ遷移します。
照会	選択した企業の企業情報画面へ遷移します。
TOP	契約情報登録・照会のご利用メニュー画面へ遷移します。

(3) 登録済みメールアドレス確認

企業選択画面にて【利用開始番号を発行する】ボタンをクリックすると、企業に登録済みメールアドレス確認画面を表示する。 (通知種別がE-Mailの場合のみ)

<登録済みメールアドレス確認画面>



① 利用開始番号の通知先メールアドレスの変更

【変更】ボタンをクリックすることにより企業情報画面に遷移し、通知種別および登録済みのメールアドレスの変更を行います。

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
送信	選択した企業の利用開始番号を発行します。
変更	選択した企業の企業情報画面へ遷移します。
戻る	契約情報登録・照会のご利用メニュー画面へ遷移します。

4-162

(4) 企業情報照会

WEB契約されている企業の情報照会を行います。

企業選択画面から企業を選択し【照会】ボタンをクリックすると、選択した企業の企業情報を企業情報画面が表示されます。

なお、企業情報の変更は本画面から行うこととし、詳細は「本編 $1\ 2$ 章 (4) 各種情報変更」を参照。

<企業情報画面>



 $4-1\ 6\ 3$

① 企業情報

a. 企業承認の要否

総合振込、給与・賞与振込、口座振替の企業承認要否を表示します。 なお、企業承認要否の変更は企業からは不可とし、変更する場合は利用金庫にて行 うこととします。

b. 処理結果の通知方法

登録されている企業ユーザへの処理結果の通知方法(「E-Mail」、「指定なし」)を表示します。

なお、変更処理の詳細は「本編12章(4)① 処理結果の通知方法変更」を参照。

c. ご登録のメールアドレス

登録されているメール通知用のメールアドレスおよび携帯電話メールアドレス (それぞれ最大5つまで設定可能)を表示します。

メールアドレスに設定されているアドレスにはPCメールアドレス宛のメール、携帯電話メールアドレスに設定されているアドレスには携帯メールアドレス宛のメールを送信する。

なお、設定/変更/削除処理の詳細は「本編12章(4)② メールアドレスの設定/変更/削除」を参照。

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
変更	各種情報変更画面へ遷移します。
戻る	前画面へ遷移します。

(5) 各種情報変更

各種情報変更(「処理結果の通知方法」、「メールアドレス」)の変更を行います。 なお、変更は1項目ずつ行うこととします。

① 処理結果の通知方法変更

企業情報画面の処理結果の通知方法欄で【変更】ボタンをクリックすると、処理結果の通知方法変更画面が表示されますので、変更後の通知方法を「E-Mail」、「指定なし」から選択し、【更新】ボタンをクリックすることで通知方法を変更します。

<処理結果の通知方法変更画面>



a. 通知方法

処理結果の通知方法を「E-Mail」および「指定なし」から選択します。

ボタン名	処理内容
更新	通知方法を更新し、誤更新を防ぐため変更内容確認画面へ遷移
	します。
クリア	処理結果の通知方法変更画面で変更した情報をクリアし、処理
	結果の通知方法変更画面に遷移した状態に戻します。
戻る	前画面へ遷移します。

② 変更内容の確認

変更内容確認画面で変更前と変更後の内容を確認し、【確定】ボタンをクリックすると、通知方法を変更します。

<変更内容確認画面>



③ メールアドレスの設定/変更/削除

企業情報画面のご登録のメールアドレス欄で、設定/変更/削除するメールアドレスの【変更】ボタンをクリックすると、メールアドレス変更画面が表示されます。

メールアドレスを設定/変更する場合は、設定/変更後の新メールアドレスおよび確認用の新メールアドレスを入力し後、【更新】ボタンをクリックすることでメールアドレスを設定/変更します。

メールアドレスを削除する場合は、新メールアドレスおよび確認用の新メールアドレスには何も入力せず、【更新】ボタンをクリックすることでメールアドレスを削除します。

なお、携帯電話メールアドレスの設定/変更/削除についても同様です。

<メールアドレス変更画面>



a. 新メールアドレス

- ア. メールアドレスの設定/変更の場合 設定/変更後のメールアドレスを新メールアドレス欄および確認用の新メールア ドレス欄に入力します。
- イ.メールアドレスの削除の場合 新メールアドレス欄および確認用の新メールアドレス欄は何も入力しない。

b. 変更前・変更後メールアドレスの確認

通知方法が「E-Mail」に設定されている状態でメールアドレスを変更した場合は、第3者による不正変更を防止のため、また変更後のメールアドレスが正しいか確認するため、変更前後のメールアドレスにメール通知を行います。

c. 処理ボタン

ボタン名	処理内容
更新	入力した新メールアドレスへメールアドレス変更し、変更完了
	画面へ遷移します。
クリア	メールアドレス変更画面に入力した内容をクリアします。
削除	登録されているメールアドレスを削除し、変更完了画面へ遷移
	します。
戻る	前画面へ遷移します。

(6) 結果確認

企業情報変更の結果確認を行います。

各種情報変更画面から【更新】ボタンをクリックすると、変更完了画面が表示されます。

<変更完了画面>



処理ボタン

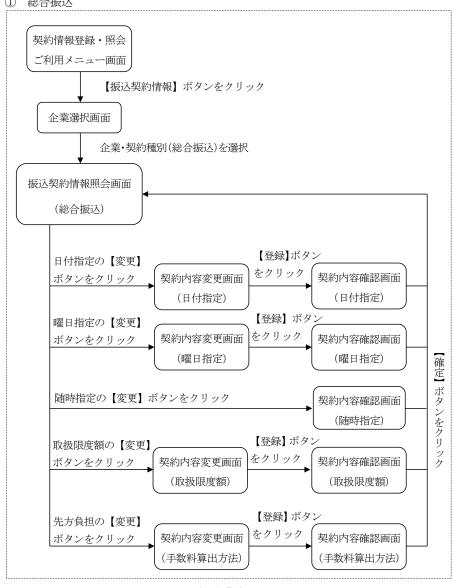
ボタン名	処理内容
企業情報照会	企業選択画面へ遷移します。
TOP	契約情報登録・照会のご利用メニュー画面へ遷移します。

13章 振込契約情報照会・変更

企業ユーザが、総合振込、給与・賞与振込、都度振込の契約情報を照会または変更します。 なお、振込契約情報権限設定で、契約している契約種別に対する権限が全て設定されない 場合、サブメニューの【振込契約情報】を選択不可とします。

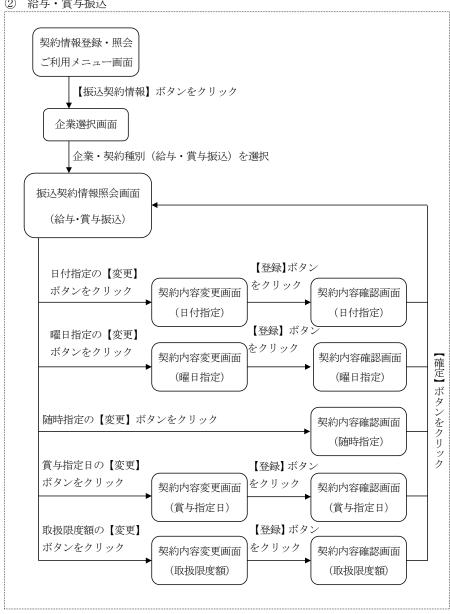
(1) 処理フロー

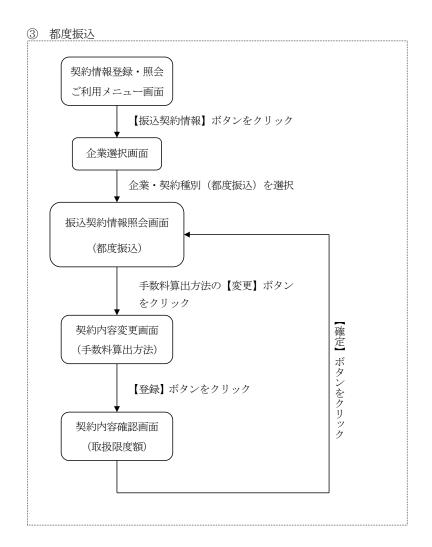
総合振込



4-170

② 給与・賞与振込

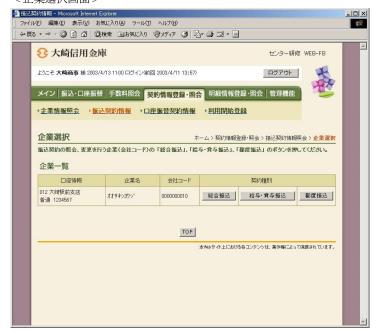




(2) 企業選択

契約情報登録・照会ご利用メニュー画面から【振込契約情報】ボタンをクリックすると、企業選択画面が表示されますので、振込契約情報を照会・変更したい企業および契約種別(「総合振込」、「給与・賞与振込」、「都度振込」)を選択します。ただし、振込契約情報の利用権限のない契約種別のボタンは表示されません。なお、企業選択画面に表示される企業は、企業ユーザが利用可能な企業とします。

<企業選択画面>



企業一覧

振込契約情報照会・変更を行う企業および契約種別を選択します。 (複数選択は不可)

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
TOP	契約情報登録・照会のご利用メニュー画面へ遷移します。

(3) 振込契約情報照会

振込契約情報の照会を行います。

企業選択画面から企業および契約種別を選択すると、選択した企業の振込契約情報照会 画面が表示されます。

なお、振込契約情報の変更は「本編13章(4)契約内容変更」を参照。

<振込契約情報照会画面>



① 振込指定日関連

契約種別が「総合振込」または「給与/賞与振込」の場合、振込指定日に関連する情報を表示します。

a. 「日付指定」で設定している場合

振込指定日として指定可能な日付を表示します。

「曜日指定」または「随時指定」で設定されている場合は「登録なし」が赤字で表示します。

なお、変更処理の詳細は「本編13章(4)① 日付指定変更」を参照。

b. 「曜日指定」で設定している場合

振込指定日として指定可能な曜日を表示します。

「日付指定」または「随時指定」で設定されている場合は「登録なし」が赤字で表示 します。

なお、変更処理の詳細は「本編13章(4)② 曜日指定変更」を参照。

c. 「随時指定」で設定されている場合

「指定する」を表示します。

「日付指定」または「曜日指定」で設定されている場合は「指定しない」が赤字で表示します。

なお、変更処理の詳細は「本編13章(4)③ 随時指定変更」を参照。

d. 指定日が休業の場合

振込指定日の指定方法が「日付指定」または「曜日指定」の場合は、指定日が休業日となった場合に指定できる指定日の扱い(「前営業日」「翌営業日」)を表示します。なお、変更処理の詳細は「本編13章(4)① 日付指定変更または② 曜日指定変更」を参照。

e. データ登録期限

契約種別が「給与・賞与振込」の場合、設定されているデータ登録期限を表示します。 なお、データ登録期限の変更は企業からは不可とし、変更する場合は利用金庫にて行 うこととします。

f. 賞与指定日1~6

契約種別が「給与・賞与振込」の場合、設定されている賞与指定目を表示します。

② 契約内容

契約種別が「総合振込」、「給与/賞与振込」、「都度振込」の場合、契約内容に関連する情報を表示します。

a. 通信種目内訳

設定されている通信種目内訳を表示します。

なお、通信種目内訳は企業からは不可とし、変更する場合は金庫にて行うこととします。

変更処理の詳細は「本編13章(4)④ 賞与指定日変更」を参照。

b. 資金確保日

契約種別が「給与・賞与振込」の場合、設定されている資金確保日を表示します。 資金確保日の変更は企業からは不可とし、変更する場合は利用金庫にて行うこととします。

c. 取扱限度額

契約毎に設定されている1持込あたりの取扱限度額を千円単位で表示します。 また、取扱限度額が制限なしとなっている場合は「制限なし」と表示します。 なお、取扱限度額の変更は契約種別により次のとおり。

No	契約種別	変更方法
1	総合振込	【変更】ボタンをクリックすることにより変更することが
2	給与・賞与振込	可能です。 なお、変更処理の詳細は「本編13章(4)⑤ 取扱限度 額変更」を参照。
3	都度振込	都度振込契約情報照会に表示される取扱限度額は、金庫都度振込限度額とし、企業からの変更はできないので、変更する場合は利用金庫にて行うこととします。また、都度振込取扱限度額は「お客様 I D」単位に金庫都度振込限度額の範囲内で設定/変更が可能です。なお、詳細は「本編18章(3)新規登録および(4)編集」を参照。

(注)総合振込は累計限度額管理を可能とし、設定/変更は金庫業務「為替契約新規設定/為替契約変更」にて行います。

d. 都度累計限度額

契約種別が「都度振込」の場合、設定されている都度累計限度額を千円単位で表示します。

なお、都度累計限度額の変更は企業からは不可とし、変更する場合は利用金庫にて行うこととします。

③ 先方負担

契約種別が「総合振込」または「都度振込」の場合、設定されている先方負担手数料の算出方法を表示します。

なお、変更処理の詳細は「本編13章(4)⑥ 手数料算出方法変更」を参照。

④ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
変更	それぞれの契約内容変更画面へ遷移します。 なお、振込指定日関連の随時指定を変更する場合は契約内容確認 画面へ遷移します。
戻る	前画面へ遷移します。

(4) 契約内容変更

振込契約内容の変更を行います。 (一般者権限は変更不可)

振込契約情報照会画面から変更したい項目の【変更】ボタンをクリックすると該当の契 約内容変更画面または契約内容確認画面に設定されている情報を表示します。

① 日付指定変更

振込指定日の指定方法を日付指定に変更します。

<契約内容変更画面(日付指定変更)>



a. 日付指定

 $1\sim30$ 、月末の中から指定します。(複数選択可能) 日付を指定する場合は、該当日付のチェックボックスにチェックを入れ、解除する場合はチェックボックスのチェックを外します。

b. 指定日が休業日の場合

指定した日付が休業日となった場合に指定可能な振込指定日の扱いを「前営業日」または「翌営業日」から選択します。

c. 処理ボタン

ボタン名	処理内容
登録	契約内容確認画面へ遷移します。
クリア	契約内容変更画面(日付指定)で変更した情報をクリアし、契約内容変更画面(日付指定)に遷移した状態に戻します。
戻る	前画面へ遷移します。

② 曜日指定変更

振込指定日の指定方法を曜日指定に変更します。

<契約内容変更画面(曜日指定変更)>



a. 曜日指定

月曜日〜金曜日の中から曜日を指定します。 (複数選択可能) 曜日を指定する場合は該当曜日のチェックボックスにチェックを入れ、解除する場合はチェックボックスのチェックを外します。

b. 指定目が休業日の場合

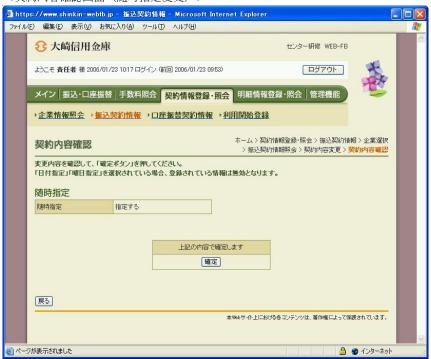
指定した曜日が休業日となった場合に指定可能な振込指定日の扱いを「前営業日」または「翌営業日」から選択します。

c. 処理ボタン

ボタン名	処理内容
登録	契約内容確認画面へ遷移します。
クリア	契約内容変更画面(曜日指定)で変更した情報をクリアし、契約内容変更画面(曜日指定)に遷移した状態に戻します。
戻る	前画面へ遷移します。

③ 随時指定変更 振込指定日の指定方法を随時指定に変更します。

<契約内容確認画面(随時指定変更)>



a. 随時指定 「指定する」を表示します。

ボタン名	処理内容
確定	変更内容を更新し、振込契約情報照会画面へ遷移します。
戻る	前画面へ遷移します。

④ 賞与指定日変更(契約種別が給与・賞与振込のみ) 給与・賞与振込の振込指定日を設定/変更します。 なお、2月は29日以降を賞与指定日として指定することはできません。 <契約内容変更画面(賞与指定日)>



a. 賞与指定

賞与指定日を指定します。 (最大6つまで設定可能)

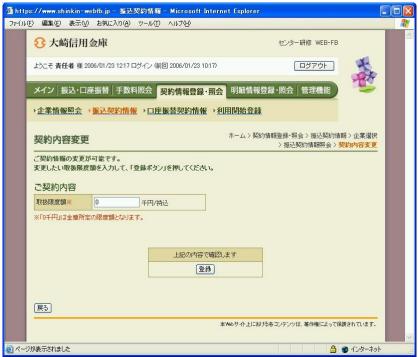
ボタン名	処理内容
登録	契約内容確認画面へ遷移します。
戻る	前画面へ遷移します。

⑤ 取扱限度額変更

1 持込あたりの取扱限度額を変更します。

なお、取扱限度額の変更は契約種別が「総合振込」または「給与・賞与振込」の場合のみ可能とします。

<契約内容変更(取扱限度額)画面>



a. 取扱限度額

変更後の取扱限度額を千円単位で入力します。

なお、入力可能な取扱限度額は、総合振込契約または給与・賞与振込契約で設定されている取扱限度額以内とします。

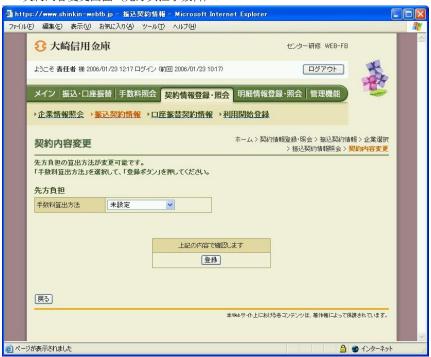
また、「0」を設定した場合は、取扱限度額の制限はなしとします。

ボタン名	処理内容
登録	契約内容確認画面へ遷移します。
戻る	前画面へ遷移します。

⑥ 手数料算出方法変更

先方負担手数料の手数料算出方法を変更します。 なお、先方負担手数料の取扱いが可能な契約種別は「総合振込」または「都度振込」 とします。

<契約内容変更画面(先方負担手数料)>



a. 手数料算出方法

変更する先方負担手数料の算出方法を選択します。なお、選択可能な算出方法は、金庫で使用可となっている算出方法とします。

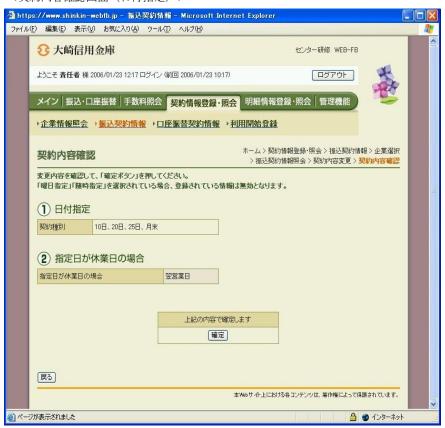
ボタン名	処理内容
登録	契約内容確認画面へ遷移します。
戻る	前画面へ遷移します。

(5) 契約内容確認

契約内容変更の内容確認および変更処理を行います。

各契約内容変更画面で【登録】ボタンをクリックすると、変更内容を確認するための契約内容確認画面が表示されますので、変更内容を確認し、【確定】ボタンをクリックすると変更処理を行います。

<契約内容確認画面(日付指定)>



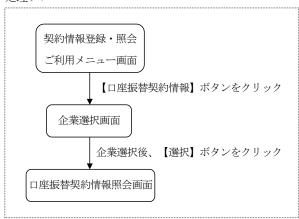
a. 処理ボタン

ボタン名	処理内容
確定	変更処理を行い、振込契約情報画面へ遷移します。
戻る	前画面へ遷移します。

14章 口座振替契約情報照会

企業ユーザが、口座振替の契約情報を照会します。(変更は不可)

(1) 処理フロー



(2) 企業選択

契約情報登録・照会ご利用メニュー画面から【口座振替契約情報】ボタンをクリックすると、企業選択画面が表示されますので、口座振替契約情報を照会したい企業を選択し、 【選択】ボタンをクリックします。

なお、企業選択画面に表示される企業は、企業ユーザが利用可能な企業とします。

<企業選択画面>



4-185

① 企業一覧表示

ロ座振替契約情報照会を行う企業を選択します。 (複数選択は不可)

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
選択	選択した企業の口座振替契約情報照会画面へ遷移します。
TOP	契約情報登録・照会のご利用メニュー画面へ遷移します。

(3) 口座振替契約情報照会

口座振替契約情報の照会を行います。

企業選択画面から企業を選択し【選択】ボタンをクリックすると、選択した企業の口座 振替契約情報照会画面が表示されます。

<口座振替契約情報照会画面>

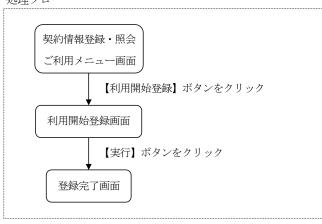


, C. <u>L.</u> , ,	
ボタン名	処理内容
戻る	前画面へ遷移します。
TOP	契約情報登録・照会のご利用メニュー画面へ遷移します。

15章 利用開始登録

企業ユーザが、本サービスサービスを利用開始するための登録処理を行います。 なお、利用開始登録は管理者のみ可能な業務とし、本登録を行ってはじめて本サービスサ ービスの利用が可能となります。

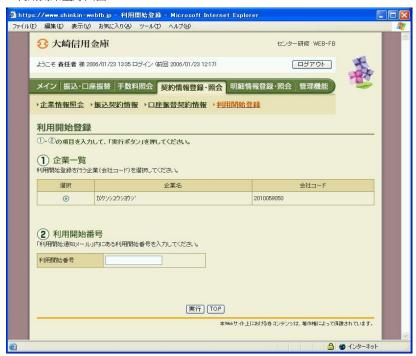
(1) 処理フロー



(2) 企業選択

契約情報登録・照会ご利用メニュー画面から【利用開始登録】ボタンをクリックすると、利用開始登録を行う必要がある企業を利用開始登録画面に表示します。

<利用開始登録画面>



企業一覧

利用開始登録を行う企業を選択します。(複数選択は不可)

なお、利用開始登録を行う企業がない場合は、「利用開始登録可能な企業がありません。」と表示します。

② 利用開始番号

企業情報照会の利用開始番号発行処理にて発行された「4桁の利用開始番号」を入力 1 まま

なお、利用開始番号発行処理の詳細は「本編12章(2)② 利用開始番号の発行」を参照。

③ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
実行	利用開始登録処理を実行し、登録完了画面へ遷移します。
TOP	契約情報登録・照会のご利用メニュー画面へ遷移します。

(3)登録完了

利用開始登録の結果確認を行います。

利用開始登録画面で利用開始登録する企業を選択し、利用開始番号を入力後、【実行】ボタンをクリックすると、利用開始登録処理が実行され登録完了画面を表示します。

<登録完了画面>

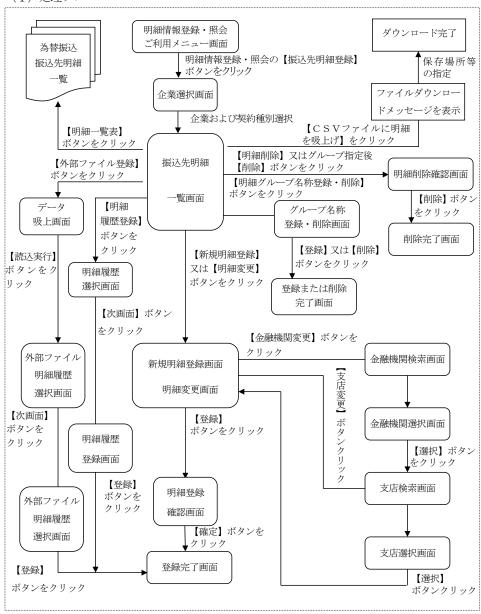


ボタン名	処理内容
利用開始登録	利用開始登録画面へ遷移します。

16章 振込先明細登録

企業ユーザが、総合振込、給与・賞与振込、都度振込におけるWEB持込および明細チェック要となっている場合の外部ファイル持込、PC持込、FD持込で必要となる振込先明細情報の登録/変更/削除、振込先明細の吸上げ、振込先明細の印刷、グループ名称の登録・削除を行います。

(1) 処理フロー



(2) 企業選択

明細情報登録・照会ご利用メニュー画面から【振込先明細登録】ボタンをクリックすると、企業選択画面が表示されますので、振込先明細情報の登録/変更/削除したい企業および契約種別(「総合振込」、「給与・賞与振込」、「都度振込」)を選択します。ただし、振込先明細登録の利用権限のない契約種別のボタンは表示されません。なお、企業選択画面に表示される企業は、企業ユーザが利用可能な企業とします。

<企業選択画面>



企業一覧

振込先明細情報の登録/変更/削除を行う企業および契約種別を選択します。 (複数選択は不可)

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
ТОР	明細情報登録・照会ご利用メニュー画面へ遷移します。

(3) 振込先明細一覧

企業選択画面で選択された企業および契約種類に対する振込先明細一覧表示を行います。 なお、振込先明細の登録/変更/削除等は本画面から行います。

※ 事前登録先の登録/変更/削除はできません。

<振込先明細一覧画面>



① 取引先明細一覧

企業選択画面で選択した企業および契約種類に登録されている振込先明細情報を表示 します。

なお、1画面に表示する振込先明細数は5明細までとし、5明細以上の明細が存在する場合は複数ページに分割して表示します。

<留意事項>

金融機関ファイル上、各種センタ(店舗属性:8)として登録されている店舗については、支店名を非表示とします。

また、当該明細の変更は不可とし、削除のみ可能とします。

② 絞込検索

振込先明細の絞込検索を行います。

なお、絞込検索は「明細番号」「グループ」の条件で行います。

(条件の組合せによる検索も可能)

a. 明細番号検索

指定した明細番号または範囲内の明細番号を持つ振込先明細を検索します。

- ・単独指定・・・検索範囲開始と検索範囲終了に同一番号を入力します。
- ・範囲指定・・・「検索範囲開始」<「検索範囲終了」で番号を入力します。
- b. グループ検索

グループ名称を指定して振込先明細を検索します。

③ 振込先明細新規登録

振込先明細の新規登録を行います。

なお、詳細は「本編16章(4)新規明細登録」を参照。

<留意事項>

事前登録先の新規登録はできません。

④ 振込先明細変更

登録されている振込先明細の変更 (明細番号の変更も可) を行います。 (複数選択不可)

なお、詳細は「本編16章(5)明細変更」を参照。

<留意事項>

事前登録先の変更はできません。

⑤ 振込先明細削除

登録されている振込先明細の削除を行います。 (複数選択可能) なお、詳細は「本編16章(6)明細削除」を参照。

<留意事項>

事前登録先の削除はできません。

⑥ グループ単位の振込先明細削除

グループ単位に登録されている振込先明細の削除を行います。 なお、詳細は「本編16章(7)グループ単位の明細削除」を参照。

<留意事項>

事前登録先の削除はできません。

⑦ 振込履歴からの振込先明細登録

過去の振込データ(振込履歴)から振込先明細の登録を行います。 なお、詳細は「本編16章(8)明細履歴登録」を参照。

⑧ 外部ファイルからの振込先明細登録

全銀フォーマットまたはCSV形式の外部ファイルデータから振込先明細の登録を行います。

なお、詳細は「本編16章(9)外部ファイル明細登録」を参照。

⑨ CSVファイルに明細を吸上げ

振込先明細をCSVファイルに吸上げます。

なお、詳細は「本編16章(10) CSVファイルに明細を吸上げ」を参照。

<留意事項>

事前登録先はCSVファイルに吸上げできません。

⑩ グループの登録・削除

振込先明細一覧画面から【グループ名称登録・削除】ボタンをクリックすることにより、振込先明細に設定可能なグループの登録・削除を行います。

なお、詳細は「本編16章(11)グループ名称登録・削除」を参照。

<留意事項>

事前登録先の削除はできません。

① 帳票出力

振込先明細一覧画面から【明細一覧表(PDF)】ボタンをクリックすることにより、振込 先明細一覧をPDF形式で出力します。

18 2	for any formation
ボタン名	<u></u>
新規明細登録	新規明細登録画面へ遷移します。
全て選択	登録されている振込先明細の先頭から500明細までを選択します。
検索	校込検索を実行し、検索結果で振込先明細一覧画面を表示します。
クリア	絞込検索条件をクリアします。
明細変更	選択した振込明細の明細変更画面へ遷移します。
明細削除	選択した振込明細の明細削除確認画面へ遷移します。
削除	選択したグループの振込明細の明細削除確認画面へ遷移します。
明細履歴登録	明細履歴登録画面へ遷移します。
外部ファイルか ら明細を登録	外部ファイルデータ吸上画面へ遷移します。
グループ名称登 録・削除	グループ名登録・削除画面へ遷移します。
CSVファイル に明細を吸上	振込先明細をCSVファイルに吸い上げます。
明細一覧表(PDF)	登録している振込先明細一覧をPDF形式で出力します。
戻る	前画面へ戻ります。

(4) 新規明細登録

振込先明細の新規登録を行います。

振込先明細一覧画面から【新規明細登録】ボタンをクリックすると新規明細登録画面が 表示されます。

<新規明細登録画面>



契約種別

明細登録する契約種別を選択します。

なお、契約されている種別のみ選択可能(複数選択可)とし、デフォルトは企業選択 画面にて選択した契約種別とします。

② 振込先情報入力

a. 振込先金融機関名·支店名

初期値として取引先の金融機関名および支店名が設定されているので、変更する場合は「金融機関・支店検索」を利用して変更します。

なお、金融機関・支店検索は「本編4章(7)新規明細登録」と同様です。

b. 受取人科目·口座番号

受取人の科目を「普通」、「当座」、「貯蓄」、「その他」から選択し、口座番号を入力します。

c. 受取人名 (カナ・漢字) 受取人名 (カナ・漢字) を全角で入力します。

d. 手数料

総合振込において、手数料先方負担取扱金庫で、先方負担手数料算出区分を設定している企業の場合、当方負担か先方負担を選択します。 なお、手数料先方負担取扱不可金庫は当方負担のみです。

③ その他

a. 明細番号

使用されていない最小明細番号を自動採番し、初期表示します。 なお、変更も可能です。(登録済明細番号の登録は不可)

b. グループ名

入力した振込先情報にグループ名を設定する場合はグループ名を選択します。

④ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
金融機関名を変更する	金融機関検索画面へ遷移します。
支店名を変更する	支店検索画面へ遷移します。
登録	入力した内容を振込先明細として登録するための明細登録
2000	確認画面へ遷移します。
クリア	新規明細登録画面に入力した情報をクリアし、新規明細登
	録画面に遷移した状態に戻します。
戻る	前画面へ戻ります。

(5) 明細変更

登録されている振込先明細の変更を行います。

振込先明細一覧画面から変更したい明細を選択し、【明細変更】ボタンをクリックする と選択した明細の明細変更画面が表示されます。

なお、入力内容は「本編16章(4)新規明細登録」と同様とする。

<明細変更画面>



処理ボタン

ボタン名	処理内容
金融機関名を変更する	金融機関検索画面へ遷移します。
支店名を変更する	支店検索画面へ遷移します。
登録	入力した内容を振込先明細として変更するための明細登録
201000	確認画面へ遷移します。
クリア	明細変更画面に入力した情報をクリアし、明細変更画面に
2 9 7	遷移した状態に戻します。
戻る	前画面へ戻ります。

(6) 明細削除

登録されている振込先明細の削除を行います。

振込先明細一覧画面から削除したい明細を選択(複数選択可能)し、【明細削除】ボタンをクリックすると明細削除確認画面が表示されますので、内容確認後、【削除】ボタンをクリックすると振込先明細を削除し、削除完了画面を表示します。

1度に削除できる明細数は500明細までとし、500明細以上削除しようとするとエラーとします。 (明細選択の上限チェックは行わない)

なお、削除した明細は復活することはできません。

<明細解除確認画面>



① 振込先情報

削除する振込先情報が表示されますので、内容確認を行います。 なお、1 画面に表示可能な振込先情報は5件までとし、5件以上の振込先情報が存在 する場合は複数ページに分割して表示します。

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
削除	振込先明細一覧画面で選択した振込先明細を削除し、削除完了画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

(7) グループ単位の明細削除

登録されている振込先明細をグループ単位で削除を行います。

登録されているグループから削除したいグループを選択(「設定しない」も選択可能)し、【削除】ボタンをクリックすると明細削除確認画面が表示されますので、内容確認後、【削除】ボタンをクリックすると振込先明細を削除し、削除完了画面を表示します。500明細以上所属しているグループを1度で削除した場合、画面表示の先頭より500明細を削除します。(明細削除確認画面には削除対象の上位500明細を一覧表示し、501明細以上明細が存在することと先頭より500明細が削除対象となることを注意メッセージとして表示します。)

なお、削除するグループが設定されている振込先明細がない場合はエラーとなります。 また、削除した明細を復活することはできません。

<明細削除確認画面>



① 振込先情報

削除する振込先情報が表示されますので、内容確認を行います。 なお、1画面に表示可能な振込先情報は5件までとし、5件以上の振込先情報が存在する場合は複数ページに分割して表示します。

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
削除	振込先明細一覧画面で指定したグループの振込先明細を削除し、 削除完了画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

(8) 明細履歴登録

過去の振込データ(振込履歴)から振込先明細の登録を行います。 振込先明細一覧画面から【明細履歴登録】ボタンをクリックすると明細履歴選択画面に、

【次画面】ボタンをクリックし、明細履歴登録画面から登録を行います。

過去1ヵ月で行った振込データが表示されますので、登録する振込先を選択後、

<明細履歴選択画面>



4 - 203

① 明細履歴一覧

過去1ヵ月で行った振込履歴を表示します。

なお、1 画面に表示可能な振込履歴は5件までとし、5件以上の振込履歴が存在する場合は複数ページに分割して表示します。

また、表示された振込先明細は「明細番号順」または「受取人名順(50音順)」に並べ替えを可能とします。

<留意事項>

金融機関ファイル上、各種センタ(店舗属性:8)として登録されている店舗の明細については選択を可能とするが、持込登録時にエラーとし振込は不可とします。

② 絞込検索

指定した明細番号または範囲内の明細番号を持つ振込先明細を検索します。

- ・単独指定・・・検索範囲開始と検索範囲終了に同一番号を入力します。
- ・範囲指定・・・「検索範囲開始」<「検索範囲終了」で番号を入力します。

③ 明細登録

明細登録する振込履歴をチェックし、【次画面】ボタンをクリックすると、振込先明 細として登録する確認画面が表示されます。

なお、明細番号が既に登録されている場合は登録エラーとなるので、明細番号の入力 には注意が必要となります。

④ 留意事項

1度に登録できる明細履歴数は500までとし、500以上の明細履歴を登録しようとするとエラーとなります。

なお、明細履歴選択の上限チェックは行わない。

⑤ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
検索	絞込検索を実行し、検索結果で明細履歴登録画面を表示します。
クリア	絞込検索条件をクリアします。
全て選択	画面に表示されている明細の先頭から500明細を選択します。
一括登録	選択された明細に一括で同じグループを登録します。
次画面	チェックされた明細の登録確認するための明細履歴登録画面へ遷移
	します。
戻る	前画面へ戻ります。

<明細履歴登録画面>



ボタン名	処理内容
登録	明細履歴選択画面で指定した振込先明細を登録し、登録完了画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

(9) 外部ファイル明細登録

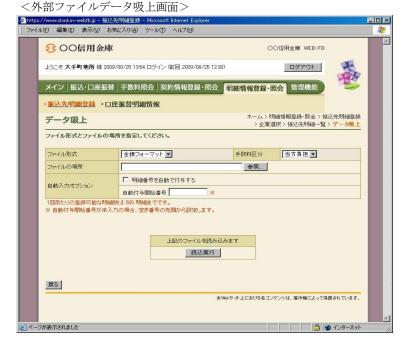
外部ファイルから振込先明細の登録を行います。

振込先明細一覧画面から【外部ファイルから明細を登録】ボタンをクリックすると外部 ファイルデータ吸上画面が表示されます。

外部ファイルデータ吸上画面から登録したい明細の入ったファイルを指定し、

【読込実行】ボタンをクリックすることで、読み込んだ明細が外部ファイル明細履歴選択画面に表示されますので、登録する振込先明細を選択後、【次画面】ボタンをクリックし、外部ファイル明細履歴登録画面から登録を行います。

なお、読み込んだ明細にエラーがある場合は振込先明細登録を不可とします。



① ファイル形式

読み込みする外部ファイルのファイル形式を「全銀フォーマット」または「CSV形式」から選択します。

② 手数料区分

外部ファイルの全明細に設定する手数料区分(当方負担/先方負担)を選択します。 (外部ファイル明細履歴選択画面にて明細単位に変更可能)

なお、企業選択画面にて契約種別「給与・賞与振込」を選択した場合は、初期値として「当方負担」を表示し、先方負担への変更を不可とします。

③ ファイルの場所

読込むファイルの格納場所を指定します。

なお、画面上の【参照】ボタンをクリックすることにより、エクスプローラから指定 することができます。

④ 自動入力オプション

自動入力オプションにより明細番号を自動で付与することができます。

- a. 「明細番号を自動で付与する」を選択し、自動付与開始番号未入力の場合 外部ファイル内の明細番号有無に係らず、「1」から順に空き番号を自動付与します。
- b. 「明細番号を自動で付与する」を選択し、自動付与開始番号を入力した場合外部ファイル内の明細番号有無に係らず、入力した自動付与開始番号以降の空き番号を自動付与します。(自動付与開始番号に「0」を入力した場合も同様)なお、自動付与開始番号に「999990000]超を入力した場合は、空き番号が不足する可能性があるため、入力をエラーとします。

<留意事項>

金融機関ファイル上、各種センタ(店舗属性:8)として登録されている店舗の明細については、支店名欄を非表示とし、当該明細の登録は不可とします。

⑤ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
参照	ファイル格納場所を参照するため、エクスプローラを開きます。
読込実行	指定されたファイルを読み込み、明細を抽出して外部ファイル明 細履歴選択画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

<外部ファイル明細履歴選択画面>

本画面の表示内容および入力内容は「本編16章(8)明細履歴登録」の明細履歴選択 画面と同様です。



明細番号

「データ吸上」画面で自動入力オプションを使用した場合、自動採番した明細番号を表示します。

なお、持込ファイルの明細番号に何らかの値が設定されている場合も、自動採番した 値を表示し、明細番号の右横に「※」を表示します。

② 手数料区分

外部ファイルデータ吸上画面にて選択した手数料区分(当方負担/先方負担)が表示されますので、変更が必要な明細は変更を行います。

<留意事項>

金融機関ファイル上、各種センタ(店舗属性:8)として登録されている店舗の明細については、支店名欄を非表示とし、当該明細の登録は不可とします。

③ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
次画面	明細履歴選択画面でチェックされた明細の登録確認するための明細 履歴登録画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

<外部ファイル明細履歴登録画面>



ボタン名	処理内容
登録	外部ファイル明細履歴選択画面で指定した振込先明細を登録し、 登録完了画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

(10) CSVファイルに明細を吸上げ

振込先明細をCSV形式で吸上げを行います。

振込先明細一覧画面から吸上げ明細を指定し【CSVファイルに明細を吸上げ】ボタンをクリックすると、ファイルダウンロード処理の指定画面が表示されます。

ファイルダウンロード処理画面より【保存】ボタンをクリックし、ファイルの保存場所を指定後、【保存】ボタンをクリックすることにより、指定したファイルに振込先明細のCSVファイルが作成されます。

なお、吸上げたデータは、外部ファイル登録により明細情報登録を可能とします。 <ファイルダウンロード指定画面>



① 吸上げファイルのファイル名 明細情報の吸上げファイル名の初期値は次の通りとし、任意の変更を可能とする。 「KAWASEMEISAI.CSV」

② 吸上げ時の留意点

吸上げたデータはCSVフォーマットです。吸上げファイルを利用して外部ファイル 登録を行う場合は、CSVフォーマットで定義されていない「受取人名漢字」、「手 数料負担区分」、「グループ情報」(吸上げ対象外)を別途登録する必要があります。

<保存場所等指定画面>



<ダウンロード完了画面>



 $4-2\ 1\ 1$

(11) グループ名称登録・削除

振込先明細に設定するグループの登録・削除を行います。

振込先明細一覧画面から【グループ名称登録】ボタンをクリックするとグループ名登録画面が表示されますので、新規にグループを登録する場合は登録するグループ番号とグループ名称を入力し、【登録】ボタンをクリックすることでグループ名称を登録します。

また、登録済のグループを削除する場合は、削除するグループを選択し、【削除】ボタンをクリックすることで登録されているグループを削除します。

<グループ名称登録・削除画面> 🥭 https://www.shinkin-webfb.jp - 振込先明細登録 - Microsoft Int ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H) A. T. € ○○信用金庫 ○○信用金庫 WEB-FB ようこそ 大手町地所 様 2009/08/25 15:18 ログイン (前回 2009/08/25 13:54) ログアウト メイン 振込・口座振替 手数料照会 契約情報登録・照会 明細情報登録・照会 管理機能 <u>振込先明細登録</u> →□座振替明細情報 グループ名称登録・削除 企業情報 会社コード 0059092001 001 センター □座情報 企業名 オオテマチジシヨ 普通 0067797 総合振込 契約種別 1 新規にグループ名称を登録する ●新規に登録するグループ番号と名称を入力して、「登録ボタン」を押してください。 グループ番号は、まだ登録されていないものを入力してください。 グループ番号 グループ名称 入力したこのグループ番号と名称を登録します 登録 2 登録済みのグルーブ名称を削除する ●削除したいグルーブをチェックして、「削除ボタン」を押してください。 このグループを削除する グループ番号 グループ名称 001 G1 002 G2 1から2件/2件 選択したグループを削除します 削除 戻る 本Webサイト上における各コンテンツは、著作権によって保護されています。 ❷ ページが表示されました □ 🙆 🥝 インターネット

4-212

① グループを登録する場合

a. グループ番号 新規に登録するグループ番号 (3桁)を入力します。

b. グループ名称 グループ番号に対応するグループ名称 (20桁) を入力します。

② グループを削除する場合 グループ名称登録・削除画面に登録されているグループが表示されますので、削除する グループを選択します。 (複数選択可能)

③ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
登録	入力した内容でグループ登録を行い、登録完了画面へ遷移します。
削除	選択したグループを削除し、削除完了画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

(12) 登録・削除確認

明細登録/変更/削除の内容確認を行います。

新規明細登録画面、明細変更画面、明細解除確認画面、グループ単位の明細削除確認画面、明細履歴登録画面、外部ファイル明細履歴登録画面、グループ名称登録・削除画面で【登録】または【削除】ボタンをクリックすると明細登録確認画面または明細削除確認画面を表示します。

明細登録確認画面または明細削除確認画面で内容を確認後、【確定】または【削除】ボタンをクリックすると処理が行われ、登録完了画面または削除完了画面が表示されます。 <留意事項>

金融機関ファイル上、各種センタ(店舗属性:8)として登録されている店舗の明細については、支店名欄を非表示とする。

また、当該明細は削除のみ可能とし、登録・変更は不可とする。

<明細登録確認画面>



ボタン名	処理内容
確定	表示されている内容で振込先明細を登録し、登録完了画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

<明細削除確認画面>



ボタン名	処理内容
削除	表示されている内容で振込先明細を削除し、削除完了画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

<登録完了画面>



<削除完了画面>



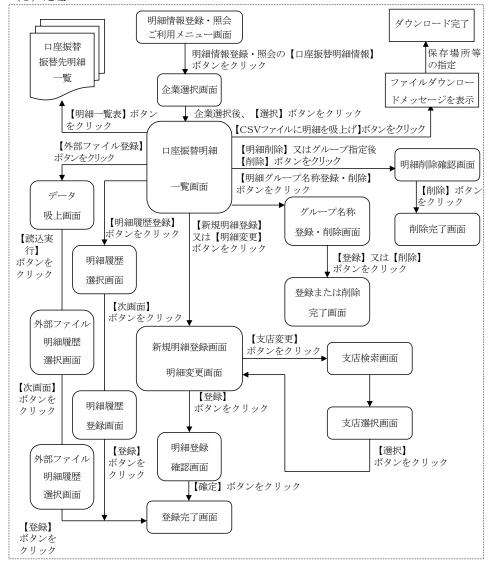
ボタン名	処理内容
振込先明細登録	振込先明細一覧画面へ遷移します。
TOP	明細情報登録・照会のご利用メニュー画面へ遷移します。

17章 口座振替明細登録

企業ユーザが、口座振替におけるWEB持込および明細チェック要となっている場合の外部ファイル持込、PC持込、FD持込で必要となる口座振替明細情報の登録/変更/削除、口振明細の吸上げ、口振明細の印刷、グループ名称の登録・削除を行います。なお、本処理にて設定変更した自振契約情報はオンライン反映されないため、金庫作業にて別途、自振契約設定変更/解除処理を行うこととします。

1企業当たりの登録可能明細数は、2,000明細までです。

(1) 処理フロー



(2) 企業選択

明細情報登録・照会ご利用メニュー画面から【口座振替明細情報】ボタンをクリックすると、企業選択画面が表示されますので、口座振替明細情報の登録/変更/削除したい企業を選択し、【選択】ボタンをクリックします。

なお、企業選択画面に表示されます企業は、企業ユーザが利用可能な企業 (会社コード) とします。

<企業選択画面>



① 企業一覧

口座振替明細情報の登録/変更/削除を行う企業を選択します。 (複数選択は不可)

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
選択	選択した企業の口座振替明細一覧画面へ遷移します。
TOP	明細情報登録・照会のご利用メニュー画面へ遷移します。

(3) 口座振替明細一覧

企業選択画面で選択された企業に対する口座振替明細一覧表示を行います。 なお、口座振替明細の登録/変更/削除等は本画面から行います。

<口座振替明細一覧画面>



① 取引先明細一覧

企業選択画面で選択した企業に登録されている口座振替明細情報を表示します。 なお、1画面に表示可能な口座振替明細は5明細までとし、5明細以上の口座振替明 細が存在する場合は複数ページに分割して表示します。

また、表示された口座振替明細は「需要家番号順」または「預金名順(50音順)」 に並べ替えを可能とします。

<留意事項>

金融機関ファイル上、各種センタ(店舗属性:8)として登録されている店舗については、支店名欄を非表示とします。

② 絞込検索

口座振替明細の絞込検索を行います。

なお、絞込検索は「需要家番号」「グループ名称」の条件で行います。

(条件の組合せによる検索も可能)

a. 需要家番号検索

指定した需要家番号または範囲内の需要家番号を持つ口座振替明細を検索します。

- ・単独指定・・・検索範囲開始と検索範囲終了に同一番号を入力します。
- ・範囲指定・・・「検索範囲開始」<「検索範囲終了」で番号を入力します。

b. グループ名称検索

グループ名称を指定して口座振替明細を検索します。

③ 口座振替明細新規登録

口座振替明細の新規登録を行います。

なお、詳細は「本編17章(4)新規明細登録」を参照。

④ 口座振替明細変更

登録されている口座振替明細の変更を行います。 (複数選択不可) なお、詳細は「本編17章(5)明細変更」を参照。

⑤ 口座振替明細削除

登録されている口座振替明細の削除を行います。 (複数選択可能) なお、詳細は「本編17章(6)明細削除」を参照。

⑥ グループ単位の口座振替明細削除

グループ単位に登録されている口座振替明細の削除を行います。 なお、詳細は「本編17章(7)グループ単位の明細削除」を参照。

⑦ 振替履歴からの口座振替明細登録

過去の口座振替データ(口座振替履歴)から口座振替明細の登録を行います。 なお、詳細は「本編17章(8)明細履歴登録」を参照。

⑧ 外部ファイルからの口座振替明細登録

全銀フォーマットまたはCSV形式の外部ファイルデータから口座振替明細の新規登録を行います。

なお、詳細は「本編17章(9)外部ファイル明細登録」を参照。

⑨ CSVファイルから明細を吸上げ

振替先明細をCSVファイルに吸上げます。

なお、詳細は「本編17章(10) CSVファイルに明細を吸上げ」を参照。

⑩ グループの登録・削除

口座振替明細に設定可能なグループの登録・削除を行います。 なお、詳細は「本編17章(11)グループ名称登録・削除」を参照。

⑪ 帳票出力

口座振替明細一覧画面から【明細一覧表(PDF)】ボタンをクリックすることにより、口座振替明細一覧をPDF形式で出力します。

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
新規明細登録	新規明細登録画面へ遷移します。
全て選択	登録されている振替先明細の先頭から500明細までを選択し
土、医八	ます。
検索	絞込検索を実行し、検索結果で口座振替明細一覧画面を表示し
1大水	ます。
クリア	絞込条件をクリアします。
明細変更	選択した口座振替明細の明細変更画面へ遷移します。
明細削除	選択した口座振替明細の明細削除確認画面へ遷移します。
削除	選択したグループの口座振替明細の明細削除確認画面へ遷移し
日116次	ます。
明細履歴登録	明細履歴登録画面へ遷移します。
外部ファイルから	外部ファイルデータ吸上画面へ遷移します。
明細を登録	
CSVファイルに	振替先明細をCSVファイルに吸上げます。
明細を吸上	コルロフロウJMMでして、V / / / / P(C)X上() より。
グループ名称登録	グループ名登録・削除画面へ遷移します。
明細一覧表(PDF)	登録している口座振替明細一覧をPDF形式で出力します。
戻る	前画面へ戻ります。

(4) 新規明細登録

口座振替明細の新規登録を行います。

口座振替明細一覧画面から【新規明細登録】ボタンをクリックすると新規明細登録画面が表示されます。

<新規明細登録画面>



① 需要家番号

需要家番号を半角英数字20桁で入力します。 なお、既に登録されている需要家番号と重複する場合はエラーとなります。

② 引落先情報入力

a. 引落店舗

初期値として取引先金融機関の支店名が設定されているので、変更する場合は「支店検索」を利用して変更します。

なお、支店検索は「本編4章(7)新規明細登録」と同様です。

b. 引落預金科目

引落先口座の科目を「普通」、「当座」、「その他」から選択します。

c. 引落口座番号

引落先の口座番号を入力します。

d. 預金者名 (カナ・漢字)

引落先の預金者名(カナ・漢字)を入力します。

e. 需要家漢字氏名

需要家氏名を漢字で入力します。

③ グループ名

入力した口座振替情報にグループ名を設定する場合はグループ名を選択します。

④ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
支店名を変更する	支店検索画面へ遷移します。
登録	入力した内容を口座振替明細として登録するための明細登録確
(立)	認画面へ遷移します。
クリア	新規明細登録画面に入力した情報をクリアし、新規明細登録画
	面に遷移した状態に戻します。
戻る	前画面へ戻ります。

(5) 明細変更

登録されている口座振替明細の変更を行います。

口座振替明細一覧画面から変更したい明細を選択し、【明細変更】ボタンをクリックすると選択した明細の変更画面が表示されます。

なお、入力内容は「本編17章(4)新規明細登録」と同様です。

<明細変更画面>



① 処理ボタン

ボタン名	処理内容
支店名を変更する	支店検索画面へ遷移します。
登録	入力した内容を口座振替明細として変更するための明細登 録確認画面へ遷移します。
クリア	明細変更画面に入力した情報をクリアし、明細変更画面に遷移した状態に戻します。
戻る	前画面へ戻ります。

 $4-2\ 2\ 5$

(6) 明細削除

登録されている口座振替明細の削除を行います。

口座振替明細一覧画面から削除したい明細を選択(複数選択可能)し、【明細削除】ボタンをクリックすると明細削除確認画面が表示されますので、内容確認後、【削除】ボタンをクリックすると口座振替明細を削除し、削除完了画面を表示します。

1度に削除できる明細数は500明細までとし、500明細以上削除しようとするとエラーとなります。(明細選択の上限チェックは行わない)

なお、削除した明細は復活することはできません。

<明細解除確認画面>



① 引落口座情報

削除する引落口座情報が表示されますので、内容確認を行います。 なお、1 画面に表示可能な引落口座情報は5件までとし、5件以上の引落口座情報が 存在する場合は複数ページに分割して表示します。

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
削除	ロ座振替明細一覧画面で選択した口座振替明細を削除し、削除完 了画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

(7) グループ単位の明細削除

登録されている口座振替明細をグループ単位で削除を行います。

登録されているグループから削除したいグループを選択(「設定しない」も選択可能) し、【削除】ボタンをクリックすると明細削除確認画面が表示されますので、内容確認 後、【削除】ボタンをクリックすると口座振替明細を削除し、削除完了画面を表示しま す。

500明細以上所属しているグループを1度で削除した場合、<u>画面表示の先頭より50</u>0明細を削除する。(明細削除確認画面には削除対象の上位500明細を一覧表示し、501明細以上明細が存在することと先頭より500明細が削除対象となることを注意メッセージとして表示します。)

なお、削除するグループが設定されている口座振替明細がない場合はエラーとします。

また、削除した明細は復活することはできません。



① 引落口座情報

削除する引落口座情報が表示されますので、内容確認を行います。 なお、1画面に表示可能な引落口座情報は5件までとし、5件以上の引落口座情報が 存在する場合は複数ページに分割して表示します。

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
削除	ロ座振替明細一覧画面で選択した口座振替明細を削除し、削除完 了画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

(8) 明細履歴登録

過去の口座振替データ(口座振替履歴)から口座振替明細の登録を行います。 口座振替明細一覧画面から【明細履歴登録】ボタンをクリックすると明細履歴登録画面が表示され、過去1ヵ月で行った口座振替データが表示されますので、登録する口座振替先を選択後、【次画面】ボタンをクリックし、明細履歴登録画面から登録を行います。

<明細履歴選択画面>



① 明細履歴一覧

過去1ヵ月で行った口座振替履歴を表示します。

なお、1画面に表示可能な口座振替履歴は5件までとし、5件以上口座振替履歴が存在する場合は複数ページに分割して表示します。

また、表示された口座振替明細は「需要家番号順」または「預金者名順(50音順)」に並べ替えを可能とします。

<留意事項>

金融機関ファイル上、各種センタ(店舗属性:8)として登録されている店舗の明細については選択を可能とするが、持込登録時にエラーとします。

② 絞込検索

指定した需要家番号または範囲内の需要家番号を持つ口座振替明細を検索します。

- ・単独指定・・・検索範囲開始と検索範囲終了に同一番号を入力します。
- ・範囲指定・・・「検索範囲開始」<「検索範囲終了」で番号を入力します。

③ 明細登録

明細登録する口座振替履歴をチェックし、【次画面】ボタンをクリックすると、口座 振替明細として登録する確認画面が表示されます。

なお、需要家番号が既に登録されている場合は登録エラーとなるので、需要家番号の 入力には注意が必要となります。

④ 留意事項

1度に登録できる明細履歴数は500までとし、500以上の明細履歴を登録しようとするとエラーとなります。

なお、明細履歴選択の上限チェックは行いません。

⑤ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
検索	絞込検索を実行し、検索結果で明細履歴登録画面を表示します。
クリア	絞込検索条件をクリアします。
全て選択	画面に表示されている明細の先頭から500明細までを選択しま
土、医扒	す。
一括登録	選択された明細に一括で同じグループを登録します。
次画面	チェックされた明細の登録確認するための明細履歴登録画面へ遷移
	します。
戻る	前画面へ戻ります。

<明細履歴登録画面>



① 処理ボタン

ボタン名	処理内容	
登録	明細履歴選択画面で指定した口座振替明細を登録し、登録気面へ遷移します。	已了画
戻る	前画面へ戻ります。	

(9) 外部ファイル明細登録

外部ファイルから口座振替明細の新規登録を行います。

口座振替明細一覧画面から【外部ファイルから明細を登録】ボタンをクリックすると外部ファイルデータ吸上画面が表示されます。

外部ファイルデータ吸上画面から登録したい明細の入ったファイルを指定し、【読込実行】ボタンをクリックすることで、読み込んだ明細が外部ファイル明細履歴選択画面に表示されますので、登録する口座振替明細を選択後、【次画面】ボタンをクリックし、外部ファイル明細履歴登録画面から登録を行います。

なお、読み込んだ明細にエラーがある場合は、口座振替明細登録を不可とします。

<外部ファイルデータ吸上画面>



① ファイル形式

読み込みする外部ファイルのファイル形式を「全銀フォーマット」または「CSV形式」から選択します。

② ファイルの場所

読込むファイルの格納場所を指定します。

なお、画面上の【参照】ボタンをクリックすることにより、エクスプローラから指定できます。

③ 留意事項

外部ファイルで読込可能な明細数の上限値は2,000明細とします。

④ 処理ボタン

· · ·	
ボタン名	処理内容
参照	ファイル格納場所を参照するため、エクスプローラを開きます。
読込実行	指定されたファイルを読込み、明細を抽出して外部ファイル明細 履歴選択画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

<外部ファイル明細履歴選択画面>

本画面の表示内容および入力内容は「本編17章(8)明細履歴登録」の「明細履歴選 択画面」と同様です。



<留意事項>

金融機関ファイル上、各種センタ(店舗属性:8)として登録されている店舗の明細については、支店名欄を非表示とし、当該明細の登録を不可とします。

① 処理ボタン

ボタン名	処理内容
次画面	明細履歴選択画面でチェックされた明細の登録確認するための明細履歴登録画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

<外部ファイル明細履歴登録画面>



① 処理ボタン

ボタン名	処理内容
登録	外部ファイル明細履歴選択画面で指定した口座振替明細を登録 し、登録完了画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

(10) CSVファイルに明細を吸上げ

振替先明細をCSV形式で吸上げを行います。

振替先明細一覧画面から吸上げ明細を指定し【CSVファイルに明細を吸上げ】ボタンをクリックすると、ファイルダウンロード処理の指定画面が表示されます。

ファイルダウンロード処理画面より【保存】ボタンをクリックし、ファイルの保存場所を指定後、【保存】ボタンをクリックすることにより、指定したファイルに振替先明細のCSVファイルが作成されます。

なお、吸上げたデータは外部ファイル登録により明細情報登録を可能とします。

<ファイルダウンロード指定画面>



① 吸上げファイルのファイル名

明細情報の吸上げファイル名の初期値は次の通りとし、任意の変更を可能とします。 「KOUFURIMEISAI. CSV」

② 吸上げ時の留意点

吸上げたデータはCSVフォーマットとなるため、吸上げファイルを利用して外部ファイル登録を行う場合は、CSVフォーマットで定義されていない「預金者名漢字」や「グループ情報」(吸上げ対象外)を別途登録する必要があります。

<保存場所等指定画面>



<ダウンロード完了画面>



(1)

グループ名称登録・削除

口座振替明細に設定するグループの登録・削除を行います。

口座振替明細一覧画面から【グループ名称登録】ボタンをクリックするとグループ名 登録画面が表示されますので、新規にグループ名を登録する場合は、登録するグルー プ番号とグループ名称を入力し、【登録】ボタンをクリックすることでグループ名称 を登録します。

また、登録済のグループを削除する場合は、削除するグループを選択し、【削除】ボタンをクリックすることで登録されているグループ名称を削除します。

<グループ名称登録・削除画面>



① グループを登録する場合

a. グループ番号 新規に登録するグループ番号 (3桁) を入力します。

b. グループ名称 グループ番号に対応するグループ名称(20桁)を入力します。

② グループを削除する場合 グループ名称登録・削除画面に登録されているグループが表示されますので、削除するグループを選択します。 (複数選択可能)

③ 処理ボタン

~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	
ボタン名	処理内容
登録	入力した内容でグループ名称登録を行い、登録完了画面へ遷移します。
削除	選択したグループ名称を削除し、削除完了画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

#### (12) 登録·削除確認

明細登録/変更/削除の内容確認を行います。

新規明細登録画面、明細変更画面、明細解除確認画面、グループ単位の明細削除確認画面、明細履歴登録画面、外部ファイル明細履歴登録画面、グループ名称登録・削除画面で【登録】または【削除】ボタンをクリックすると明細登録確認画面または明細削除確認画面を表示します。

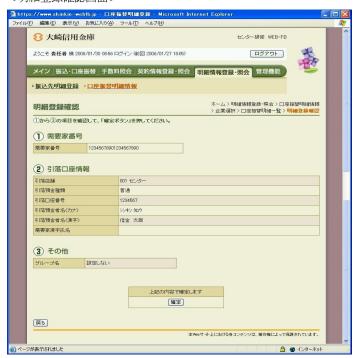
明細登録確認画面、または明細削除確認画面で内容を確認後、【確定】または【削除】 ボタンをクリックすると処理が行われ、登録完了画面または削除完了画面が表示され ます。

#### <留意事項>

金融機関ファイル上、各種センタ(店舗属性:8)として登録されている店舗の明細については、支店名欄を非表示します。

また、当該明細は削除のみ可能とし、登録・変更は不可とします。

#### <明細登録確認画面>



# ① 処理ボタン

ボタン名	処理内容
確定	表示されている内容で口座振替明細登録し、登録完了画面へ遷移 します。
戻る	前画面へ戻ります。

## <明細削除確認画面>



## ① 処理ボタン

ボタン名	処理内容
削除	表示されている内容で口座振替明細を削除し、削除完了画面へ遷 移します。
戻る	前画面へ戻ります。

## <登録完了画面>



## <削除完了画面>



# 処理ボタン

ボタン名	処理内容
口座振替明細登録	口座振替明細一覧画面へ遷移します。
TOP	明細情報登録・照会のご利用メニュー画面へ遷移します。

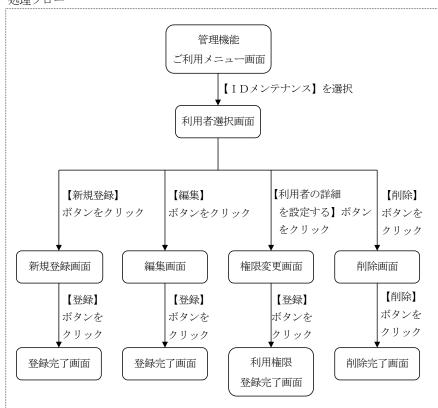
コメントの追加 [業務71]:

# 18章 IDメンテナンス

企業ユーザが、新規ユーザの登録、登録済ユーザ情報の編集、登録済ユーザの削除、利用 権限の設定を行います。

なお、お客様 I D(管理者)は、 I Dメンテナンスで提供するすべての業務を可能としますが、お客様 I D(承認者、一般者)は、企業ユーザ自身の利用者情報の編集業務のみ可能とします。

## (1) 処理フロー



#### (2) 利用者選択

管理機能ご利用メニュー画面から【IDメンテナンス】ボタンをクリックすると、利用者選択画面が表示されますので、処理に応じたボタンをクリックします。

#### <利用者選択画面>



# ① 利用者一覧

お客様 I D (管理者) の場合は、登録されているすべての「お客様 I D」を管理者→ 承認者→一般者の利用権限順(同一権限内は I Dの昇順)に表示します。 また、お客様 I D (承認者、一般者)の場合は自身の「お客様 I D」のみ表示します。 なお、1画面に表示可能な「お客様 I D」は10件までとし、10件以上の「お客様

ID」が存在する場合は、複数ページに分割して表示します。

#### ② 絞込検索

「お客様ID」の絞込検索を行います。

なお、絞込検索は「お客様 I D」、「利用者名」、「利用権限」の条件で行います。 (条件の組合せによる検索も可能)

#### a. お客様 I D検索

任意に入力した「お客様 I D」またはその範囲内に合致する「お客様 I D」を検索します。

· 単独指定

「検索範囲開始」と「検索範囲終了」に同一の「お客様ID」を入力します。

• 範囲指定

「検索範囲開始」<「検索範囲終了」で「お客様ID」を入力します。

#### b. 利用者名検索

任意に入力した利用者名またはその語句を含む利用者名が登録されている「お客様 ID」を検索します。

#### c. 利用権限検索

利用権限 (「管理者」、「承認者」、「一般者」) を指定することにより、該当する利用権限の「お客様 I D」を検索します。

#### ③ 新規登録

「お客様 I D (承認者、一般者)」の新規登録を行います。 なお、詳細は「本編 1 8章 (3) 新規登録」を参照。

## ④ 編集

お客様 I D (管理者) の場合は、登録されているすべての利用者情報、お客様 I D (承認者、一般者) の場合は自身の利用者情報の編集を行います。 またお客様 I D (承認者、一般者) は電子証明書関連項目の編集は、不可とします。 なお、詳細は「本編 1 8 章 (4) 編集」を参照。

## ⑤ 利用者権限詳細設定

お客様 I D (承認者、一般者) の利用権限を設定します。 なお、詳細は「本編18章(5)利用権限詳細設定」を参照。

# ⑥ 削除

登録されているお客様 I D (承認者、一般者) の削除を行います。 なお、詳細は「本編18章(6)削除」を参照。

# ⑦ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
	お客様ID(パブリックID)を作成するための新規登録
新規登録	画面へ遷移します。
	なお、本ボタンは管理者権限ユーザのみ表示されます。
編集	選択したお客様IDの利用者情報編集画面へ遷移しま
州来	す。
利用権限の詳細を設定す	選択したお客様ID(パブリックID)の利用権限を設定
る	するため権限変更画面へ遷移します。
3	なお、本ボタンは管理者権限ユーザのみ表示されます。
	選択したお客様ID (パブリックID) の削除画面へ遷移
削除	します。
	なお、本ボタンは管理者権限ユーザのみ表示されます。
	絞込検索を実行し、検索結果で利用者選択画面を表示し
検索	ます。
	なお、本ボタンは管理者権限ユーザのみ表示されます。
クリア	絞込条件をクリアします。
	なお、本ボタンは管理者権限ユーザのみ表示されます。
戻る	前画面へ遷移します。

# (3) 新規登録

新規利用するお客様 I D (パブリック I D) の登録を行います。 利用者選択画面から【新規登録】ボタンをクリックすると新規登録画面が表示されます。 < I D・ログインパスワード方式>

<新規登録画面>

IDメンテナンス	→IDロック解除 →カレ					碌・照会 管理機能 3−FB取引停止	JE
新規登録							機能 > IDメンテナンス 関者選択 > <mark>新規登</mark> 象
ら客様ID情報 ●以下の項目を入							
お客様ID							
利用者名							
利用権限			一般者	▼			
初回ログインパス・	フード		<b></b>	桁で必ず数字	: 英字それぞれ	(半角英数字) ソフトウェアキーボ 1文字以上使用して(だる	
初回ログインバス!	フード(確認用)					<u>ソフトウェアキーボ</u> ・	<u>-ド入力</u>
初回登録確認用/	パスワード ※半角	数字6文字					
勿回登録確認用/	(スワード(確認用)						
初回承認用バスワ	7ード ※半角割	数字10文字				※ 一般者権限では	登録できません
初回承認用バスワ	7ード(確認用)						
都度振込利用			V				
如回都度振込送信	確認用パスワード ※半角	数字10文字					
初回都度振込送信	確認用バスワード(確認用)						
都度振込取扱限度	ran		0 千円 ※「0千円」は金庫所定の限度額となります。				
パスワード設定変	更		・ 強制変更なし ○ 強制変更あり ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
変更期間							
アラーム期間				▼			
利用企業 利用する企業名 選択	を選択してください。 企業名		会社コー	F		□座情報	契約種別
	ን/ዓን ቻን'በዕ	0010000	187		100 試験原 七八九十 普通 0000	S舗名一二三四五六 100	総合振込 給与・賞与振込 都度振込 口座振替
上記の内容で登録します			入力内容を画面表示時の内容に戻します				
登録			クリア				

## a. お客様 I D情報

#### ア. お客様 I D

登録するお客様 I D (承認者、一般者) を  $6\sim12$  桁の半角英数字混合で入力します。なお、入力したお客様 I Dが、本サービスサービス内での重複している (他ユーザにて既に登録されている) 場合は登録をエラーとします。

#### イ. 利用者名

利用者名を20文字(全角半角含む)までで入力します。

## ウ. 利用権限

作成するお客様 I Dの利用権限を「承認者」、「一般者」から選択します。 なお、利用権限別の企業向け本サービスサービス(システム初期値)は「第2編1章 メニューと利用権限」を参照。

#### エ. 初回ログインパスワード

初回ログインパスワードを $6\sim1$  2桁の半角英数字混合で入力します。(画面上は「*」で表示)なお、お客様 I D と同じものを入力することはできません。

## オ. 初回ログインパスワード(確認用)

確認のため上記エで入力した初回ログインパスワードを再入力します。 (画面上は「*」で表示)

## カ. 初回登録確認用パスワード

初回登録確認用パスワードを<u>6桁半角数字</u>で入力します。 (画面上は「*」で表示)

# キ. 初回登録確認用パスワード(確認用)

確認のため上記カで入力した初回登録確認用パスワードを再入力します。 (画面上は「*」で表示)

## ク. 初回承認用パスワード

利用権限が「承認者」の場合のみ、初回承認用パスワードを<u>10桁の半角数字</u>で入力します。(画面上は「*」で表示)

# ケ. 初回承認用パスワード(確認用)

確認のため上記クで入力した初回承認用パスワードを再入力します。 (画面上は「*」で表示)

## コ. 都度振込利用

都度振込の利用を可能とする場合はチェックボックスをチェックします。

#### サ. 初回都度振込送信確認用パスワード

上記コで都度振込の利用を可とした場合、初回都度振込送信確認用パスワードを 10 桁の半角数字で入力します。(画面上は「*」で表示)

#### シ. 初回都度振込送信確認用パスワード(確認用)

確認のため上記サで入力した初回都度振込送信確認用パスワードを再入力します。 (画面上は「*」で表示)

#### ス. 都度振込取扱限度額

お客様 I Dにおける都度振込取扱限度額 (金庫都度振込限度額≧都度振込取扱限度額とする)を千円単位で入力します。

なお、「0」を設定した場合は、為替契約情報で設定されている金庫都度振込限度額を都度振込取扱限度額として取扱います。

#### セ. パスワード設定変更

一定期間経過後にパスワードを変更するように企業へ促す場合、「強制変更あり」を選択します。パスワード変更を期間内に行わなかった場合、当 I Dはロック(利用規制)されます。初期値は「強制変更なし」をセットします。

## ソ. 変更期間

「強制変更あり」を選択した場合、変更期間を「1ヵ月」、「3ヵ月」、「6ヵ月」、「1年」より選択します。

# タ. アラーム期間

「強制変更あり」を選択した場合、変更期間が到来する何日前から変更を促すか「10日前」、「1ヵ月前」、「2ヵ月前」、「3ヵ月前」より選択します。

## b. 利用企業

登録するお客様 I D (承認者、一般者) が利用できる会社コードを1つ以上選択します。

なお、表示する会社コードは、お客様 I D (管理者) 配下に登録されているすべて の会社コードとします。

# c. 処理ボタン

<del></del> · ·					
ボタン名	処理内容				
登録	入力した内容でお客様 I D (承認者、一般者) の登録処理を行い、 登録完了画面へ遷移します。				
クリア	入力した内容をクリアします。				
戻る	前画面へ遷移します。				

# (4)編集

利用者情報の編集(お客様 I D(管理者)は、自身の利用者情報を含め、登録されている全ユーザの利用者情報、お客様 I D(承認者、一般者)は、自身の利用者情報のみの編集)を行います。

利用者選択画面から【編集】ボタンをクリックすると編集画面が表示され、登録されている利用者情報が初期値として表示されますので、編集する項目を入力し直し、【編集】ボタンをクリックすることにより利用者情報の変更が行います。

なお、入力内容は「本編18章(3)新規登録」と同様です。

<ID・ログインパスワード方式>

# <編集画面>

うこそ 大崎商事 様 2003/4/13 11:00 ログイン(前回 2003)	4/11 13:57)	/11 13:57) ログアウ			
イン 振 込   手数料照会   契約情報	吸登録・照会 ∫ 明	細情報登録·照会	管理機能	100	
Dメンテナンス → IDロック解除 → カレンダー管	理 →利用履歴縣	会 →WEB-FB収引	停止		
集		<b>*</b>	A > 管理機能 > I	Dsシテナンス 台選択 > 編集	
			7 FUH3	来書くが終い	
客様ID情報 以下の項目を入力してください。					
客様ID	kięyo0012				
J用者名	信金二郎				
川権限	承認者 ▼				
ログインパスワード	•••••	ソフトウェ	アキーボード入ナ	1	
(ログインパスワード	•••••	(半角英美	(本) .アキーボード入力	,	
	※6~12桁で必ず数	字、英字それぞれ1文字以。			
(ログインパスワード(確認用)	•••••	ソフトウェ	:アキーボード入フ	1	
登録確認用バスワード	•••••				
i登録確認用バスワード ※半角数字6文字	•••••				
・ 登録確認用バスワード(確認用)	•••••				
B承認用バスワード	•••••	※一般者相	※一般者権限では登録できません		
「承認確認用パスワード ※半角数字10文字	•••••	※一般者程	※一般者権限では登録できません		
(承認確認用バスワード(確認用)	•••••				
8度振込利用					
都度揺込送信確認用パスワード	•••••				
「都度振込送信確認用パスワード ※半角数字10女字	•••••				
都度振込送信確認用バスワード(確認用)	••••••				
原接込取物限度額	10	TER .			
スワード設定変更	<ul><li>○ 強制変更なし C 強制変更あり</li></ul>				
更期間	•				
ラーム期間	<b>V</b>				
利用企業					
利用する企業名を選択してください。					
選択 企業名	会社コード	□座情報		型的種別	
▼ オオサキショウシ・ケイリフ・	0000000010	012 大崎駅前支 普通 1234567	店 給与 都度	質与描込	
□	0000000011	012 大崎駅前支 普通 1234567	店 総合	tāi∆	
上記の内容で登録します	上記の内容をクリアします				
		997			
₹5					

4-250

## a. お客様 I D情報

ア. お客様 I D変更不可とします。

#### イ. 利用者名

利用者名を20文字(全角半角含む)までで入力します。

#### ウ. 利用権限

作成するお客様 I Dの利用権限を「承認者」、「一般者」から選択します。 なお、利用権限別の企業向け本サービスサービス(システム初期値)は「第 2 編 1 章 メニューと利用権限」を参照。

## エ. 現ログインパスワード

現ログインパスワードを $6\sim12$ 桁の半角英数字混合で入力します。(画面上は「*」で表示)なお、お客様 I D と同じものを入力することはできません。

#### オ. 新ログインパスワード

新ログインパスワードを $6\sim12$ 桁の半角英数字混合で入力します。 (画面上は「*」で表示) なお、お客様 I Dと同じものを入力することはできません。

# カ. 新ログインパスワード(確認用) 確認のため上記オで入力した新ログインパスワードを再入力します。

(画面上は「*」で表示)

# キ. 現登録確認用パスワード

現登録確認用パスワードを6桁の半角数字で入力します。 (画面上は「*」で表示)

# ク. 新登録確認用パスワード

新ログインパスワードを6桁の半角数字で入力します。 (画面上は「*」で表示)

# ケ. 新登録確認用パスワード(確認用)

確認のため上記クで入力した新登録確認用パスワードを再入力します。 (画面上は「*」で表示)

#### コ. 現承認用パスワード

利用権限が「承認者」の場合のみ、現承認用パスワードを<u>10桁の半角数字</u>で入力します。(画面上は「*」で表示)

#### サ. 新承認確認用パスワード

新承認確認用パスワードを10桁半角数字で入力します。

(画面上は「*」で表示)

#### シ. 新承認確認用パスワード(確認用)

確認のため上記コで入力した新承認確認用パスワードを再入力します。 (画面上は「*」で表示)

#### ス. 都度振込利用

都度振込の利用を可能とする場合はチェックボックスをチェックします。

## セ. 現都度振込送信確認用パスワード

現都度振込送信確認用パスワードを10桁の半角数字で入力します。

(画面上は「*」で表示)

# ソ. 新都度振込送信確認用パスワード

新都度振込送信確認用パスワードを<u>10桁の半角数字</u>で入力します。 (画面上は「*」で表示)

タ. 新都度振込送信確認用パスワード(確認用)

確認のため上記セで入力した新都度振込送信確認用パスワードを再入力します。 (画面上は「*」で表示)

## チ. 都度振込取扱限度額

お客様 I Dにおける都度振込取扱限度額(金庫都度振込限度額≧都度振込取扱限度額とする)を千円単位で入力します。

なお、「0」を設定した場合は、為替契約情報で設定されている金庫都度振込限度額を都度振込取扱限度額として取扱います。

## ツ. パスワード設定変更

一定期間経過後にパスワードを変更するように企業へ促す場合、「強制変更あり」を選択します。パスワード変更を期間内に行わなかった場合、当 I Dはロック(利用規制)されます。初期値は「強制変更なし」をセットします。

## テ. 変更期間

「強制変更あり」を選択した場合、変更期間を「1ヵ月」、「3ヵ月」、「6ヵ月」、「1年」より選択します。

#### ト. アラーム期間

「強制変更あり」を選択した場合、変更期間が到来する何目前から変更を促すか「10日前」、「1ヵ月前」、「2ヵ月前」、「3ヵ月前」より選択します。

## <パスワード変更における強制パスワード変更について>

お客様 ID(管理者)が、お客様 ID(承認者、一般者)のパスワードを変更した場合は、パスワード変更されたお客様 ID(承認者、一般者)が、パスワード変更後、最初に本サービスサービスにログインすると変更されたパスワードの強制パスワード変更処理が必要となります。

なお、ユーザ自身がパスワードを変更した場合は、パスワード変更後、最初に本サービスサービスにログインしても変更したパスワードの強制パスワード変更処理は行いません。

## b. 利用企業

登録するお客様 I D(承認者、一般者)が利用できる会社コードを 1 つ以上選択します。

なお、表示する会社コードはお客様 I D (管理者) 配下に登録されているすべての 会社コードとします。

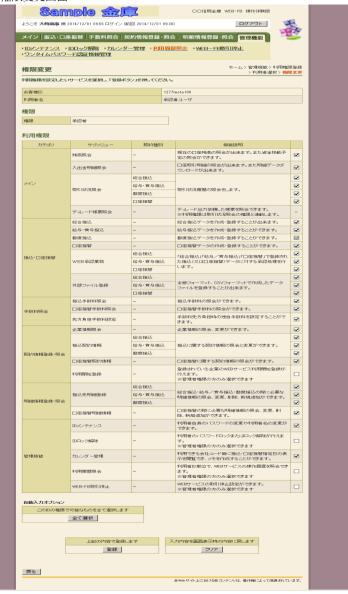
## c. 処理ボタン

ボタン名	処理内容			
登録	入力した内容でお客様 I D (承認者、) の登録処理を行い、登録 完了画面へ遷移します。			
クリア	入力した内容をクリアします。			
戻る	前画面へ遷移します。			

#### (5) 利用権限詳細設定

お客様 I D (管理者) がお客様 I D (承認者、一般者) に与えられている利用権限の変更をユーザ毎に行います。(管理者権限ユーザの利用権限は変更不可) 利用者選択画面から利用権限を変更する利用者を選択し、【利用権限の詳細を設定する】 ボタンをクリックすると権限変更画面が表示されます。

# <権限変更画面>



 $4-2\ 5\ 4$ 

# 権限

承認者権限の場合は「承認者」、一般者権限の場合は「一般者」と表示します。

## ② 利用権限

該当ユーザに設定されているサービス利用権限を表示するのでサービス利用可とする 場合は該当サービスのチェックボックスをチェックを入れ、サービス利用不可とする 場合はチェックボックスのチェックを外します。

## ③ 変更内容の反映

利用権限を変更した場合は、該当ユーザが次回ログインした時から有効となります。

# ④ 処理ボタン

C-11/7/					
ボタン名	処理内容				
全て選択	承認者/一般者権限でシステム上利用可能となっているサービ				
主(選択	スをすべて選択します。				
登録	利用権限変更処理を行い、利用権限登録完了画面へ遷移します。				
クリア	権限変更画面で変更した内容をクリアし、権限変更画面に遷移し				
297	た状態に戻します。				
戻る	前画面へ遷移します。				

## (6) 削除

お客様ID(承認者、一般者)の削除を行います。

利用者選択画面から削除するお客様 I Dを選択し、【削除】ボタンをクリックすると削除画面が表示されます。削除するお客様 I Dがトークンを利用していた場合、トークンの登録も併せて削除されます。

なお、削除されたお客様IDは復活させることはできません。

#### <削除画面>



① お客様 I D情報 削除するお客様 I D情報が表示されます。

## ② 処理ボタン

ボタン名	処理内容	
削除	削除処理を行い、削除完了画面へ遷移します。	
戻る	前画面へ遷移します。	

## (7) 処理結果

お客様 I D新規発行・編集・削除および利用権限詳細設定が実行された場合にそれぞれの処理結果画面を表示します。

#### <結果画面>



# ① 処理ボタン

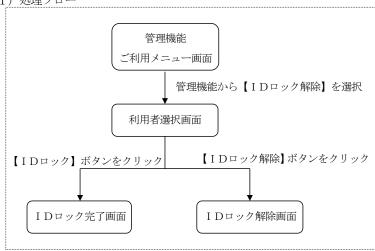
ボタン名	処理内容
IDメンテナンス	利用者選択画面へ遷移します。
TOP	管理業務のご利用メニュー画面へ遷移します。

# 19章 IDロック解除

企業ユーザが、お客様 I D (承認者、一般者) 単位に I Dのロックや I Dのロック解除を 行います。

なお、IDロック/解除は、お客様 ID(管理者)のみ利用可能な業務とし、お客様 ID(管理者)が IDロックされた場合は金庫で、IDロック解除または IDパスワード変更を行います。

# (1) 処理フロー



#### (2) 利用者選択

管理機能ご利用メニュー画面から【IDロック解除】ボタンをクリックすると、利用者 選択画面が表示されますので、IDロックまたはロック解除したい利用者および規制対 象を選択し、【IDロック】または【IDロック解除】ボタンをクリックします。

<利用者選択画面>



## ① 利用者一覧

登録されているすべてのお客様 I Dを管理者→承認者→一般者の利用権限順(同一権限内は I Dの昇順)に表示します。

なお、1画面に表示可能なお客様 I Dは10件までとし、10件以上のお客様 I Dが存在する場合は複数ページに分割して表示します。

## ② I Dロック

承認者または一般者権限ユーザの I Dロックを行います。 なお、詳細は「本編19章(3) I Dロック」を参照。

#### ③ IDロック解除

ロックされた承認者または一般者権限ユーザのIDロック解除を行います。 なお、詳細は「本編19章(4)IDロック解除」を参照。

#### ④ 絞込検索

お客様IDの絞込検索を行います。

なお、絞込検索は「お客様 I D検索」、「利用者名検索」、「利用者権限検索」、「I D状況検索」の条件で行います。(条件の組合せによる検索も可能)

#### a. お客様 I D検索

任意に入力したお客様IDまたはその範囲内に合致するお客様IDを検索します。

- ・単独指定・・・検索範囲開始と検索範囲終了に同一のお客様IDを入力します。
- ・範囲指定・・・「検索範囲開始」<「検索範囲終了」でお客様 I Dを入力します。

#### b. 利用者名検索

任意に入力した利用者名またはその語句を含む利用者名が登録されているお客様 I Dを検索します。

#### c. 利用権限検索

利用権限 (「管理者」「承認者」「一般者」) を指定することにより、該当する利用権限のお客様 I Dを検索します。

## d. I D状況検索

I D状況(「通常」、「ログイン規制」、「登録規制」、「承認規制」、「都度振込規制」)を指定することにより、該当する I D状況のお客様 I Dを検索します。

## ⑤ 処理ボタン

ボタン名	処理内容	
IDロック	IDロックを行い、IDロック完了画面へ遷移します。	
	ログイン規制のロック解除の場合は、ログインパスワードの編集画	
IDロック解除	面へ遷移します。	
	登録規制、承認規制、都度振込規制のロック解除の場合は、IDロ	
	ック解除を行い、IDロック解除完了画面へ遷移します。	
検索	絞込検索を実行し、検索結果で利用者選択画面を表示します。	
クリア	校込条件をクリアし、利用者選択画面を初期表示状態に戻します。	
戻る	管理機能のご利用メニュー画面へ遷移します。	

# (3) IDロック

お客様ID(承認者、一般者)のIDロックを行います。

利用者一覧から I Dロックするお客様 I D (承認者、一般者) および規制対象を選択し、

【IDロック】ボタンをクリックすると、該当のお客様IDがロックされ、IDロック 完了画面が表示されます。

なお、IDロックできるお客様IDは、利用者一覧のID状況でロックされていない規制とします。

No	規制対象	処理内容
1	ログイン規制	ログインパスワードのロックを行います。 ログイン規制が設定されたお客様 I Dはログインができなくな ります。
2	登録規制	登録確認用パスワードのロックを行います。 登録規制が設定されたお客様 I Dは登録確認用パスワードを使 う取引ができなくなります。
3	承認規制	承認用パスワードのロックを行います。 承認規制が設定されたお客様 I Dは承認用パスワードを使う取 引ができなくなります。 なお、一般者権限のお客様 I Dへの承認規制はできない。
4	都度振込規制	都度振込送信確認用パスワードのロックを行います。 都度振込規制が設定されたお客様 I Dは都度振込ができなくなります。 なお、都度振込利用不可のお客様 I Dへの都度振込規制はできない。

## (4) I Dロック解除

IDロック解除を行います。

利用者一覧から I Dロック解除を行います。お客様 I D (承認者、一般者) および規制対象を選択し、【 I Dロック解除】ボタンをクリックすると、 I Dロックが解除されます。なお、ロック解除できるお客様 I Dは、利用者一覧の I D状況でロックされている規制対象とします。

#### ① ログイン規制の I Dロック解除

ログイン規制解除画面が表示されますので、ロック解除する利用者がロック解除後の 初回ログインで必要となるログインパスワードを設定します。

なお、ロック解除された利用者がロック解除後初めてログインした場合は、ロック解除時に設定したログインパスワードでログインし、強制パスワード変更を行う必要があります。

<ログイン規制解除画面>

ϫ 金庫1277		ŝ	定庫1277 WEB-FB ×
ようこそ comp 様 20	11/04/27 13:15 ログイン (前回 2011/04/27 0	921)	ログアウト
メイン 振込・口	座振替   手数料照会   契約情報登錄	・照会 │明細情報登録・照	会 管理機能
→ <u>IDメンテナンス</u>	→ <u>IDロック解除</u> → <u>カレンダー管理</u> →	利用履歴照会 →WEB-FB	取引停止
編集			ホーム > 管理機能 > IDロック解除 > 利用者選択 > 編集
設定するログインバ	「スワードを入力して「登録ボタン」を押して	ください。	
お客様ID情報	ł		
お客様ID		a10005	
利用者名		cmp105	
利用権限		承認者	
ログインパスワード		※6~12桁で必ず数字、英字それぞれ1文3	(半角英数字) ソフトウェアキーボード入力
ログインパスワード(	確認用)	NO THE COURSE SEP CHICKLES	<u>ソフトウェアキーボード入力</u>
	上記の内容で登録します	入力内容を画面表示時の内容	宮に戻します
	登録	クリア	

# a. お客様 I D情報

お客様 I D情報が表示されますので、ロック解除後の初回ログインで使用するログインパスワードを入力します。

## b. 処理ボタン

ボタン名	処理内容
登録	IDロックの解除を行い、IDロック解除完了画面へ遷移しま
豆」以	す。
クリア	ログイン規制解除画面で変更した情報をクリアし、ログイン規
	制解除画面に遷移した状態に戻します。
戻る	前画面へ遷移します。

## ② 登録規制・承認規制・都度振込規制のIDロック解除

ロック解除時、パスワード変更は必要ないが、ロック解除された利用者がロック解除後、初めてログインした場合は、規制解除したパスワードの強制変更を行う必要があります。

なお、ロックされたパスワードを旧パスワードとして強制変更させたくない場合は、IDメンテナンスにより、パスワード変更を行う必要があります。

## (5) 処理結果

お客様ID(パブリックID)の「IDロック」および「IDロック解除」が実行され た場合にそれぞれの処理結果画面を表示します。



# <IDロック解除完了画面>



# ① 処理ボタン

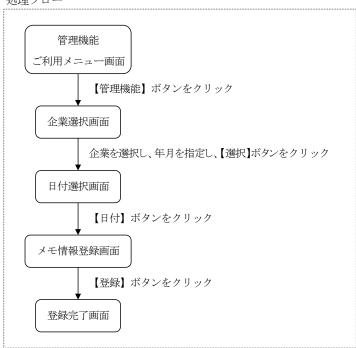
ボタン名	処理内容
IDロック解除	利用者選択画面へ遷移します。
TOP	管理業務のご利用メニュー画面へ遷移します。

# 20章 カレンダー管理

企業ユーザが、会社コード毎に振込・振替指定日の閲覧や任意のメモ情報を登録/変更します。

なお、登録されたメモ情報は、登録したユーザが指定されている日にログインするとメイン画面の「レポート欄」に表示されます。

#### (1) 処理フロー



## (2) 企業選択

管理機能ご利用メニュー画面から【カレンダー管理】ボタンをクリックすると、企業選択画面が表示されますので、メモ情報を登録する会社コードと対象年月を選択し、【選択】ボタンをクリックします。

なお、企業選択画面に表示されます企業は、企業ユーザが利用可能な企業とします。 <企業選択画面>



## ① 企業一覧

メモ情報登録を行う企業を選択します。 (複数選択は不可)

## ② 指定年月

メモ情報登録を行います。年月を指定します。 なお、指定年月は3ヵ月先まで指定可能とします。

## ③ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
選択	選択した企業の目付選択画面へ遷移します。
TOP	管理業務のご利用メニュー画面へ遷移します。

## (3) 日付選択

企業選択画面で選択された企業・年月に対するカレンダーが表示され、振込・振替指定 日やログインしているユーザは登録したメモ情報を見ることができます。

また、表示されたカレンダーの日付をクリックすることで、その日のメモ情報の登録/ 変更が行ええます。

# <日付選択画面>



4-267

## ① カレンダー情報表示

#### a. 振込·振替指定目

為替・口座振替契約情報に基づいた振込・振替指定日を、振込指定日は「振込」、振替指定日は「振替」と表示します。

なお、指定日が休業日となった場合は、指定日が休業日となった場合の扱いに応じてカレンダー表示します。

## b. メモ情報

メモ情報が登録されている場合は該当日付にメモ情報マークを表示します。 また、日付をクリックすることによりメモ情報登録画面を表示し、新規メモ登録や 内容確認・編集を可能とします。

なお、詳細は「本編20章(4)メモ情報登録」を参照。

## c. 表示内容

カレンダー上に表示するアイコンおよび文字は次のとおり。

No	アイコン	内容
1	(	メモ情報が登録されている場合に表示します。
2	<ul><li>無込</li><li>総</li><li>給</li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li>&lt;</li></ul>	振込指定日が指定されている場合、振込種別と合わせて 表示します。
3	振替	振替指定日が指定されている場合に表示します。

# ② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
日付	該当日付のメモ情報登録画面へ遷移します。
戻る	企業選択画面へ遷移します。
TOP	管理業務のご利用メニュー画面へ遷移します。

## (4) メモ情報登録

メモ情報の閲覧または登録を行います。

日付選択画面から日付をクリックするとメモ情報登録画面が表示されます。 なお、メイン画面の「レポート欄」に表示されますメモ情報は登録された日付のみとします。

# <メモ情報登録画面>



## ① メモ情報

任意のメモ情報(60文字)を入力します。

なお、既にメモ情報が登録されている場合は、登録されている内容が表示され、内容 の編集を可能とします。

# ② 指定日

振込・振替指定日が指定されている場合は種別(総合振込・給与振込・口座振替)を 赤字で表示します。

## ③ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
登録	入力したメモ情報を登録し、登録完了画面へ遷移します。
クリア	メモ情報登録画面で入力した情報をクリアし、メモ情報登録画面 に遷移した状態に戻します。
戻る	前画面へ遷移します。

## (5)登録完了確認

登録内容の登録完了確認を行います。

メモ情報登録画面で【登録】ボタンをクリックするとメモ情報が登録され、登録完了画面が表示されます。

#### <登録完了画面>



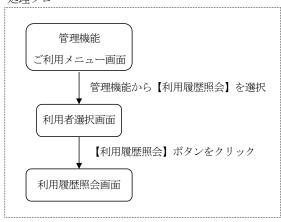
## ① 処理ボタン

ボタン名	処理内容	
カレンダー管理	企業選択画面へ遷移します。	
TOP	管理業務のご利用メニュー画面へ遷移します。	

# 21章 利用履歴照会

企業ユーザが、お客様 I D単位に本サービス操作履歴の照会を行います。 なお、利用履歴照会はお客様 I D(管理者)のみ可能なサービスとし、照会結果をCSV形式でダウンロード可能とします。

# (1) 処理フロー



## (2) 利用者選択

管理機能ご利用メニュー画面から【利用履歴照会】を選択すると利用者選択画面が表示されますので、履歴照会を行います。照会対照のお客様 I Dと照会期間を選択し、 【利用履歴照会】ボタンをクリックします。

<利用者選択画面>



## ① 利用者一覧

利用履歴照会を行うお客様 I Dを選択します。 (複数選択不可) なお、利用者一覧には登録されているすべてのお客様 I Dとします。

#### ② 照会期間

利用履歴照会の照会期間を「期間指定」または「日付指定」から1つ選択(ラジオボタンをクリック)します。

#### a. 期間指定

期間指定の場合は「当日分」、「前日分」、「当月分」、「前月分」から選択します。

## b. 日付指定

日付指定の場合は「検索開始日付」と「検索終了日付」で指定します。 なお、単独指定の場合には検索開始日付と検索終了日付に同一の日付を入力します。

#### ③ 絞込検索

お客様IDの絞込検索を行います。

なお、絞込検索は「お客様 I D検索」、「利用者名検索」、「利用者権限検索」の条件で行います。(条件の組合せによる検索も可能)

#### a. お客様 I D検索

任意に入力したお客様IDまたはその範囲内に合致するお客様IDを検索します。

単独指定

「検索範囲開始」と「検索範囲終了」に同一のお客様IDを入力します。

・範囲指定

「検索範囲開始」<「検索範囲終了」でお客様IDを入力します。

## b. 利用者名検索

任意に入力した利用者名またはその語句を含む利用者名が登録されているお客様 I Dを検索します。

## c. 利用者権限検索

利用権限 (「管理者」、「承認者」、「一般者」) を指定することにより、該当する利用権限のお客様 I Dを検索します。

## ④ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
利用履歴照会	利用履歴照会を実行し、利用履歴照会画面へ遷移します。
検索	絞込検索を実行し、検索結果で利用者選択画面を表示します。
クリア	絞込条件をクリアします。
戻る	前画面へ遷移します。

#### (3) 利用履歴照会

利用者選択画面にて指定した内容で利用履歴照会を行います。

なお、1画面に表示可能な履歴は20件までとし、20件以上の履歴が存在する場合は 複数ページに分割して表示します。

また、1回で照会できる履歴件数は100件までとし、100件以上存在する場合は、エラーとなるので、再度、条件を設定して照会を行います。

<利用履歴照会画面>



4-274

## 検索条件

検索条件(「お客様 I D」、「利用者名」、「利用権限」、「検索期間」)を表示します。

#### ② 利用状況

操作履歴を古い順に表示します。

a. 利用日時

利用日付および時間を表示します。

## b. 利用業務

上記 a の利用時間に使用したサービス名を表示します。

# c. 利用画面

上記aの利用時間に使用したサービスの画面名を表示します。

# d. 利用内容

前述cの利用画面における操作内容(ボタン名称)を表示します。

## ③ 利用履歴ダウンロード

【利用履歴照会】ボタンをクリックすることにより、照会した履歴情報をCSV形式によりダウンロードします。

## <利用履歴CSVフォーマット>

No	項目名	備考
1	お客様ID*	最大12桁の半角英数
2	利用者名*	
3	利用権限*	
4	検索期間*	
5	利用日時	YYYY/MM/DD hh時mm分
6	利用業務	
7	利用画面	
8	利用内容	

 $[*]No1\sim4$ は最初の1行のみとなる。

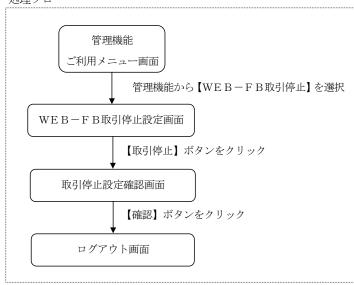
# ④ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
利用履歴ダウンロード	利用履歴照会処理の内容をCSV形式によりダウンロードします。
戻る	利用者選択画面へ遷移します。

# 22章 法人IB-W取引停止

企業ユーザが、本サービス取引 (ログインおよび本サービス取引) の停止を行います。 なお、本サービス取引停止は企業管理者のみ行うことができます。

# (1) 処理フロー



## (2) 取引停止設定

管理機能ご利用メニュー画面から【法人 I B—W取引停止】ボタンをクリックすると、取引停止設定画面が表示されますので、契約状況を確認後、必要に応じて連絡事項を入力し、【取引停止】ボタンをクリックします。

<取引停止設定画面>



- ① 利用者一覧 取引停止となる利用者一覧が表示されます。
- ② 企業一覧 取引停止となる企業一覧が表示されます。
- ③ 連絡事項入力取引停止事由等、金庫への連絡事項を100文字以内で入力する。

## ④ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
取引停止	取引停止設定確認画面へ遷移します。
戻る	前画面へ遷移します。

## (3) 取引停止確認

取引停止内容の確認を行います。

法人IB-W取引停止の設定内容を確認後、【確認】ボタンをクリックします。 <取引停止設定画面>



- ① 利用者一覧 取引停止となる利用者一覧が表示されます。
- ② 企業一覧 取引停止となる企業一覧が表示されます。
- ③ 連絡事項入力 入力した連絡事項が表示されます。
- ④ 処理ボタン

〜遷

## (4) ログアウト

法人 I B - W取引停止設定が完了するとログアウト画面が表示され、強制ログアウトとなります。

なお、取引を再開する場合は、金庫に連絡します。

#### <ログアウト画面>



## 留意事項

取引停止時の企業ユーザおよび本サービス取引の取扱いは次のとおり。

松川け正的の正来ー ノわる	
	取引停止時の取扱い
ログイン中のユーザ	法人IB-Wサービス取引停止を行ったお客様ID(管
	理者)は、取引停止結果として強制ログアウト画面へ遷
	移します。
	法人IB-Wサービス操作中のお客様ID(承認者、一
	般者)は、企業編から強制ログアウトさせ、強制ログア
	ウト画面へ遷移します。
ログインパスワード	企業マスタ・企業パブリックともにロック状態としま
	す。
メール通知	企業設定時:金庫宛に通知します。
	金庫設定時:企業宛に通知します。
予約中の振込・振替データ	決済・確保・為替発信・口座振替ロギング登録のホスト
	への電文送信を停止します。

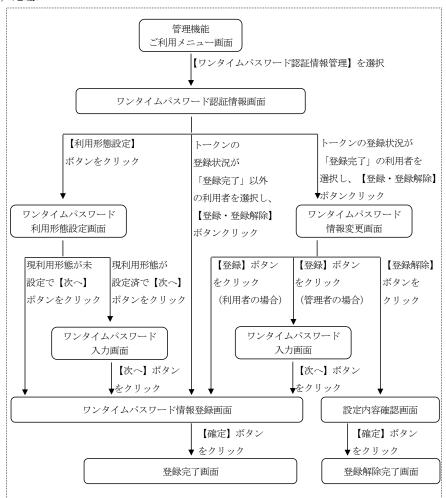
## ② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
このウィンドウを閉じる	ログアウト画面のウィンドウを閉じます。

# 23章 ワンタイムパスワード認証情報管理

企業ユーザが、ワンタイムパスワードの登録・変更・登録解除を行います。 なお、ワンタイムパスワード認証情報管理は企業管理者のみ行うことができます。

# (1) 処理フロー



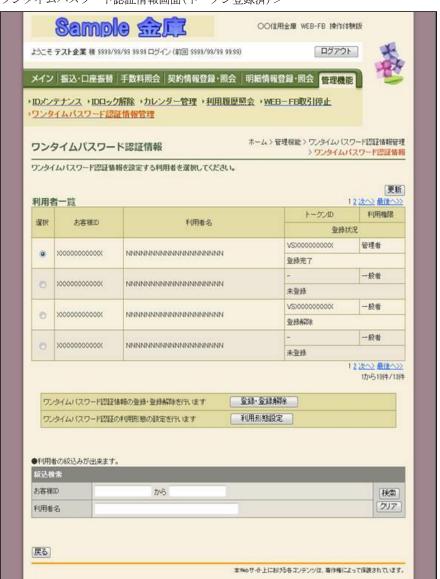
(2) ワンタイムパスワード認証情報画面 ワンタイムパスワードの登録・変更・登録解除を行います。

<ワンタイムパスワード認証情報画面(トークン未登録)>



- 利用形態設定 トークンの登録を行います。
- ② 処理ボタン

	ボタン名	処理内容
利月	用形態設定	ワンタイムパスワード利用形態設定画面へ遷移します。
戻る	5	管理機能のご利用メニュー画面へ遷移します。



## ① 利用者一覧

お客様 I D (管理者) の場合は、登録されているすべての「お客様 I D」を管理者→ 承認者→一般者の利用権限順(同一権限内は I Dの昇順) に表示します。

なお、1 画面に表示可能な「お客様 I D」は10件までとし、10件以上の「お客様 I D」が存在する場合は、複数ページに分割して表示します。

# ② 登録·登録解除

「お客様ID」に対して、トークンの登録・登録解除を行います。 選択したお客様IDが管理者の場合は、トークンの登録のみ可能です。

## ③ 利用形態設定

トークンの登録方法の変更を行います。利用形態設定を行うと、現在登録されているトークンはすべて登録解除されます。

## ④ 絞込検索

「お客様ID」の絞込検索を行います。

なお、絞込検索は「お客様 I D」「利用者名」の条件で行います。(条件の組合せによる検索も可能)

#### a. お客様 I D検索

任意に入力した「お客様 I D」またはその範囲内に合致する「お客様 I D」を検索します。

単独指定

「検索範囲開始」と「検索範囲終了」に同一の「お客様ID」を入力します。

· 範囲指定

「検索範囲開始」<「検索範囲終了」で「お客様ID」を入力します。

#### b. 利用者名検索

任意に入力した利用者名またはその語句を含む利用者名が登録されている「お客様 ID」を検索します。

# ⑤ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
	【登録状況が「登録完了」の場合】
	ワンタイムパスワード情報変更画面へ遷移します。
	【登録状況が「登録完了」以外の場合】
登録・登録解除	管理者の場合:
	ワンタイムパスワード情報登録画面へ遷移します。
	利用者の場合:
	ワンタイムパスワード入力画面に遷移します。
利用形態設定	ワンタイムパスワード利用形態設定画面へ遷移します。
検索	絞込検索を実行し、検索結果でワンタイムパスワード認
1974	証情報画面を表示します。
クリア	絞込検索をクリアします。
戻る	管理業務のご利用メニュー画面へ戻ります。

(3) ワンタイムパスワード利用形態設定画面 ワンタイムパスワードの利用形態を選択します。

<ワンタイムパスワード利用形態設定画面)>



① 利用形態 現利用形態を表示します。 新利用形態は、現利用形態と異なる利用形態を選択可能です。

# ② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
	【現利用形態が未設定の場合】
Vita o	ワンタイムパスワード情報登録画面へ遷移します。
次へ	【現利用形態が設定済の場合】
	ワンタイムパスワード入力画面へ遷移します。
戻る	ワンタイムパスワード認証情報画面へ戻ります。

(4) ワンタイムパスワード入力画面 現在ご利用中のワンタイムパスワードを入力します。

<ワンタイムパスワード入力画面>



# 利用者情報

「お客様 I D」「利用者名」「利用権限」「シリアル番号」「登録状況」を表示します。

利用形態として「管理者、利用者が同じトークンを利用する」を選択している場合、「お客様 I D」に共通トークンと表示され、「利用者名」「利用権限」は「-」で表示されます。

② 現在ご利用中のワンタイムパスワード入力 現在ご利用中のワンタイムパスワードを入力します。

# ③ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
次へ	ワンタイムパスワード情報登録画面へ遷移します。
戻る	前画面 (ワンタイムパスワード利用形態設定画面、または ワンタイムパスワード情報変更画面) へ戻ります。

(5) ワンタイムパスワード情報登録画面 お客様 I Dに登録するトークンの情報を入力します。

<ワンタイムパスワード情報登録画面>

Sample s	金庫	○○信用金/	車 WEB-FB 持作体験版	
ようこそ テスト企業 様 9999/99/99 99:99	ログイン (前回 9999/99/99 9	9: 99)	ログアウト	*
メイン 振込・口座振替 手数料	照会 契約情報登録・照	会 │ 明細情報登録	·照会「管理機能	100
・IDメンテナンス ・IDロック解除 ・カ ・ワンタイムバスワード認証情報管理		既会 →WEB-FB®	对停止	
ワンタイムパスワード情報	登録 > クン		着能 > ワンタイムパスワード 接報 > ワンタイムパスワード > <mark>ワンタイムパスワ</mark>	利用形態設3
ご利用を開始するワンタイムパスワードの シリアル番号、ワンタイムパスワードと承		定」ボタンを押してください	, 10	
利用形態				
現利用形態	-			
新利用形態	管理者、利用者が同じトーク	ンを利用する。		
利用者情報				
お客様ID	共通トークン			
利用者名	共通ドージン			
利用格限	-			
シリアル番号	_			
登録状況	未登録			
	トーケンに表示されている半月		lo	
OFface to Face 1 2 3 4 押す 6 7 8 9 1 0 OK SHITTE WARE	「1」ボタンを押しトークンを押しトークンでます。 6 行の数にます。 7 人力側に入力してください ※同じバスワードは連続 使用できませんので、バスワードをので、バスワードをはのしている。 がたなバスワードはタンことであら「示されます」 (新たなバスワードの) 15 秒~30 秒ほどから	って、 れた フード も新さい を押さばを押 を表示には、		
	ワードの <b>左から6桁目</b> を入力し フードの <b>左から10桁目</b> を入力し 上記の内容で観 確定	でください。		
戻る		本Webサイト上における名	コンテンツは、著作権によって保	携されています

4-287

## ① 利用形態

現利用形態と新利用形態を表示します。 ※利用形態を設定、変更する場合に表示されます。

# ② 利用者情報

「お客様 I D」「利用者名」「利用権限」「シリアル番号」「登録状況」を表示します。

利用形態として共通登録「管理者、利用者が同じトークンを利用する」を選択している場合、「お客様 I D」に共通トークンと表示され、「利用者名」「利用権限」は「-」で表示されます。

# ③ 登録トークン情報

登録するトークンのシリアル番号とトークンに表示されたパスワードを入力します。

# ④ 承認用パスワード入力

登録内容が正しければ「承認用パスワード」を入力し、【確定】ボタンをクリックすることで、トークンの登録処理が行われます。

なお、承認用パスワード入力方法は、「全桁数入力方式」または「PIN方式」を金庫毎に選択します。

#### ⑤ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
完了	登録完了画面へ遷移します。

## (6)登録完了画面

登録内容の登録完了確認を行います。

ワンタイムパスワード情報登録画面で【確定】ボタンをクリックすると、登録完了画面 が表示されます。

# <登録完了画面>



# ① 処理ボタン

ボタン名	処理内容
ワンタイムパスワード認 証情報管理	ワンタイムパスワード認証情報画面へ遷移します。
TOP	管理業務のご利用メニュー画面へ遷移します。

## (7) ワンタイムパスワード情報変更画面

お客様IDのワンタイムパスワードの登録情報の表示を行います。

トークンを変更する場合は、【登録】ボタンをクリックすると、お客様 I Dの利用権限、 登録状況に応じてワンタイムパスワード入力画面、もしくはワンタイムパスワード情報 登録画面が表示されます。

トークンの登録を解除する場合は、【登録解除】ボタンをクリックすると、設定内容確認画面が表示されます。

<ワンタイムパスワード情報変更画面>

Sampl	○○信用金庫 WEB-FB 操作体験版			
ようこそ テスト企業 様 9999/99/99 99.99 ロゲイン (前回 9999/99/99 99.99)				
メイン 振込・口座振替 手数料照会 契約情報登録・照会 明細情報登録・照会 管理機能				
	・IDメンテナンス トIDロック解除 トカレンダー管理 ト利用履歴照会 トWEB-FB取引停止 ・ <mark>ワンタイムバスワード認証情報管理</mark>			
ワンタイムパスワー	ト ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			
設定する内容を選択してくだ	<b>ટા</b> .			
利用者情報				
お客様ID	xxxxxxxx			
利用者名	ииииииииииииииии			
利用権限	一般者			
トークンID	VSXXXXXXXX			
登録状況	登錄完了			
設定変更				
新し、トークンの登録を行う	<b>●録</b>			
トーケンの登録を解除する  登録解除				
戻る				
	本Webサイト上における各コンテンツは、著作権によって保護されています。			

# 利用者情報

「お客様 I D」「利用者名」「利用権限」「シリアル番号」「登録状況」を表示します。

利用形態として「管理者、利用者が同じトークンを利用する」を選択している場合、「お客様 I D」に共通トークンと表示され、「利用者名」「利用権限」は「-」で表示されます。

# ② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
	【トークンの登録状況が「登録完了」の管理者の場合】
登録	ワンタイムパスワード入力画面へ遷移します。
豆啄	【上記以外の場合】
	ワンタイムパスワード情報登録画面へ遷移します。
登録解除	設定内容確認画面へ遷移します。
戻る	ワンタイムパスワード認証情報画面へ戻ります。

#### (8) 設定内容確認画面

設定内容を確認し、【確定】ボタンをクリックすると登録解除完了画面が表示されます。

<設定内容確認画面>



# 利用者情報

「お客様 I D」「利用者名」「利用権限」「トークン I D」「登録状況」を表示します。

## ② 設定変更

「変更内容」に登録解除を表示します。

# ③ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
確定	登録解除完了画面へ遷移します。
戻る	ワンタイムパスワード情報変更画面へ戻ります。

#### (9) 登録解除完了画面

登録解除完了確認を行います。

設定内容確認画面で【確定】ボタンをクリックすると、登録解除完了画面が表示されます。

## <登録解除完了画面>



ボタン名	処理内容
ワンタイムパスワード認 証情報管理	ワンタイムパスワード認証情報画面へ遷移します。
TOP	管理業務のご利用メニュー画面へ遷移します。

## 24章 収納業務(マルチペイメント)

企業ユーザが、総合振込契約、給与/賞与振込契約または都度振込契約口座を支払口座と した税金・各種料金の払込み(収納取引)を行います。

また、払込実施時に二重払込判定を行い、二重払込と判定された場合には警告メッセージを表示します。

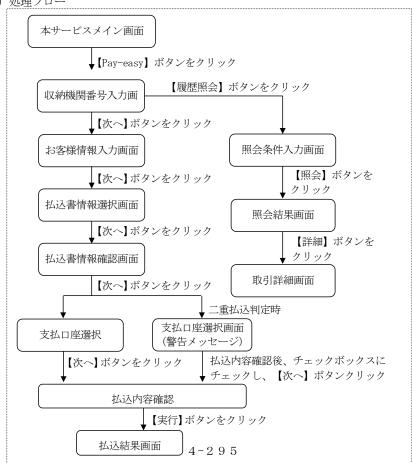
#### (1) 対象科目

「当座」、「普通」、「貯蓄」、「ネット」、「職員預り金」、「カードローン」とします。

#### (2) 対象口座

総合振込契約、給与/賞与振込契約または都度振込契約されている口座を対象とします。 なお、口座振替契約のみの本サービスサービス契約者は利用不可とします。

#### (3) 処理フロー



#### (4) 収納機関番号入力

メイン画面の【Pay-easy】のアイコンまたは【税金・各種料金の払込み】をクリックすると収納機関番号入力画面が表示されます。

<収納機関番号入力画面>



① 収納機関番号 払込書に記載される収納機関番号を入力します。

## ② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
次へ	お客様情報入力へ遷移します。
履歴照会	取引履歴照会画面へ遷移します。

#### (5) お客様情報入力

お客様情報を入力する。

お客様情報入力画面からお客様情報を入力し、【次へ】ボタンをクリックすると、払込 書情報選択画面が表示されます。

<お客様情報入力画面>



- ① 納付番号 払込書に記載される納付番号を入力します。
- ② 納付区分 払込書に記載される納付区分を入力します。
- ③ 確認番号払込書に記載される確認番号を入力します。
- ④ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
次へ	払込書情報選択画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

#### (6) 払込書情報選択

払込を行う払込書を選択します。 (複数選択可)

払込書情報選択画面から払込書を選択し、【次へ】ボタンをクリックすると、払込書情報確認画面が表示されます。

<払込書情報選択画面>



- ① 払込金額 払込元金と延滞金を足し合わせた金額。
- ② 払込手数料 払込金額を元に算出します。なお、手数料は各金庫にて定義します。
- ③ 払込区分 MPN照会応答電文(下り)に含まれる情報の払込書区分により(未払い・支払済み)を表示します。
- ④ 払込順 確認番号入力により払込を行い場合は、当該明細を最優先にします。
- ⑤ 処理ボタン

	ボタン名	処理内容
次へ	`	払込書情報確認画面へ遷移します。
戻る	)	前画面へ戻ります。

#### (7) 払込書情報確認

払込先情報を確認します。

内容確認後、【次へ】ボタンをクリックすると支払口座選択画面が表示されます。

<払込書情報確認画面>



## ① 払込内容

a. 払込金額 払込元金と延滞金を足し合わせた金額。

# b. 内延滞金 延滞金を表示します。

- c. 内手数料 払込金額を元に算出します。
- ② 払込先からのお知らせ MPN1照会応答電文(下り)に詳細表示情報が含まれている場合は表示します。
- ③ 払込金額合計 各払込書の合計金額を足し合わせた金額を表示します。

## ④ 処理ボタン

	ボタン名	処理内容
ĺ	次へ	支払口座選択画面へ遷移します。
I	戻る	前画面へ戻ります。

#### (8) 支払口座選択

FB契約口座が表示されますので、支払口座を選択します。

支払口座選択後、【次へ】ボタンをクリックすると払込内容確認画面が表示されます。 <支払口座選択画面>



#### 処理ボタン

1	C21/1/ V	
	ボタン名	処理内容
	次へ	払込内容確認画面へ遷移します。 なお、払込内容が二重払込と判定された場合は、払込内容確認画 面に警告メッセージを表示します。
	戻る	前画面へ戻ります。

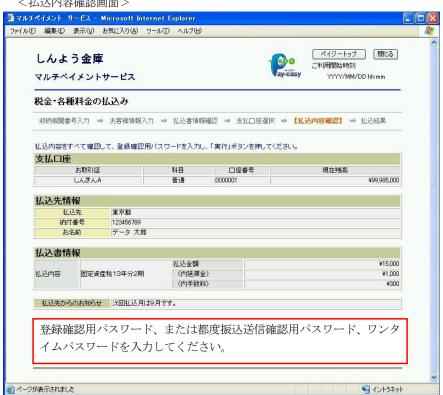
#### (9) 払込内容確認

払込内容を確認し、払込を行います。

払込内容が表示されますので、払込内容確認後、登録確認用パスワード、都度振込送信 確認用パスワード(注)、ワンタイムパスワード、またはワンタイムパスワード(取引 認証)を入力し、【実行】ボタンをクリックすると払込処理が行われ、払込結果画面が 表示されます。

なお、本払込の内容が二重払込と判定された場合は、二重払込である旨の警告メッセー ジを表示します。

<払込内容確認画面>



(注) 払込内容確認画面において、総合振込・給与/賞与振込を契約している企業は登録確 認用パスワード入力欄を表示します。

都度振込契約のみの企業は、都度振込送信確認用パスワード入力欄を表示します。

ボタン名	処理内容
実行	払込処理を実行し、払込結果画面へ遷移します。
中止	払込中止画面へ遷移します。

#### <払込内容確認画面(二重払込判定時)>

2012/08/22 12:89
(記) ⇒ 払込結果
※記】 ⇒ 払込結果
residents.
<i>ください。</i>
在残高
¥999.433.709
¥3,000
¥0
¥0
¥3,000

# 留意事項

二重払込と判定された場合、払込内容画面に表示されている内容を確認後、チェックボックスにチェックし、【実行】ボタンをクリックすることで払込が行われます。 <二重払込警告メッセージ>

□ 今回ご指定の払込情報と同一内容の払込を既にご依頼いただいております。 収納サービスの履歴照会にて、受付日時:平成○○年○○月○○日○○時○○分○○秒の払 込情報をご確認下さい。

よろしければ、チェックボックスにチェックを入れてください。

なお、二重払込の判定条件については、「本編5章(8)補足:二重振込チェック」を参照。

# ② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
実行	払込処理を実行し、払込結果画面へ遷移します。
中止	払込中止画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻る。

#### (10) 払込結果確認

払込処理の結果表示を行います。

<払込結果画面>



#### 処理ボタン

ボタン名	処理内容
閉じる	ブラウザを終了します。
払込結果の印刷	払込結果の印刷を行います。
未払分の照会	払込を継続する場合、払込書照会方式選択画面へ遷移します。

#### (11) 取引履歴照会

収納サービスの取引履歴照会を行います。

収納機関番号入力画面(ペイジートップ画面)から【履歴照会】ボタンをクリックする と照会条件入力画面が表示されます。

<照会条件入力画面>



## 照会条件

取引履歴照会のキーとなる条件(取引日時、取引口座)を指定します。

## ② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
照会	照会結果画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。

#### (12) 照会結果

照会条件入力画面で指定した条件で照会画面が表示されます。

<照会結果画面>



ボタン名	処理内容
詳細	取引履歴照会詳細画面へ遷移します。
戻る	前画面へ戻ります。
続きを照会する	3明細目以降の明細がある場合を次画面へ遷移します。

#### (13) 取引詳細

取引履歴照会の取引詳細画面が表示されます。

なお、照会対象の取引が二重払込実行明細の場合、「備考」欄に「二重払込承認:あり」を表示します。

<取引詳細画面>

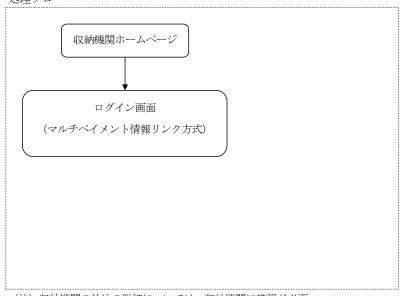


ボタン名	処理内容
閉じる	ブラウザを終了します。
払込結果の印刷	払込結果の印刷を行います。

# 25章 収納業務(マルチペイメント)情報リンク方式ログイン

企業ユーザが、情報リンク方式によるお客様 I D(管理者)およびお客様 I D(承認者、一般者) での税金・各種料金の払込み(収納取引) での I D・ログインパスワード方式は 次のとおり。

## (1) 処理フロー



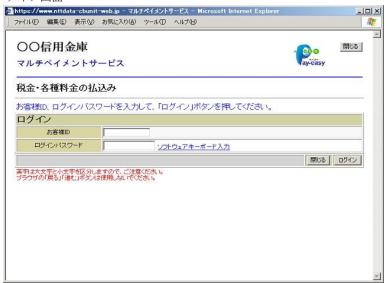
(注) 収納機関の払込の詳細については、収納機関に確認が必要。

#### (2) マルチペイメント情報リンク方式ログイン

お客様 I D (管理者) およびお客様 I D (管理者、利用者) での税金・各種料金の払込み (収納取引) での I D・ログインパスワード方式にてログインを行います。

< I D・パスワード方式>

ログイン画面



# a. ログイン

マルチペイメント情報リンク方式にてログインするお客様 I Dおよびログインパスワードを入力します。

ア. お客様 I D  $(6\sim1~2$ 桁の半角英数字) 「お客様 I D (管理者、承認者、一般者)」を入力します。

イ. ログインパスワード (6~12桁の半角英数字)

「お客様 I D」に登録されているログインパスワードを入力します。 なお、入力したログインパスワードは画面上「*」で表示します。

# b. 処理ボタン

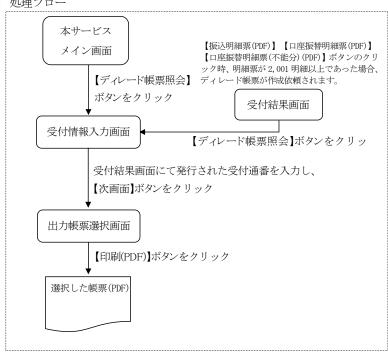
ボタン名	処理内容
閉じる	マルチペイメント情報リンク方式ログイン画面を閉じます。
ログイン	マルチペイメントサービス画面へ遷移します。

# 26章 ディレード帳票照会

企業ユーザが、取引状況照会にて 2, 0 0 1 明細以上の明細票を出力しようとした場合、ディレード帳票の扱いとなり、帳票が作成依頼されます。

本メニューでは、作成依頼されたディレード帳票をPDF出力します。

#### (1) 処理フロー



(2) ディレード帳票作成依頼の受付結果(「振込取引状況一覧」「口座振替取引状況一覧」) 「振込明細票(PDF)」「口座振替明細票(PDF)」「口座振替明細票(不能分)(PDF)」ボタン 押下時に、選択対象の持込明細が2,001明細以上である場合は、ディレード帳票が 作成依頼されます。

なお、詳細は「本編3章(5)取引状況一覧」を参照。

#### <受付結果画面>



ボタン名	処理内容
ディレード帳票照会	受付情報入力画面へ遷移します。
取引状況照会	取引状況照会画面へ遷移します。

#### (3) 受付情報入力

受付結果画面にて表示された受付通番を入力し、対象のディレード帳票を表示します。 なお、未入力の場合はディレード帳票の作成依頼を受け付けたすべてのディレード帳票 を表示します。

## <受付情報入力画面>



ボタン名	処理内容
次画面	帳票出力選択画面へ遷移します。
TOP	メイン画面へ遷移します。

#### (4) 帳票出力選択

受付情報入力画面にて依頼された帳票を一覧表示し、エンドユーザが選択した帳票を PDF出力します。

#### <帳票出力選択画面>



## 処理ボタン

ボタン名	処理内容
印刷(PDF)	選択したディレード帳票をPDF形式で出力します。
戻る	受付情報入力画面へ遷移します。

# お問い合わせ先

お問い合わせは、下記までお願いいたします。

館山信用金庫 業務部 業務管理課

 $\begin{array}{l} {\rm T} \to {\rm L} : 0 \; 4 \; 7 \; 0 - 2 \; 9 - 3 \; 0 \; 1 \; 3 \\ {\rm F} \; {\rm A} \; {\rm X} : 0 \; 4 \; 7 \; 0 - 3 \; 0 - 8 \; 1 \; 4 \; 1 \\ {\rm E} \; - {\rm Mail} : {\rm tateshin@sage. \; ocn. \; ne. \; jp} \end{array}$